



DVDナビゲーション・ETC内蔵
DVD/CD AVシステム

AVN3303D

取扱説明書

ナビゲーション編

お買い上げいただき、ありがとうございます。

正しくご使用いただくために、
この「取扱説明書」をよくお読みください。

また、お読みになった後も必要なときに
すぐご覧になれるよう大切に保管してください。

FUJITSU TEN

NAVIGATION SYSTEM

ナビゲーションシステム

ナビゲーションは、あくまで走行の参考として

地図と音声で案内するものですが、精度により、

まれに不適切な案内をする場合があります。

案内ルートを走行するときは、

必ず実際の交通規制（一方通行など）にしたがってください。

地図データベースについて

このGPSナビゲーションシステムの「地図」は財団法人日本デジタル道路地図協会作成の「全国デジタル道路地図データベース」と株式会社ゼンリンの地理情報に基づいて、株式会社デンソーと株式会社トヨタマップマスターが制作したものです。

ただし、調査時期やその取得方法により現場の状況と異なる場合があるため、使用に際しては実際の道路状況および交通規制にしたがってください。

地図データの詳細につきましては、MENUの「使用データ」、または地図ディスクのバックカードをご覧ください。

いかなる形式においても著作権者に無断でこの地図の全部または一部を複製し、利用することを固く禁じます。

この地図の作成に当たっては、国土交通省国土地理院発行の5万分の1地形図および2.5万分の1地形図を使用しました。

この地図の作成に当たっては、国土情報整備事業の一環として国土交通省国土地理院において作成された、国土数値情報を使用しました。

この地図の作成に当たっては、財団法人日本デジタル道路地図協会の全国デジタル道路地図データベースを使用しました。

交通規制データの保証について

この地図に使用している交通規制データは、道路交通法に基づき全国交通安全活動推進センターが作成した交通規制番号図を用いて（財）日本交通管理技術協会（TMT）が作成したものを使用しています。

道路交通規制の優先について

このデータが現場の交通規制と違う場合は、現場の交通規制標識・標示等にしたがってください。

著作権および使用実施権について

この地図に使用している交通規制データの著作権は、（財）日本交通管理技術協会（TMT）が有し、二次的著作物作成の使用実施権は（株）ゼンリンが取得しています。

この地図に使用している交通規制データを無断で複写複製・加工または改変することはできません。

©財団法人 日本デジタル道路地図協会

©TMT

©（株）デンソー & （株）ゼンリン & （株）トヨタマップマスター

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、以下の表示をしています。その表示と内容をよく理解してから本文をお読みください。

取り扱い上のご注意

測位状態が安定してから走行する

GPSマークが表示されてから走行してください。測位状態が不十分なときに走り出すと
自車位置がずれる場合があります。

走行中は、一部の細街路を消去します

安全のため、走行中は細街路を地図に表示しません。（ただし、細街路を走行している場合は除きます）

本書の画面と実際の画面は、地図DVD-ROMの作成時期・種類などによって異なる
ことがあります。



この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

本機のために必ず守っていただきたいことや、知っておくと便利なことを下記の表示で記載
しています。



知っておくと便利なこと
知っておいていただきたいこと

製品に添付されている各種説明書や保証書などは必ずお読みください。

これらの指示を守らなかったことによる不具合に対しては、当社は責任を負いかねます。
仕様変更などにより、本書の内容と本機が一致しない場合もありますのでご了承ください。

本書はやさしく取り扱ってください。

無理に広げたり引っ張ったりするとページがバラバラになってしまう場合があります。
やさしい取り扱いをお願いします。

はじめに

1. 本書の見方	10
2. 特長	12
3. GPSナビゲーションについて ...	16
ナビゲーション画面の見方	16
4. GPSについて	18
GPSを利用できないとき	18
5. VICS (FM) FM多重放送 (一般文字情報)の切り替えについて	19

基本操作

1. メニュー画面・リスト画面 について ...	20
メニュー画面	20
リスト画面の切り替え方	22
・ の切り替え表示	22
前・次の切り替え表示	22
50音順の切り替え表示	22
行の切り替え表示	22
ページの切り替え表示	22
マークの切り替え表示	23
種類の切り替え表示	23
地域の切り替え表示	23
施設項目の切り替え表示	23
2. ヒント機能	24
ヒント機能の操作	24
3. 画面の調整・音声の設定	25
画面の調整	25
画質調整画面を表示するには	25
コントラスト (鮮明度) / 明るさ調整 ...	25
ライト点灯時に昼画表示に するには ...	25

画面を消すときは	25
地図の表示色の切り替え	26
時計表示の切り替え	26
音量の設定	27
音量を調節する	27
高速時の自動音量の切り替え を設定する	27
操作説明音声の設定	28
操作説明音声を設定する	28
ハートフル音声の設定	28
ハートフル音声を設定する	28
4. 地図の表示	29
現在地の表示	29
地図の移動 (ワンタッチスクロール)	30
地図の移動	30
スクロール時の位置名称 表示を設定する ...	31
タッチスイッチ (コマンド) の表示切り替え ...	31
タッチスイッチの 表示を切り替える ...	31
タッチスイッチの 表示を設定する	32
ショートカット	33
ショートカットを設定する	34
ショートカットを解除する	34
地図縮尺の切り替え	35
希望の縮尺に切り替える	35
目的地までのルート表示縮尺 に切り替える ...	36
市街図の表示	37
市街図表示に切り替える	37
市街図表示を解除する	37
施設の内容を表示する	38
地図向きの切り替え	39

地図の向きを切り替える	39
フロントワイド表示の切り替え	40
フロントワイド表示を設定する	40
2画面表示の切り替え	41
2画面表示に切り替える	41
右画面を操作する	41
3D表示	42
周辺施設表示	42
VICS表示	42
2画面表示を解除する	42
ハイウェイモード画面	
(高速略図)	43
ハイウェイモード画面を	
操作する	44
ハイウェイモード画面を	
解除する	44
3D表示の設定	45
3D表示に切り替える	45
バーチャタウンマップを	
表示する	45
バーチャタウンマップの視点を	
調整する	46
見下ろす角度を調整する	47
地図向きを回転する	48
ルート方向アップ表示を	
設定する	48
ビルの高さを設定する	49
スケラブルフォント地図	
表示を設定する	50
3D表示を解除する	50
ビジュアルシティマップの表示	51
ビジュアルシティマップ	
表示を設定する	51
シーズンレジャーランドマーク	
の表示	52

シーズンレジャーランドマーク	
表示を設定する	52
ポップアップ名称の表示	53
ポップアップ表示を設定する	53
立体ランドマークの表示	54
立体ランドマークを表示する	54
立体ランドマークの内容を	
表示する	54
交通事故多発地点警告	55
交通事故多発地点警告を	
設定する	55
ボトルネック踏切表示	55
道路形状警告	56
道路形状警告を設定する	56
県境案内の設定	57
県境案内表示を設定する	57
施設の表示	58
走行中に簡易操作で表示する	60
施設ランドマークを消去する	60
複数ジャンルを表示する	61
周辺の施設を検索する	62
ルートを考慮したリストを	
表示する	63
施設の情報を表示する	63
周辺施設走行中呼出	
ジャンルを設定する	64
5. 地図の呼び出し方法	65
50音で地図を呼び出す	67
エリア別で絞り込みする場合	68
施設ジャンル別で絞り込み	
する場合	70
施設で地図を呼び出す	72
住所で地図を呼び出す	74
電話番号で地図を呼び出す	75
郵便番号で地図を呼び出す	77
マップコードで地図を呼び出す	77

メモリ地点で地図を呼び出す	78
履歴で地図を呼び出す	78
周辺施設で地図を呼び出す	79
エリアを指定して施設を表示する	80
6. 呼び出した地図の操作	81
表示した地図の操作	81
施設内容の表示	82
提携駐車場の検索	82
住所の検索	83
住所一覧から検索する	83
周辺住所から検索する	83

ナビゲーション案内

1. 目的地設定・ルート探索	
について	84
2. 目的地を設定して	
ルート探索	86
目的地の設定	86
ワンタッチで設定する	86
登録した地点から設定する	87
地図の呼び出し方法から設定する	87
ルート探索	88
全ルート図表示	89
ルートの表示について	89
細街路の表示について	89
全ルート図の表示・	
タッチスイッチについて	90
季節規制区間の表示・回避	92
季節規制区間を回避する	92
全ルート図表示画面から	
回避する	92
現在地画面から回避する	92
季節規制メッセージ表示を	
設定する	93
ルート情報（案内道路情報）の表示	94

5ルート同時表示	
（5ルート探索機能）.....	95
3. 探索ルートの変更	96
目的地の追加	97
探索条件の変更	99
目的地の並び替え	100
目的地の消去	101
ルート変更画面から消去する	101
目的地設定メニュー	
から消去する	102
再探索画面から消去する	103
出入口インターチェンジ（IC）	
の指定	104
インターチェンジ（IC）指定	
の解除	106
通過道路の指定	107
全ルート図画面で指定する	107
ルート変更画面から指定する	108
通過道路指定の修正	109
通過道路指定の解除	110
ルートのショートカット学習	111
ルートのショートカット	
学習を設定する	111
4. 目的地案内の開始・	
中止・再開	112
案内の開始	112
案内の中止・再開	112
デモンストレーション（デモ）.....	112
5. 目的地案内について	113
交差点案内について	113
分岐しない交差点	113
分岐する交差点	
（交差点拡大図案内画面）.....	113
交差点案内画面を解除する	114
拡大解除から解除する	114

特別メモリ地点の修正	154
特別メモリ地点の消去	155
4. 迂回メモリ地点の登録・	
修正・消去 ...	156
迂回メモリ地点の登録	156
迂回メモリ地点の修正	158
迂回メモリ地点の消去	158
5. 目的地履歴について	159
目的地履歴の消去	159

VICS機能

1. VICS情報について	160
VICSとは	160
VICSのメディア概要	161
VICS特有の事項	162
FM多重放送特有の事項	162
電波ビーコン特有の事項	163
光ビーコン特有の事項	164
VICS情報提供内容と	
表示について	165
レベル1	165
レベル2	165
レベル3	165
2. 放送局の受信	166
VICS提供放送局の選局	166
自動で選局する	166
エリアで選局する	167
周波数を手動で選局する	167
3. VICS情報の表示・案内	169
VICS情報の表示設定	169
VICS情報の表示	170
VICS情報を地図表示する	170
渋滞情報	171
駐車場、SA・PA情報	171
規制情報	171

VICS記号の内容表示について ...	172
VICS情報を消去する	172
渋滞・規制音声案内	173
渋滞・規制音声案内を設定する ...	173
渋滞・規制の案内を再音声する ...	173
VICS文字情報の表示	174
VICS図形情報の表示	175
VICS記号	176
凡例	176
VICSの用語説明	177
VICSの問い合わせ先	177

ETC

1. ETCの操作	178
ETCを初めて使う	178
車両情報などを本機に登録する	
(セットアップ).....	178
ETCカードを入手する	178
ETCとは	179
ETC利用の流れ	180
ETCメニュー画面	182
ETCカードのセット方法と表示 ...	183
乗車時の操作	183
降車時の操作	184
走行中の表示	185
ETC車線の通過案内	186
ETC車線(料金所・検札所)	
通過時	186
ETC車線(精算用)通過時	186
ETC車線の通過案内を設定する ...	187
ETC割込表示の設定	187
ETC音声案内の設定	187
履歴情報表示	188
登録情報の表示	188
ETCの設定	189
ETCの各項目を設定する	189

道路事業者からのお願い	190
ご利用に当たって	190

インフォメーション機能

1. インフォメーション画面について ...	192
インフォメーション画面	192
2. FM多重放送	193
FM多重放送の番組について	193
FM多重放送の表示	193
放送局の切り替え	193
番組の切り替え	194
独立情報番組のページ送り	194
連動情報番組の文字情報を 繰返し見る	195
文字情報の記録・呼び出し・消去 ...	195
記録する	195
呼び出す	195
消去する	196
3. メンテナンス機能	197
メンテナンスメニュー画面	197
メンテナンス時期の設定	198
メンテナンス案内の設定	200
メンテナンスの案内	200
メンテナンス設定の更新	201
メンテナンス設定の消去	202
販売店の設定	203
販売店の情報の表示	204
販売店の修正・消去	205
4. 電話帳機能	206
電話帳の検索	206
5. カレンダー機能	207
カレンダー画面	207
6. 情報付施設の検索	208
情報付施設の検索・表示・編集 ...	208
施設情報画面を操作する	209

施設情報画面を登録する	209
施設情報画面を呼び出す	210
施設情報画面を消去する	210

オプション機能

1. VICS2メディアタイプの操作 ...	212
VICS2メディアタイプの構成	212
割り込み情報（ピーコン即時案内） の表示	213
割り込み情報の表示を設定する ...	213
割り込み情報の表示時間を 調整する	214
割り込み情報を呼び出す	215
渋滞考慮探索	216
渋滞考慮探索を設定する	216
2. バックモニターの操作	217
バックモニターの映像	218
後方の映像を映す	218

こんなときは

1. 補正が必要なとき	220
現在地の修正	220
距離の補正	221
自動補正するとき	222
手動補正するとき	222
2. 車速情報の表示	223
車速情報の表示	223
3. ナビの設定を記憶したいとき ...	224
記憶することのできる設定項目 ...	224
ナビの設定の記憶	226
記憶の呼び出し	227
名称の変更	227
ナビ設定の記憶の消去	228
4. 地図DVD-ROMの情報	229
地図DVD-ROMの情報表示	229

5. 精度と誤差	230
測位精度について	230
GPS衛星の電波の性質と 受信状態について ...	230
現在地表示の誤差	231
タイヤによる誤差	231
マップマッチングによる 自動位置検出の補正 ...	231
現在地表示、ルート案内の 精度について ...	232
道路、地名データについて	233
ルート案内について	233
6. ETC	235
Q&A	235

ご参考に

1. 知っておいいただきたいこと ...	238
こんなメッセージが 表示されたときは	238
ナビゲーション全般に 関係するメッセージ ...	238
ETCに関係するメッセージ	244
オンスクリーンメッセージ ...	244
ETC統一エラーコード一覧 ...	245
故障とお考えになる前に	246
ナビゲーション全般に 関係すること ...	246
2. 用語説明	248
3. 目的別索引	251
地図に関して	251
目的地案内に関して	254
VICS	256
情報	256
その他	257
4. 索引	258

目的別索引は各機能の説明ページを簡単に検索できます。
操作でお困りのときは、目的別索引から該当の操作を検索
してお使いください。

1.本書の見方

項目タイトル

項目ごとにNo. とタイトルがつけられています。

操作タイトル

操作目的ごとにタイトルがつけられています。

詳細操作タイトル

詳細な操作目的ごとにタイトルがつけられています。

操作手順

操作の内容です。
番号の順に操作してください。

セクションタイトル

セクションタイトルを表示しています。

● ナビゲーション案内

2.目的地を設定してルート探索

● 目的地の設定

● ワンタッチで設定する

現在、表示されている地図に目的地を設定することができます。

1 地図にタッチします。

2 **目的地セット** にタッチします。



3 **目的地セット** にタッチします。

📍の位置に目的地が📍記号で表示され、ルート探索が開始されます。
📍にタッチして、地図を動かすことができます。



すでに目的地が設定されているときは、**新規目的地** にタッチすると、設定されていた目的地を消去して、新しく目的地が設定されます。

追加目的地 にタッチすると、目的地が追加されます。現在地の次に行く目的地として追加されます。



800mスケール図より広域な地図を表示させていたときは、800mスケール図に切り替わります。

ワンポイント

操作に関連することなどを記述しています。

登録した地点から設定する

1 目的地を押します。

2 自宅に帰る、または特別メモリ 1 ~ 5 にタッチします。

自宅、または特別メモリ地点が ⑤ 記号で表示され、ルート探索が開始されます。



すでに目的地が設定されているときは、**新規目的地** にタッチすると、設定されていた目的地を消去して、新しく目的地が設定されます。

追加目的地 にタッチすると、目的地が追加されます。(「目的地の追加」98ページ 5 ~ 6 参照)



地図の呼び出し方法から設定する

1 目的地を押します。

2 地図の呼び出し方法を選び、目的地を設定する地点の地図を表示させます。

「地図の呼び出し方法」、「呼び出した地図の操作」(64、80ページ参照)



3 目的地セット にタッチします。

⑤ の位置に目的地が ⑤ 記号で表示され、ルート探索が開始されます。



➡ 次ページに続く

セクション見出し

セクションの見出しのみを濃い色で表示しています。

87

➡ 次ページに続く

操作手順が次ページに続く場合を表します。

操作画面

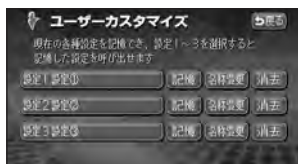
操作する画面を表示しています。

2.特長

ユーザー別に設定内容を記憶 するユーザーカスタマイズ機能

(226ページ)

各種設定(224ページ)などの設定内容を3パターン記憶することができ、用途・ユーザーによって使い分けることができます。また、記憶した設定内容の名称を設定することもできます。



ワンタッチで設定項目を操作できる ショートカット機能(33ページ)

登録したショートカットスイッチを地図画面上に表示し、特定の機能を簡単に操作することができます。



住所エリアをカラフルな色彩で 色分けした見やすい地図表示

(16ページ)

都道府県や市区町村などの境ごとに塗り分けて地図を見やすく表示します。



必要な道路だけを表示する 都市高マップ(124ページ)

ルート案内中に都市高速道路を走行中、周囲の道路表示を省略して都市高速道路の情報のみを表示できます。



ETC

(178ページ)

ETC(Electronic Toll Collection System)は、有料道路の通過をスムーズに行うために、自動で料金を精算するシステムです。



道幅や道路種類などを表現する ビジュアルシティマップ

(51ページ)

全国の道幅データにより、細街路、1車線、2車線、3車線以上の道路を高速道路、国道、主要道、県道、その他の道路で色分け表示し、広い道は太く、狭い道は細く、実際の道路状況をナビゲーション画面にリアルに再現しています。また、学校や駅などの施設マークを立体的に表示します。(VICS情報表示中は、対象道路が専用色になります。)



今いる場所を明確に把握できる

ポップアップ名称表示 (53ページ)

交差点、高速道路のICの名称をわかりやすくプレートでポップアップ表示することができます。



交差点までの車線を案内する

レーンリスト表示 (115ページ)

ルート案内中に分岐する交差点(手前約700mから)までの走行車線をリスト表示できます。



高速道路の走行をサポートする

料金所レーン案内機能 (117ページ)

高速道路走行中に、通行する料金所ゲート(「ETC専用」、「ETC/一般混在」、「一般」など)をレーン案内します。



2.特長

自由自在の3Dスクロール

(45ページ)

3D地図表示のまま、好きな方向へ自由自在にスクロールができます。また、地図を見る位置を360°回転させたり、見下ろす角度を変えることができます。



渋滞などの情報を表示する

VICS機能(160ページ)

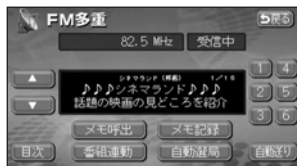
VICSセンターから提供される交通情報を受信し、その情報を文字(レベル1)・簡易図形(レベル2)・地図(レベル3)で表示します。



多様な情報を検索・表示・操作する情報機能(192ページ)

FM多重放送表示機能

FM多重で放送される一般文字情報(見えるラジオ)を表示します。



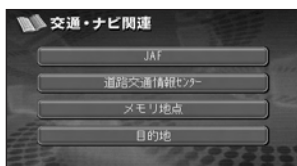
メンテナンス機能

ナビゲーションで使用するGPSカレンダーと距離情報をもとに、車のオイルや消耗品の交換、各種点検時期あるいは車検などがきたことをナビゲーションの画面と音声でお知らせします。お知らせ時、販売店担当者の画像も表示されます。



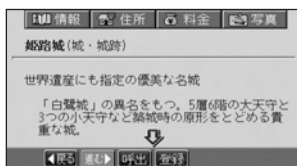
電話帳機能

JAFや道路交通情報センターなどの電話番号を検索します。



情報付施設検索機能

主要な施設をジャンルから検索し、施設の情報・住所・料金・写真などを見ることができます。また、地図に表示したランドマークからも施設の情報を見ることができます。



カレンダー機能

2003年から2022年までのカレンダーを表示することができます。



システムアップ (212ページ)

VICS2メディアタイプ

2メディアタイプのVICSを接続すると、光・電波ビーコンを受信し、渋滞情報を考慮したルート探索やリアルタイムな割り込みみ情報を表示することができます。

バックモニター

バックギアにシフトすると、本機のモニター画面に自動で後方のカメラ映像を映すことができます。



3.GPSナビゲーションについて

目的地を設定することによって、自動的にルートを探検し、音声と画面表示によるルート案内を行います。

ナビゲーション画面の見方

ナビゲーションの地図表示には現在地画面とスクロールさせた地図画面があります。



< 現在地画面 >



< スクロール地図画面 >

1 方位マーク（ヘディングアップ時は📍）
地図の方角が表示されます。

地図向き（ノースアップ/ヘディングアップ）の切り替えについては、39ページを参照してください。

2 時計表示

現在の時刻が表示されます。

表示については、26ページを参照してください。

3 レーン（車線）表示

目的地案内中、通過・分岐する交差点の車線が表示されます。（地図ディスクに情報のある交差点のみ）

分岐する交差点の手前では、走行する車線が青色（推奨）で表示されます。

4 名称表示

目的地案内中、次のものが表示されます。
（地図ディスクに情報のある地点のみ）

通過・分岐する交差点の名称

走行している道路の名称

出口インターチェンジ（IC）の名称、

ジャンクション（JCT）の方面名称
（高速道路を走行しているとき）

5 案内ポイント

目的地案内中、交差点案内（車線表示・交差点名称表示・交差点案内画面）が表示される交差点に表示されます。

交差点案内については、113ページを参照してください。

6 ルート表示

目的地を設定したとき、目的地までのルートが表示されます。

案内が行われるのは、濃い青線（———）の表示上に現在地があるときのみです。

7 自車位置マーク

現在位置と車が向いている方角が表示されます。

8 スケール表示

表示させている地図の縮尺が表示されます。

上記画面では「———」の長さが100mになります。

9 GPSマーク

人工衛星からの絶対位置情報が利用されているときに、表示されます。

表示については、次ページを参照してください。ただし、GPSマークが表示されているときでも、人工衛星の状態などにより誤差が生じることがあります。

：VICSTimeスタンプ

VICS情報が発信されている地域で、VICS情報が提供された時刻が表示されます。

(目的地案内中のルート上に情報があるときは、タイムスタンプが、渋滞：赤、混雑：橙、規制：黄になります。)

VICS情報の表示については、170ページを参照してください。

A 到着予想時刻表示 / 目的地方向マーク
状況により次のマークが表示されます。

到着予想時刻表示



目的地案内中、目的地への到着予想時刻が表示されます。

到着予想時刻については、119ページを参照してください。

目的地方向マーク

ルートからはずれたとき、目的地の方向が表示されます。

B 残距離表示

現在地から目的地までの距離が表示されます。

目的地案内中は、表示されているルートを通っての距離が表示されます。

ルートからはずれたときは、直線距離が表示されます。

残距離表示の切り替えについては、129ページを参照してください。

C カーソルマーク

検索した地図やスクロールさせた地図に表示されます。

スクロールするには地図(タッチスイッチ以外の場所)に直接タッチします。

D カーソル位置名称表示

地図のカーソル位置の名称、マップコードが表示されます。(約6秒間)

本書では一部の操作説明を除き、ノースアップ表示・2D表示の通常地図画面(ビジュアルシティマップ表示)で説明しています。また、VICS情報が表示されていない地図画面を使用しています。

「地図にタッチ」は直接、地図(タッチスイッチ以外の場所)をタッチすることを示しています。

4.GPSについて

GPS (Global Positioning System : 汎地球測位システム) は米国が開発・運用しているシステムで、通常 4 個以上、場合により 3 個のGPS衛星から地球に放射される電波を利用して現在地 (緯度・経度など) を知ることができるシステムです。

GPSを利用できないとき



GPS受信中画像

次のようなときはGPSを利用できないことがあります。

ビル、トンネル、高架道路などでGPS衛星からの電波が遮断されるとき

GPSアンテナの付近や上にものを置くな

どして電波が遮断されるとき

GPS衛星が電波を出していないとき (米国の追跡官制センターで信号をコントロールしているため改良・修理等で電波が止まることがあります。)

デジタル式携帯電話 (1.5GHz) をGPSアンテナ付近で使用したとき



GPSアンテナの取り扱いについて

GPSアンテナの設置については、販売店にご相談ください。

GPSアンテナにワックスがけや塗装をしないでください。電波の受信感度低下や受信不能の原因になります。

GPSアンテナを取りはずしたり動かししたりする場合は、コードを引っ張らないでください。ショートや断線の原因となります。

GPSの精度と誤差については230ページ、用語説明については248ページを参照ください。

5.VICS (FM) FM多重放送 (一般文字情報) の切り替えについて

内蔵のFM多重受信機能は、VICS情報 (FM) または一般文字情報を受信することができます。

[VICS情報]

オーディオOFFやテレビ映像表示中以外では、自動選局して受信します。

VICS提供放送局を手動で選局している場合は、手動で選局している放送局を受信します。

[一般文字情報]

オーディオの電源が入っている状態で、一般文字情報の対応放送局を選局している場合に表示します。



FM多重を受信するときにボール式のアンテナをご利用の場合、必ずアンテナを伸ばした状態にしてください。

1.メニュー画面・リスト画面について

メニュー画面

1 MENU を押すと、メニュー画面が表示されます。

2 メニュー画面から次の操作を行うことができます。

タッチスイッチにタッチして、項目を決めます。



項目（タッチスイッチ）	機 能	ページ
案内中止 / 案内再開 ¹	目的地案内の中止・再開	112
音量設定	音量の設定	27
	高速時の自動音量切り替えの設定	27
VICs	FM図形情報の表示	175
	FM文字情報の表示	174
	割込情報の表示	213
	VICs提供放送局の選局	166
	VICs割込情報の設定	213
ショートカット設定	ショートカットの登録・変更	34
メモリ地点	自宅の登録・修正・消去	139、141、142
	メモリ地点の登録・修正・消去 ²	143、146、152
	迂回メモリ地点の登録・修正・消去	156、158
ユーザーカスタマイズ	ナビの設定の記憶・呼び出し・消去	226、227、228
各種設定	都市高マップ自動表示の設定	124
	レーンリスト自動表示の設定	116
	周辺施設 走行中呼出ジャンルの設定	64
	到着予想時刻表示の設定	119
	交差点拡大図自動表示の設定	114
	高速分岐模式図自動表示の設定	123
	3D交差点拡大図の設定	115
	2D時のフロントワイド表示の設定	40
	3D時のルート方向アップの設定	48
	地図の表示色の切り替え	26

1：目的地が設定されていないときは、反転します。

2：特別メモリ地点の登録・修正・消去も含まれます。

項目（タッチスイッチ）	機 能	ページ
各種設定	3D地図表示の設定	47
	立体ランドマーク表示の設定	54
	シーズンレジャーランドマーク表示の設定	52
	地図スクロール時の地名表示	31
	ビジュアルシティマップ表示の設定	51
	交通事故多発地点マーク表示の設定	55
	スケーラブルフォント地図表示の設定	50
	ポップアップ表示の設定	53
	時計表示の切り替え	26
	3Dビル表示設定	49
	料金案内の設定	120
	VICS渋滞・規制音声自動発声の設定	173
	自動音声案内の設定	127
	県境案内の設定	57
	道路形状警告表示の設定	56
	他モード時の案内の設定	128
	操作説明音声の設定	28
	ハートフル音声の設定	28
	料金所レーン案内の設定	117
	自動再探索の設定	137
	渋滞考慮探索の設定	216
	季節規制メッセージ表示の設定	93
	ルートのショートカット学習の設定	111
	スイッチ表示の設定	32
	車両情報設定の設定	121
	目的地履歴の消去	159
	ナビ補正の設定	220
使用データ	地図DVD-ROMの情報の表示	229

1.メニュー画面・リスト画面について

リスト画面の切り替え方

・ の切り替え表示

■・■にタッチすると、1項目ずつリストが動きます。



前・次の切り替え表示

前・次にタッチすると、1項目ずつリストが動きます。



50音順の切り替え表示

▲50音・▼50音にタッチすると、「あい」というように次の音に飛ばして、リストが動きます。



行の切り替え表示

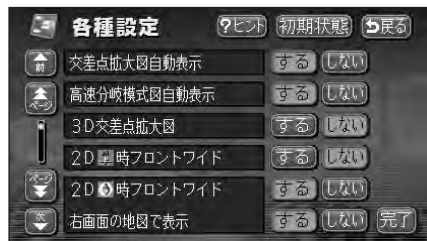
あ行・か行・さ行・た行・な行
・は行・ま行・や行・ら行・わ行
にタッチすると、「あ行 か行」というように行ごとにリストが動きます。

リストがない行のタッチスイッチは色が反転し、タッチしても操作できません。



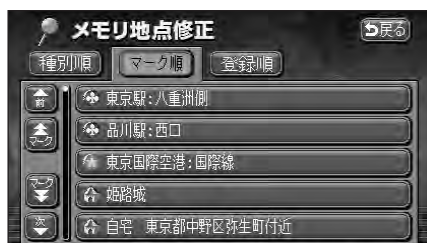
ページの切り替え表示

▲ページ・▼ページにタッチすると、1ページずつリストが動きます。



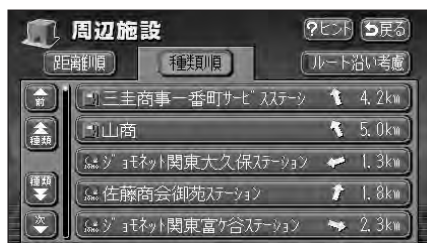
マークの切り替え表示

▲マーク・▼マーク にタッチすると、次の記号に飛ばして、リストが動きます。



種類の切り替え表示

▲種類・▼種類 にタッチすると、次の種類にリストが動きます。



地域の切り替え表示

北海道・東北・関東・中部・近畿・中四国・九州 にタッチすると、地域ごとにリストが動きます。



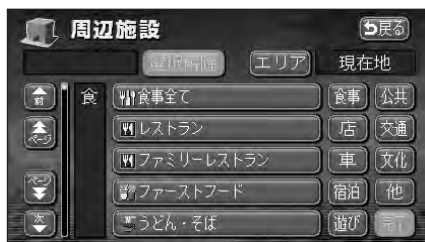
施設項目の切り替え表示

食事・店・車・宿泊・遊び・公共・交通・文化・他 にタッチすると、施設項目ごとにリストが動きます。

リストがない施設項目のタッチスイッチは色が反転し、タッチしても操作できません。

全て にタッチすると、その項目のすべての施設が選ばれます。

全ジャンル にタッチすると、すべての施設が選ばれます。



2. ヒント機能

ヒント機能の操作

ナビゲーションの画面上に表示される各タッチスイッチの機能説明を表示することができます。下記の説明はヒント機能の一例です。

1 目的地 または MENU を押します。

2 ? ヒント にタッチします。



3 赤枠のヒント機能対象スイッチにタッチします。

タッチしたタッチスイッチが点滅して、約6秒間、機能の説明を画面上に表示します。

? 解除 にタッチするとヒント機能を解除します。



赤枠



ヒント機能は赤枠のタッチスイッチのみ表示することができます。

走行中はヒント機能は操作できません。

ヒント機能中は通常の操作はできませんので ? 解除 にタッチしてから操作してください。

3.画面の調整・音声の設定

画面の調整

画面を見やすくするため、ライト（車幅灯、尾灯、番号灯）の点灯・消灯により 昼画表示と夜画表示に切り替わります。

（初期状態） ライト消灯時... 昼画表示



昼画表示 ライト消灯時

画質調整画面を表示するには

- 1 **画質** を押すと、画質調整画面になります。
- 2 調整が終了したら、**調整完了** にタッチする、または約20秒以上操作しなかったときは、自動で設定され表示していた画面に戻ります。



画質調整画面

コントラスト（鮮明度）／明るさ調整

- 1 コントラスト
強くするときは**強**、弱くするときは**弱** にタッチします。
- 2 明るさ
明るくするときは**明**、暗くするときは**暗** にタッチします。

ライト点灯時... 夜画表示



夜画表示 ライト点灯時

ライト点灯時に昼画表示にするには

- 1 **昼画面** にタッチすることにより、昼画表示と夜画表示が切り替わります。
- 昼画表示のときは、タッチスイッチが緑色になります。



画面を消すときは

- 1 **画面消** にタッチします。

再度、画面を表示させるには **NAVI** を押します。



画面を消しても、GPSによる現在地測位は継続されています。昼画・夜画それぞれ独立して調整することができます。

3.画面の調整・音声の設定

地図の表示色の切り替え

昼画・夜画それぞれの地図表示色（5種類）を切り替えることができます。

- 1 メニュー画面で、**各種設定** にタッチします。



- 2 昼の地図色・夜の地図色それぞれで、**ノーマル**・**フレッシュ**・**クール**・**シック**・**ウォーム** にタッチします。

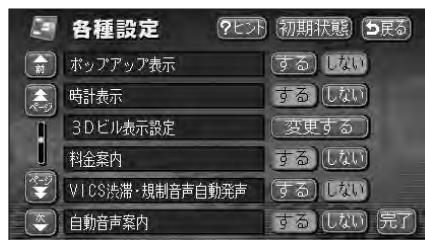
タッチしたタッチスイッチが緑色になります。

- 3 **完了** にタッチします。

時計表示の切り替え

現在地画面に表示される現在時刻の表示を切り替えることができます。

- 1 メニュー画面で、**各種設定** にタッチします。



- 2 時計表示の **する**、または **しない** にタッチします。

タッチしたタッチスイッチが緑色になります。

- 3 **完了** にタッチします。



各種設定画面で **初期状態** にタッチすると、すべての各種設定の項目が初期設定の状態に戻ります。

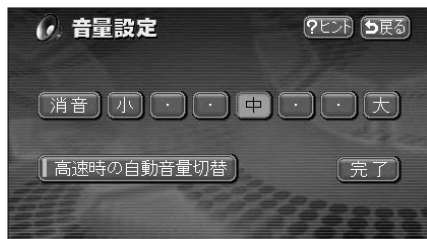
時計表示の時刻はGPS電波を利用して自動調整します。（操作することはできません。）

音量の設定

ナビゲーションの音量を設定します。

音量を調節する

- 1 メニュー画面で、**音量設定** にタッチします。



- 2 **小**・**中**・**大**のいずれかにタッチします。

タッチしたタッチスイッチが緑色になります。

消音 にタッチすると、音声はOFFになります。音声はOFFのとき、いずれかの音量のタッチスイッチにタッチすると、音声はONになります。

高速時の自動音量の切り替えを設定する

高速走行中は、設定した音量が自動的に1段階上がるようにすることができます。自動音量切り替えをON（自動で上がる）にするか、OFF（上がらない）にするか、選ぶことができます。

- 1 メニュー画面で、**音量設定** にタッチします。



作動表示灯

- 2 **高速時の自動音量切替** にタッチします。

ONにしたときは、作動表示灯が黄色になります。



車速が約80km/h以上になると、音量が自動的に1段階上がり、車速が約70km/h以下になると元の音量に戻ります。

3.画面の調整・音声の設定

操作説明音声の設定

ナビゲーションの操作の手引きとなる説明音声を出力させることができます。

操作説明音声を設定する

操作説明音声をON（発声する）にするか、OFF（発声しない）にするか、選ぶことができます。

- 1 メニュー画面で、**各種設定** にタッチします。



- 2 操作説明音声の **する**、または **しない** にタッチします。

タッチしたタッチスイッチが緑色になります。

- 3 **完了** にタッチします。

ハートフル音声の設定

通常の目的地案内音声・操作説明音声とは、異なった音声を出力させることができます。また、1日の始めにエンジンをかけると日付を音声でお知らせします。

例)「今日は5月25日土曜日です。」
(ナビゲーションシステム起動時)

ハートフル音声を設定する

ハートフル音声をON（発声する）にするか、OFF（発声しない）にするか、選ぶことができます。

- 1 メニュー画面で、**各種設定** にタッチします。



- 2 ハートフル音声の **する**、または **しない** にタッチします。

タッチしたタッチスイッチが緑色になります。

- 3 **完了** にタッチします。



各種設定画面で **初期状態** にタッチすると、すべての各種設定の項目が初期設定の状態に戻ります。

ハートフル音声の例は一般的なものであり、状況などにより異なった音声が出力されることがあります。

4.地図の表示

現在地の表示

エンジンスイッチをACCまたは、ONの位置にすると、現在地画面になります。

地図に現在の車の位置（自車位置）が表示されます。

現在地以外の地図やメニュー画面などを表示させているときは、**NAVI**を押すと、現在地画面に戻ります。

走行中は道路の表示が制限されます。（細街路などは表示されません。）ただし、細街路を走行したときなどは、必要に応じて表示されます。

- 1 現在地画面で、**NAVI**を押すと、現在地付近の地名が表示されます。



本機の取り付け直後、およびバッテリーターミナルを脱着したあとは、実際の現在地と異なる場所に自車位置マークが表示されている（自車位置マークがずれている）ことがあります。しばらく走行すると、マップマッチングやGPS情報が利用されて、現在地が自動的に修正されます。（場合によっては、数分程度かかることがあります。）GPS情報が利用されず、現在地が自動的に修正されないときは、安全な場所にいったん停車して、現在地の修正を行ってください。（220ページ参照）

4.地図の表示

地図の移動（ワンタッチスクロール）

地図を表示させているときに、地図（タッチスイッチ以外の場所）に直接タッチすると、タッチした地点が画面の中心となり、地図を動かすこと（スクロール）ができます。また、スクロール中は地名名称、スクロール停止時は地名名称とマップコードを表示します。

地図の移動

- 1 地図にタッチ（タッチスイッチ以外の場所）します。

地図左下に現在地からの直線距離が表示されます。

画面の中心付近にタッチし続けるとゆっくりと地図が移動します。

画面の端付近にタッチし続けると高速で地図が移動します。



スクロール中



スクロール停止時



走行中は安全のため、一定の距離しか移動しません。

走行中も地図向きの切り替えが可能です。

スクロールした地図の場合は、「〔ヘディングアップ ノースアップ〕可能、〔ノースアップ ヘディングアップ〕不可」のように切り替えが制限されます。

ワンタッチスクロールで地図を動かすと、地図が固定され、現在地が移動しても地図は動きません。

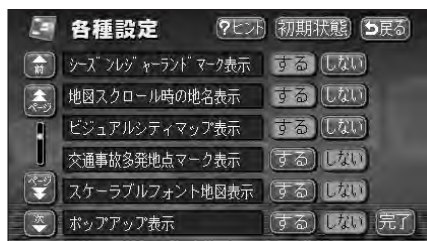
市街図（25m）ではスクロール時の位置名称・マップコードを表示しません。

マップコードについては77ページを参照ください。

スクロール時の位置名称表示を設定する

地図スクロール時の地名表示をON（する）にするか、OFF（しない）にするか、選ぶことができます。

- 1 メニュー画面で、**各種設定** にタッチします。



- 2 地図スクロール時の地名表示の **する**、または **しない** にタッチします。

タッチしたタッチスイッチが緑色になります。

- 3 **完了** にタッチします。

タッチスイッチ（コマンド）の表示切り替え

地図を表示させているときに、画面上のタッチスイッチの表示を少なくすることができます。

タッチスイッチの表示を切り替える

- 1 **OFF** にタッチします。

タッチスイッチが表示されていないときは、タッチスイッチによる操作をすることはできません。操作をするときは、タッチスイッチを表示させてください。



タッチスイッチが表示されていないときに、**ON** にタッチすると、タッチスイッチが表示されます。



各種設定画面で **初期状態** にタッチすると、すべての各種設定の項目が初期設定の状態に戻ります。

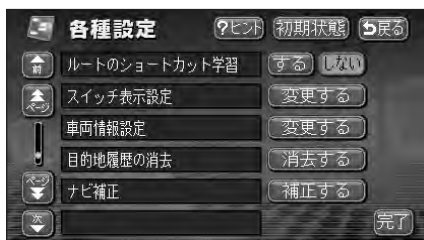
4. 地図の表示

タッチスイッチの表示を設定する

地図画面に表示 / 非表示するスイッチを設定できます。

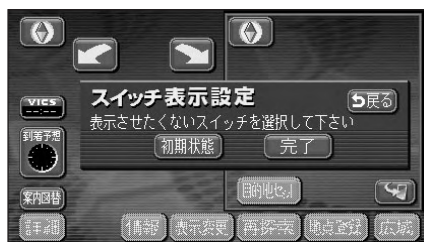
1 メニュー画面で、**各種設定** にタッチします。

2 スイッチ表示設定の **変更する** にタッチします。



3 非表示にするタッチスイッチにタッチします。

地図画面で **OFF** にタッチすると、ここで選択したタッチスイッチが非表示になります。



4 **完了** にタッチします。



スイッチ表示設定画面で、**初期状態** にタッチすると、スイッチ表示が初期設定の状態に戻ります。



各種設定画面で **初期状態** にタッチすると、すべての各種設定の項目が初期設定の状態に戻ります。

タッチスイッチをすべて表示するときは、反転しているタッチスイッチにタッチしてください。**OFF**、または**ON** のタッチスイッチは表示されません。

タッチスイッチは操作することができるタッチスイッチのみ設定することができます。地図縮尺のスケール表示は表示 / 非表示の切りかえができません。時計表示については26ページを参照してください。

ショートカット

よく使う機能などをあらかじめショートカットに登録（5項目まで）しておくと、地図を表示させているときにワンタッチで呼び出すことができます。

ショートカットを表示するときは  にタッチします。また、表示しないときは、再度  にタッチします。



基本操作

ショートカットに登録できる機能

項目	ページ	項目	ページ
50音検索	67	音量ダウン	27
施設検索	72	消音	27
住所検索	74	FM文字	174
電話番号検索	75	FM図形	175
郵便番号検索	77	VICS表示設定	169
マップコード検索	77	3D時のルート方向アップ切替	48
メモリ地点検索	78	ビジュアルシティマップ表示切替	51
目的地履歴	78	立体ランドマーク表示切替	54
周辺施設検索	79	シーズンレジャーランドマーク表示切替	52
自宅に帰る	87	スケーラブルフロント地図表示切替	50
特別メモリに行く	87	ポップアップ表示切替	53
目的地消去	101	2D/3D切替	45
案内中止 / 再開	112	1画面/2画面切替	41
音量アップ	27	市街図表示	37

4. 地図の表示

ショートカットを設定する

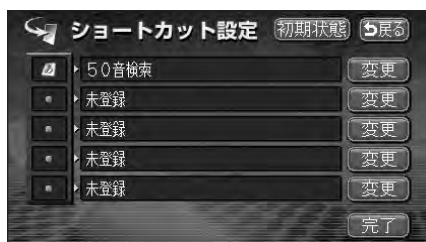
1

メニュー画面で、**ショートカット設定**にタッチします。



2

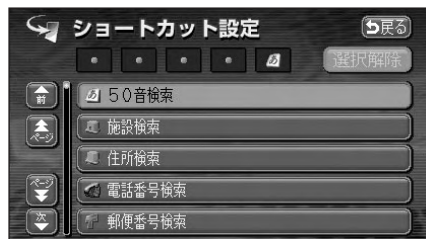
変更 にタッチします。



3

ショートカットに登録するタッチスイッチにタッチします。

タッチすると、登録した項目、マークが表示されます。



4

完了 にタッチします。

ショートカットを解除する

1

メニュー画面で、**ショートカット設定**にタッチします。

2

解除するタッチスイッチの**変更**にタッチします。

3

選択解除 にタッチスイッチにタッチします。

解除したタッチスイッチの項目が**未登録**になります。



ショートカット設定画面で、**初期状態**にタッチすると、登録したショートカットが未設定の状態に戻ります。

すでに登録されているショートカットを変更するときは、登録したショートカットを解除してから、登録してください。

ショートカットを設定すると、地図画面にショートカットスイッチが表示されます。地図画面に表示されるショートカットスイッチは、ショートカット設定で登録したスイッチの並びと同じように表示されます。

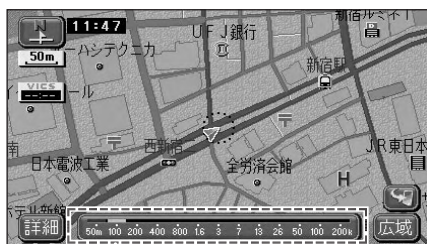
地図縮尺の切り替え

地図を1/2048万図～1/2500図までの希望の縮尺（地図の範囲）に切り替えることができます。また、目的地が設定されているときにワンタッチで次の目的地までのルート全体を表示する縮尺に切り替えることができます。

タッチスイッチ	縮尺	スケール表示	タッチスイッチ	縮尺	スケール表示
市街図	詳細	25m	↓	1/16万	1.6 k
	広域	50m		1/32万	3 k
↑	詳細	50m		1/64万	7 k
		100m		1/128万	13 k
		200m		1/256万	26 k
		400m		1/512万	50 k
		800m		1/1024万	100 k
				1/2048万	200 k
			広域		

希望の縮尺に切り替える

- 1 地図の範囲を広くするときは **広域**、狭くするときは **詳細** にタッチします。




スケールバー

タッチスイッチにタッチするごとに、1段階ずつ切り替わります。

広域、または **詳細** にタッチしたあと、スケールバーの数字にタッチすると、タッチした数字の縮尺に切り替わります。

広域、または **詳細** を約1秒以上タッチし続けると、縮尺を無段階に切り替える（フリーズーム）ことができます。

新たに切り替えた縮尺が （黄色）で表示されます。



最大範囲（200kmスケール図）にすると **広域** が消去されます。また、最小範囲（50mスケール図）にすると **詳細** が **市街図**（次ページ参照）に切り替わります。（市街図が収録されている地域のみです。市街図が収録されていない地域は **詳細** が消去されます。）

走行中は安全のため、縮尺を無段階に切り替えることはできません。

4.地図の表示

目的地までのルート表示縮尺に切り替える

目的地が設定されているときに、ワンタッチで次の目的地までのルート全体を表示する縮尺に切り替えることができます。

- 1 **広域**、または **詳細** にタッチし、 にタッチします。



地図の縮尺が切り替わります。



市街図の表示

市街図が収録されている地域では、1 / 5000図（50mスケール図）、1 / 2500図（25mスケール図）の市街図表示に切り替えることができます。



市街図



3D表示（バーチャタウンマップ表示）

市街図表示に切り替える

- 1 50mスケール図を表示させているときに、**市街図** にタッチします。



50mスケールの市街図が表示されます。

市街図表示を解除する

- 1 市街図を表示させているときに、**広域** にタッチします。



市街図が収録されている地域のみ、50mスケール図に **市街図** が表示され、市街図表示に切り替えることができます。（市街図が収録されていない地域に地図、または現在地を移動させると、市街図表示は自動的に解除されます。）

市街図では、一方通行を  で表示します。（バーチャタウンマップでは進入禁止を  で表示します）

3D表示にしているとき、50m市街図表示で **詳細** にタッチするとバーチャタウンマップ表示になります。（通常の市街図は表示されません）バーチャタウンマップ表示の操作については、46ページを参照してください。

4. 地図の表示

施設の内容を表示する

- 1 市街図を表示させているときに、**情報**にタッチします。

リアル市街図・2画面表示の場合は解除され、通常の市街図になります。



- 2 ↑にタッチして、内容を表示させる施設がある建物の位置に地図を動かします。



- 3 **施設情報** にタッチします。

選んだ建物の施設件数・施設名称が左側に表示されます。

選んだ建物に1つしか施設がないときは、施設の内容が表示されます。



- 4 表示させる施設名称にタッチすると、選んだ施設の内容が表示されます。

建物名称・建物形状（建物が立ち上がり立体表現されます。）・階数・店名・会社名などが表示されます。

建物形状は実際とは異なることがあります。リスト最上段の施設位置を建物に表示します。

地点登録 にタッチすると、選んだ施設がメモリ地点に登録されます。また **目的地セット** にタッチすると、選んだ施設を目的地としてルート検索が開始されます。



地図ディスクに情報が収録されている建物のみ表示させることができます。

地図向きの切り替え

表示させている地図の向きを切り替えることができます。

ノースアップ表示

車の進行方向に関係なく、つねに北が上になるように地図が表示されます。

(本書はノースアップ表示で説明していません。)



ノースアップ表示



ヘディングアップ表示 北を示します

車の進行方向がつねに上向きになるように地図が表示されます。



ヘディングアップ表示

地図の向きを切り替える


- 1  または  にタッチすると、ノースアップ表示とヘディングアップ表示が切り替わります。



ヘディングアップ表示のとき目的地の設定で呼び出した地図・全ルート図表示画面などは、ノースアップ表示になりますが、現在地画面にすると、ヘディングアップ表示に戻ります。

4.地図の表示

フロントワイド表示の切り替え

通常は、画面の中心に表示される自車位置マークを、中心からずれて表示されることにより、進行方向の地図を広く表示させることができます。

次のそれぞれの条件で、フロントワイド表示にさせることができます。

ノースアップ表示（1画面表示）のとき、車の進行方向の地図を広く表示させる。

ヘディングアップ表示のとき、車の進行方向の地図を広く表示させる。

2画面表示（次ページ参照）の右画面が、ヘディングアップ表示のとき、車の進行方向の地図を広く表示させる。



フロントワイド表示



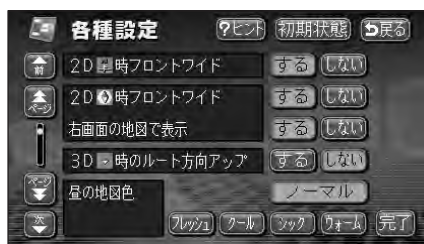
通常の表示

フロントワイド表示を設定する

～ の条件それぞれで、フロントワイド表示をON（する）にするか、OFF（しない）にするか、選ぶことができます。

- 1 メニュー画面で、**各種設定** にタッチします。
- 2 フロントワイド表示の項目の**する**、または**しない**にタッチします。

タッチしたタッチスイッチが緑色になります。



- 3 **完了** にタッチします。



各種設定画面で**初期状態**にタッチすると、すべての各種設定の項目が初期設定の状態に戻ります。

2画面表示の切り替え

地図を表示させているときに、画面を左右に2分割して次のような表示をさせることができます。
例) 左右異なる縮尺で表示・ヘディングアップ表示とノースアップ表示・施設表示のONとOFF・3D表示のONとOFFに分割して表示できます。

2画面表示に切り替える

- 1 地図を表示させているときに **表示変更** にタッチします。
- 2 **2D・3D・ツイン** にタッチします。



- 3 **2Dツイン**（ノースアップ表示とヘディングアップ表示の2画面表示）または **3Dツイン**（3D表示とヘディングアップ表示の2画面表示）にタッチすると、2画面表示に切り替わります。



タッチしたタッチスイッチが緑色になります。

左側の画面は1画面表示のときと同じ方法で操作できます。

右画面を操作する

- 1 右画面内の地図にタッチします。



- 2 各タッチスイッチにタッチします。

ONにしたときは、作動表示灯が黄色になります。



作動表示灯

- 3 **戻る** にタッチします。**戻る** にタッチすると、2画面の地図表示に戻ります。
詳細、または **広域** にタッチすると、地図の縮尺を切り替えることができます。
上、または **下** にタッチすると、地図の向きを切り替えることができます。



2画面表示にさせているときは、左画面のみワンタッチスクロールで地図を動かすことができます。

目的地の設定で呼び出した地図・全ルート表示画面などは、2画面表示が解除されますが、現在地画面にすると、2画面表示に戻ります。

4.地図の表示

3D表示

3D表示をON（する）にするか、OFF（しない）にするか、選ぶことができます。（45ページ参照）

周辺施設表示

左画面に周辺施設を表示させているとき、右画面の周辺施設表示をON（表示する）にするか、OFF（表示しない）にするか、選ぶことができます。（58ページ参照）

VICS表示

左画面にVICS情報を表示させているとき、右画面のVICS情報表示をON（表示する）にするか、OFF（表示しない）にするか、選ぶことができます。（170ページ参照）

2画面表示を解除する

1 地図を表示させているときに、**表示変更**にタッチします。

2 **2D・3D・ツイン**にタッチします。



3 **2D**（1画面の2D表示）または**3D**（1画面の3D表示）にタッチします。

タッチしたタッチスイッチが緑色になります。



施設の表示・VICS情報の表示は、左画面と同じ表示設定で、右画面にも表示されます。また、左画面に表示させていないときは、右画面に表示できません。再度、2画面表示にさせたときは、前回、2画面表示にさせていたときの縮尺で地図が表示されます。

ハイウェイモード画面（高速略図）

高速道路走行中（東名高速道路、名神高速道路など）自動的に画面左右に2分割して右側にハイウェイモード画面を表示します。



- ① 道路名称表示 現在走行中、または選んだ施設（SA・PA・IC）のある道路名称が表示されます。
- ② 施設名称表示 施設（SA・PA・IC）の名称が表示されます。
- ③ 距離表示 現在地からの距離が表示されます。
- ④ 通過予想時刻表示 選んだ施設（SA・PA・IC）の通過予想時刻が表示されます。
- ⑤ VICS記号・表示 VICS情報の渋滞、混雑表示や規制マークが表示されます。（VICS記号・表示については、171、176ページを参照してください。）
- ⑥ 設備マーク表示 選んだ施設 [サービスエリア（SA）・パーキングエリア（PA）] にある設備が次ページの番号順に最大7つまで表示されます。（ガソリンスタンドは常に先頭に表示され、以下右表の番号順に最大6つまで表示します。設備が多い場合、表示されないマークもあります。）



ワンポイント

目的地案内中は、都市高速でも自動でハイウェイモード画面を表示することができます。

高速道路にVICS情報が表示されているときのみハイウェイモードにVICS情報（渋滞・混雑・規制）を表示させることができます。

反対車線の施設情報は表示されません。

通過予想時刻は設定した平均车速（119ページ参照）から計算しているため、走行条件などにより、多少の誤差が生じることがあります。

サービスエリア（SA）・パーキングエリア（PA）にはいるなど、高速道路の本線からはずれたときは、ハイウェイモードが解除されることがあります。

施設名称表示は目的地案内をしていないときは、最大10ヶ所までの表示になります。

4. 地図の表示

ハイウェイモード画面を操作する

- 1 ■■■・■■■、または施設（SA・PA・IC）の名称にタッチすると、施設（SA・PA・IC）が切り替わります。

施設（SA・PA・IC）を選んだとき、**現区間**にタッチすると、現在地からのハイウェイモード画面に戻ります。



ハイウェイモード画面を解除する

高速道路走行中（東名高速道路、名神高速道路など）に、ハイウェイモード画面をON（表示する）にするか、OFF（表示しない）にするか、選ぶことができます。

- 1 **案内図替**にタッチします。

- 2 高速分岐案内画面にするときは**分岐図**、通常な地図にするときは**地図**にタッチします。



再度、ハイウェイモード画面を表示するときは、**1**、**2**を繰り返して、**高速略図**にタッチします。

また、**NAVI**を押しても表示することができます。

設備マーク表示

番号 / 記号	内容	番号 / 記号	内容
1	レストラン	7	郵便局・ポスト
2	ドラッグストア	8	FAX
3	仮眠施設	9	ショッピングコーナー
4	お風呂	10	休憩所
5	キャッシュコーナー	11	スナックコーナー
6	ハイウェイ情報ターミナル	12	トイレ

ガソリンスタンドは、ロゴマークが表示されます。



目的地案内中、出口インターチェンジ（IC）または分岐するジャンクション（JCT）の手前では、高速分岐模式図自動表示がON（する）のとき、高速分岐案内画面（122ページ参照）が自動的に表示され、ハイウェイモードが解除されます。ジャンクション（JCT）のときはその後、高速分岐案内画面が終了すると、自動的にハイウェイモードに戻ります。

3D表示の設定

地図を立体的に表示させることができます。



3D表示



バーチャタウンマップ

3D表示に切り替える

1 地図を表示させているときに、**表示変更**にタッチします。

2 **2D・3D・ツイン**にタッチします。

3 **3D**（通常の3D表示）、または**3Dツイン**（3D表示とヘディングアップ表示の2画面表示）にタッチすると、3D表示に切り替わります。

タッチしたタッチスイッチが緑色になります。



バーチャタウンマップを表示する

3D表示にしているとき、50m市街図表示で**詳細**にタッチするとバーチャタウンマップ表示に切り替わります。

1 3D表示状態で、**市街図**にタッチします。

市街図表示については、37ページを参照してください。



3D表示は、ヘディングアップ・フロントワイド表示になります。
目的地の設定で呼び出した地図・全ルート表示画面などは、3D表示が解除されますが、現在地画面にすると、3D表示に戻ります。
市街図表示中に3D表示に切り替えてもバーチャタウンマップ表示になります。
高速道路上ではバーチャタウンマップを表示することができません。

4. 地図の表示

バーチャタウンマップの視点を調整する

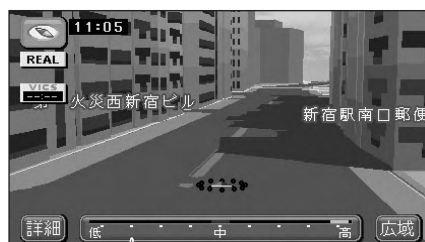
視点（角度と高さ）を切り替えることができます。

- 1 視点を上げるときは **広域**、下げるときは **詳細** にタッチします。

タッチスイッチにタッチして、すぐに手を離したとき...3段階

タッチスイッチに約1秒以上タッチし続けたとき...9段階に切り替えることができます。

広域、または **詳細** にタッチしたあと、スケールバーにタッチすると、タッチした視点に切り替わります。



スケールバー



最低角度の地図にすると **詳細** は表示されません。また、自車マークは表示されません。

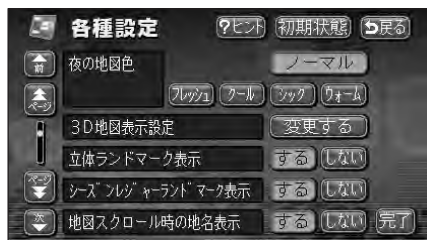
最高角度の地図にさせているとき、**広域** にタッチすると、バーチャルタウンマップ表示が解除されます。



走行中は安全のため、縮尺を9段階に切り替えることができません。

見下ろす角度を調整する

1 メニュー画面で、**各種設定** にタッチします。

2 3D地図表示設定の**変更する** にタッチします。





3 角度を上げるときは、下げるときはにタッチして角度を設定します。



4 **セット** にタッチします。



最高角度（約70°）にすると、最低角度（約20°）にするとの色が反転し、タッチしても操作できません。

3D地図表示設定画面で、**初期状態** にタッチすると、見下ろす角度が初期設定の状態（約23°）に戻ります。

各種設定画面で**初期状態** にタッチすると、すべての各種設定の項目が初期設定の状態に戻ります。



視点の高さを最低の地図にすると、**詳細** は表示されません。

視点の高さを最高の地図にさせているとき、**広域** にタッチすると、市街図表示が解除されます。

4.地図の表示

地図向きを回転する


1 地図を表示させているときに、地図にタッチします。

2  にタッチすると時計まわり、 にタッチすると反時計まわりに回転します。



ルート方向アップ表示を設定する

3D表示画面で目的地案内中は、ルートが表示されている方向の地図を広く表示させることができます。


ONのときは、方位マークが になります。



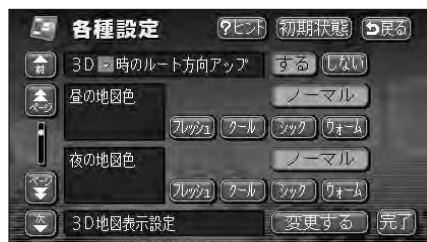
ルート方向アップ表示

ルート方向アップをON（表示する）にするか、OFF（表示しない）にするか、選ぶことができます。

1 メニュー画面で、**各種設定** にタッチします。

2 3D  時ルート方向アップの**する**、または**しない**にタッチします。

タッチしたタッチスイッチが緑色になります。



3 **完了** にタッチします。



地図向きの回転は、走行中は操作できません。

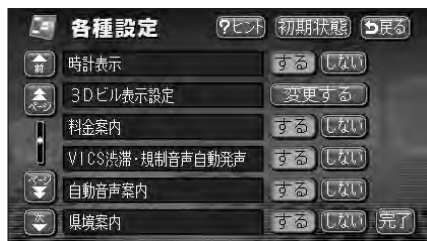
地図向きの回転で **NAVI** を押すと、元の表示状態（回転前の状態）に戻ります。各種設定画面で **初期状態** にタッチすると、すべての各種設定の項目が初期設定の状態に戻ります。

ビルの高さを設定する

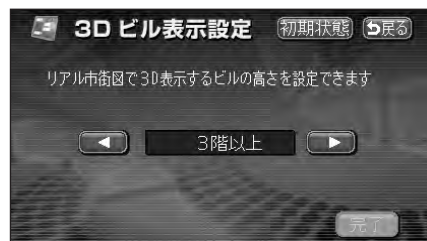
バーチャルタウンマップで3D表示する建物の高さ（階数）を設定することができます。

1 メニュー画面で、**各種設定** にタッチします。

2 3Dビル表示設定の **変更する** にタッチします。



3 表示する高さ（階数）を上げるときは **▶**、下げるときは **◀** にタッチして高さを設定します。



4 **完了** にタッチします。



3Dビル表示設定を「表示しない」に設定したときは、ビルは立体表示されません。ビルの高さを設定すると、設定した高さ以上のビルのみが表示されます。最大高さ（20階以上）にすると**▶**、最小高さ（表示しない）にすると**◀**の色が反転し、タッチしても操作できません。

高さ：表示しない、全て、3階以上～20階以上（1階単位）

初期状態 にタッチすると、高さが初期設定の状態（3階以上）に戻ります。

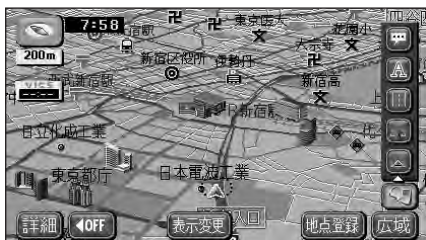
走行中は操作できません。

NAVI を押すと、元の表示状態（回転前の状態）に戻ります。

4.地図の表示

スケーラブルフォント地図表示を設定する

3D表示画面の地図上の文字を画面下側の文字は大きく、画面上側の文字は小さく表示させることができます。

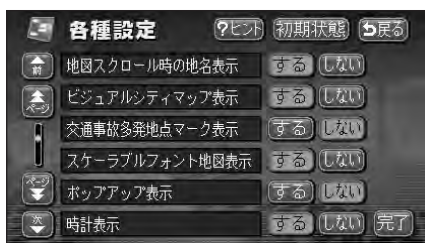


スケーラブルフォント地図表示

スケーラブルフォント地図表示をON（表示する）にするか、OFF（表示しない）にするか、選ぶことができます。

- 1 メニュー画面で、**各種設定** にタッチします。
- 2 スケーラブルフォント地図表示の **する**、または **しない** にタッチします。

タッチしたタッチスイッチが緑色になります。



- 3 **完了** にタッチします。

3D表示を解除する

- 1 地図を表示させているときに、**表示変更** にタッチします。
- 2 **2D・3D・ツイン** にタッチします。
- 3 **2D**（通常の表示）または **2Dツイン**（ノースアップ表示とヘディングアップ表示の2画面表示）にタッチします。

タッチしたタッチスイッチが緑色になります。



各種設定画面で **初期状態** にタッチすると、すべての各種設定の項目が初期設定の状態に戻ります。

ビジュアルシティマップの表示

ビジュアルシティマップでは地図記号・表示を立体的に表示します。また、道路の太さをより実際に近づけて表示します。(初期状態は表示する設定になっています。)



ビジュアルシティマップ表示



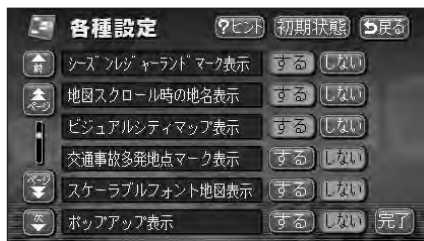
通常地図表示

ビジュアルシティマップ表示を設定する

ビジュアルシティマップ表示をON (する) にするか、OFF (しない) にするか、選ぶことができます。

- 1 メニュー画面で、**各種設定** にタッチします。
- 2 ビジュアルシティマップ表示の **する**、または **しない** にタッチします。

タッチしたタッチスイッチが緑色になります。



- 3 **完了** にタッチします。

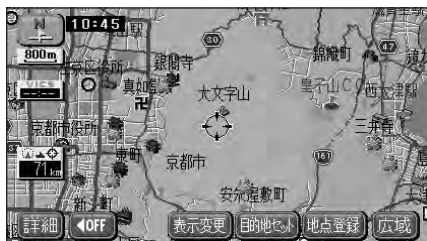


各種設定画面で **初期状態** にタッチすると、すべての各種設定の項目が初期設定の状態に戻ります。

4.地図の表示

シーズンレジャーランドマークの表示

桜などの季節になると地図にシーズンレジャーランドマークを表示させることができます。



シーズンレジャーランドマーク表示

(例)

マーク	内容
	桜の名所
	紅葉の名所

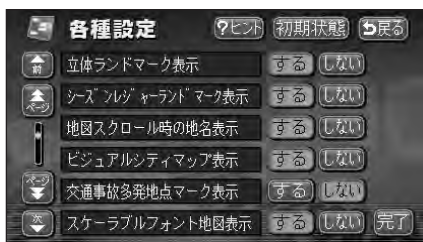
シーズンレジャーランドマーク表示を設定する

シーズンレジャーランドマークをON（表示する）にするか、OFF（表示しない）にするか、選ぶことができます。

1 メニュー画面で、**各種設定** にタッチします。

2 シーズンレジャーランドマーク表示の**する**、または**しない**にタッチします。

タッチしたタッチスイッチが緑色になります。



3 **完了** にタッチします。



800mスケール図より詳細な地図で表示させることができます。（全ルート表示画面を除く）

市街図では表示することができません。

マークの表示は、季節・場所（名所）によって異なります。

各種設定画面で**初期状態**にタッチすると、すべての各種設定の項目が初期設定の状態に戻ります。

ポップアップ名称の表示

交差点・インターチェンジの出入口の名称を吹き出しで表示することができます。



ポップアップ表示



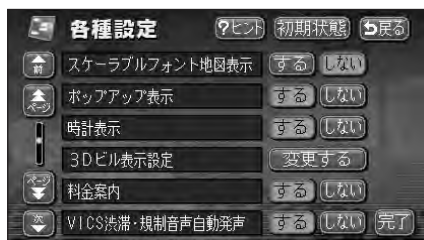
ポップアップ表示（市街図）

ポップアップ表示を設定する

ポップアップ表示をON（する）にするか、OFF（しない）にするか、選ぶことができます。

- 1 メニュー画面で、**各種設定** にタッチします。
- 2 ポップアップ表示の **する**、または **しない** にタッチします。

タッチしたタッチスイッチが緑色になります。



- 3 **完了** にタッチします。



1.6kmスケール図より詳細な地図で表示させることができます。
25m市街図（2D）、パーチャタウンマップではビル名称のみの表示になります。
各種設定画面で **初期状態** にタッチすると、すべての各種設定の項目が初期設定の状態に戻ります。

4.地図の表示

立体ランドマークの表示

地図に立体的な施設マーク（立体ランドマーク）を表示させることができます。



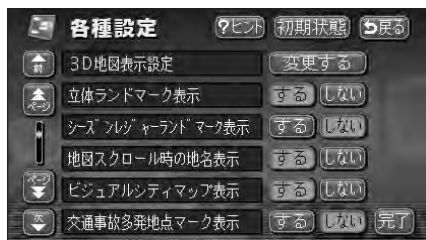
3Dランドマーク表示

立体ランドマークを表示する

1 メニュー画面で、**各種設定** にタッチします。

2 立体ランドマーク表示の **する**、または **しない** にタッチします。

タッチしたタッチスイッチが緑色になります。



3 **完了** にタッチします。

立体ランドマークの内容を表示する

1 立体ランドマークにタッチします。

3Dランドマークの名称と現在地からの直線距離が表示されます。

2 **情報** にタッチします。

立体ランドマークの内容が表示されます。情報付施設が検索されたときの操作は、「施設情報画面を操作する」209ページを参照してください。



直線距離表示



800mスケール図より詳細な地図で表示させることができます。（全ルート表示画面を除く）

各種設定画面で **初期状態** にタッチすると、すべての各種設定の項目が初期設定の状態に戻ります。

交通事故多発地点警告

交通事故多発地点が、地図上にマークが表示されます。



交通事故多発地点警告

(例)

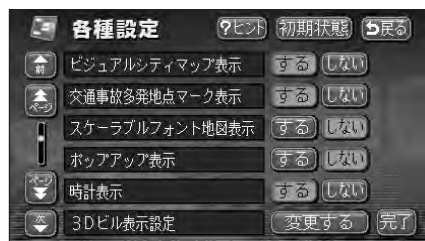
形状	警告マーク
交通事故多発地点	

交通事故多発地点警告を設定する

交通事故多発地点マーク表示をON（警告する）にするか、OFF（警告しない）にするか、選ぶことができます。

- 1 メニュー画面で、**各種設定** にタッチします。
- 2 交通事故多発地点マーク表示の **する**、または **しない** にタッチします。

タッチしたタッチスイッチが緑色になります。



- 3 **完了** にタッチします。

ボトルネック踏切表示

列車が頻繁に通過するため、通過するのに時間がかかる踏切を地図上にマーク表示します。



ボトルネック踏切表示

(例)

形状	マーク
ボトルネック踏切	

4.地図の表示

道路形状警告

目的地案内中の現在地画面（現在地がルート上にあるとき）で、道路形状警告（下図参照）がある場所に近づくとき、地図右上にマークを表示し、音声で案内（126ページ）します。



道路形状警告

（例）

形状	警告マーク
踏切	
急カーブ	
合流道路	

道路形状警告を設定する

踏切警告、合流警告、カーブ警告をON（警告する）にするか、OFF（警告しない）にするか、選ぶことができます。

- 1 メニュー画面で、**各種設定** にタッチします。
- 2 道路形状警告の項目の**する**、または**しない** にタッチします。

タッチしたタッチスイッチが緑色になります。



- 3 **完了** にタッチします。



地図ディスクに情報のない地点では、道路形状警告は行われません。

次のようなときは、道路形状警告が行われないことがあります。

目的地案内開始直後 目的地周辺

道路形状警告は、遅れたり早くなることがあります。

次の道路形状警告が近いときは、続けて案内が行われます。

各種設定画面で **初期状態** にタッチすると、すべての各種設定の項目が初期設定の状態に戻ります。

県境案内の設定

都道府県境を越えたとき、地図右上にその都道府県のマークを表示させ音声で案内することができます。



県境案内表示

県境案内表示を設定する

県境案内をON（表示する）にするか、OFF（表示しない）にするか、選ぶことができます。

- 1 メニュー画面で、**各種設定** にタッチします。
- 2 県境案内の **する**、または **しない** にタッチします。

タッチしたタッチスイッチが緑色になります。



- 3 **完了** にタッチします。



各種設定画面で **初期状態** にタッチすると、すべての各種設定の項目が初期設定の状態に戻ります。

4.地図の表示

施設の表示

地図に施設ランドマークを表示させることができます。

施設表示ジャンル

食事	食事全て	アウトレットモール	
	レストラン	ホームセンター	
	ファミリーレストラン	C D・ビデオレンタル	
	ファーストフード	レンタルショップ	
	うどん・そば	リサイクルショップ	
	すし	ケーキ・菓子・パン	
	ラーメン	酒	
	カレー・パスタ	米	
	とんかつ	花	
	焼肉・ホルモン	日用雑貨	
	お好み焼	文具	
	フランス料理	おもちゃ	
	イタリア料理	薬	
	割ぼう・懐石	化粧品	
	和食	衣料品	
	洋食	スポーツ用品	
	中華	靴・鞆	
	持ち帰り弁当	宝石・貴金属	
	喫茶店	カメラ・時計	
店	店全て	めがね	
	コンビニエンスストア全て	電化製品	
	エーエム・ピーエム	食料品	
	ココストア	本	
	サークルK	C D・ビデオ	
	サンクス	家具・インテリア	
	スーパー	車	ガラス・陶磁器
	スリーエフ		車全て
	セイコーマート		ガソリンスタンド全て
	セーブオン		出光石油
	セブンイレブン		エッソ石油
	デイリーヤマザキ		エネオス
	ファミリーマート		キグナス石油
	ホットスパー		九州石油
	ポプラ		コスモ石油
	ミニストップ		JA
	ヤマザキショップ		昭和シェル石油
	ローソン		JOMO
	スーパー・ディスカウント店		ゼネラル石油
	デパート		太陽石油
ショッピングモール	ホクレン		



施設表示ジャンル



	三井石油
	モービル石油
	駐車場
	カーディーラー
	レンタカー
	カー用品
	自転車・バイク
宿泊	宿泊全て
	ホテル・旅館
遊び	遊び全て
	旅行
	スポーツ施設
	カラオケボックス
	パチンコ店
	ゲームセンター
	動植物園
	水族館
	ゴルフ場
	温泉
	スキー場
	遊園地
	キャンプ場
	公営娯楽
	劇場
公共	公共全て
	役所
	警察署
	図書館
	総合病院
	医療機関
	公園

交通	交通全て
	駅
	空港
	港
	高速IC
	有料IC
	SA・PA
文化	道の駅
	文化全て
	名所・旧跡
	神社
	寺
	教会
	城・城跡
	美術館
	博物館
	資料館
	ホール
その他	その他全て
	美容院・理容店
	エステティック
	クリーニング
	写真
	銀行全て
	東京三菱銀行
	みずほ銀行
	三井住友銀行
	UFJ銀行
	りそな銀行
	郵便局
	式場
	バリアフリートイレ



800mスケール図より詳細な地図で表示させることができます。(全ルート表示画面を除く)

表示させることができる施設ランドマークは、またはから半径約10km以内にある施設のみです。(最大200件まで)

またはが移動すると施設ランドマークの表示も切り替わります。

4.地図の表示

走行中に簡易操作で表示する

- 1 地図を表示させているときに、**表示変更** にタッチします。
- 2 **周辺施設** にタッチします。
- 3 表示させる施設（**GS全て**、**コンビニ全て**、**レストラン**、**駐車場**、**銀行全て**、**郵便局**）にタッチします。

タッチした施設ランドマークが表示されます。

全ジャンル にタッチすると、上記スイッチ以外の施設を表示することができます。また、複数（5ジャンル）の施設ランドマークを同時に表示することもできます。



施設ランドマークを消去する

- 1 地図を表示させているときに、**表示変更** にタッチします。
- 2 **周辺施設** にタッチします。
- 3 **表示解除** にタッチします。



各ジャンルの **全て** を複数選択すると、より多くの施設ランドマークを表示することができます。

複数ジャンルを表示する

タッチスイッチに表示されている以外の施設ランドマークを表示させることができます。また、複数（5ジャンル）の施設ランドマークを表示させることもできます。

1 地図を表示させているときに、**表示変更**にタッチします。

2 **周辺施設** にタッチします。

3 **全ジャンル** にタッチします。



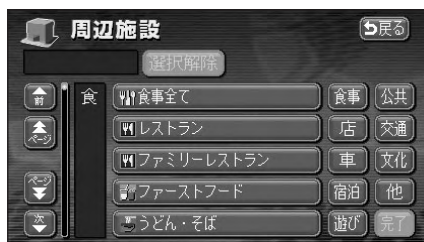
4 表示させる施設名称にタッチします。

5施設までの施設ランドマークを同時に表示させることができます。

全て にタッチすると、その項目のすべての施設が選ばれます。

間違えたときは **選択解除** にタッチすると、1施設ずつ解除されます。

選んだ施設にタッチすると、選んだ施設ランドマークが解除されます。



5 **完了** にタッチします。

選んだ施設ランドマークが表示されます。

4. 地図の表示

周辺の施設を検索する

📍、または📍の位置の近くにある施設の名称と📍、または📍からの直線距離・方向を表示させることができます。

1 地図に施設ランドマークを表示させているときに、**表示変更**にタッチします。

2 **周辺施設**にタッチします。

3 **施設検索**にタッチします。

選択されている施設のリストが表示されます。

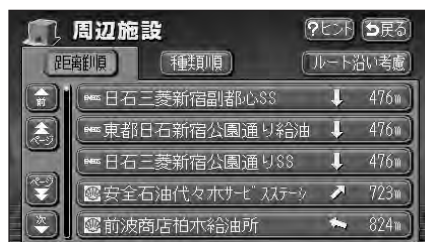


4 表示させる施設名称にタッチします。

選んだ施設を中心にした地図が表示され、施設の名称と現在地からの直線距離が表示されます。

📍のとき前方に施設がある場合は📍(矢印上)で表示されます。(車の進行方向から見える位置)

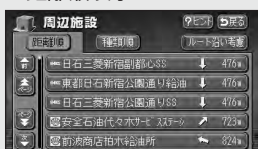
目的地が設定されているときは、ルートに沿ったリストを表示することができます。「ルートを考慮したリストを表示する」(次ページ参照)



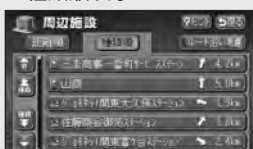
検索させることができる施設ランドマークは、📍または📍から半径約10km以内にある施設のみです。(最大200件まで)

施設のリストは、📍または📍から距離の近い施設の順と、施設の記号の種類別の2種類の並べ方をさせることができます。

距離順表示



種類順表示



距離順 にタッチすると、📍、または📍から近い施設の順に並びかわります。

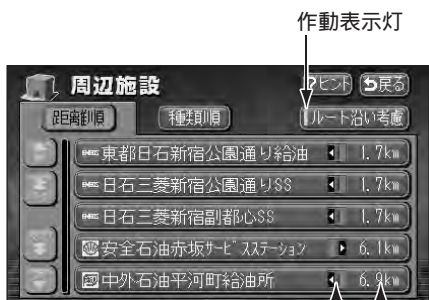
種類順 にタッチすると、施設の記号の種類別に並びかわります。

ルートを考慮したリストを表示する

目的地が設定されているとき、距離・方向をルートに連動したリストを表示することができます。(距離の表示は道なり距離、マークの表示は施設がルートの左右どちらかを表示しています。)

1 「ルート沿い考慮」にタッチします。

ルートを考慮したリスト表示がされているときは、作動表示灯が黄色になります。施設名称にタッチすると、選んだ施設を中心にした地図が表示され、施設名称と現在地からの道なり距離が表示されます。



ルート沿い考慮表示

マークの表示

距離の表示

施設の情報を表示する

- 1 施設ランドマークにタッチすると、施設の名称と現在地からの直線距離が表示されます。
- 2 「情報」が表示されたときは、「情報」にタッチすると、施設の内容が表示されます。

情報付施設が検索されたときの操作は、「施設情報画面を操作する」209ページを参照してください。



表示させていた地図にルートが表示されていないときは、ルートを考慮したリストは表示できません。

施設によっては、内容が表示されない施設もあります。

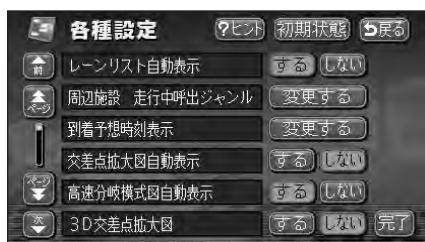
周辺施設走行中呼出ジャンルを設定する

周辺施設のメニュー画面に表示される6項目（初期状態では**GS全て**、**コンビニ全て**、**レストラン**、**喫茶店**、**銀行全て**、**駐車場**）を任意に設定できます。

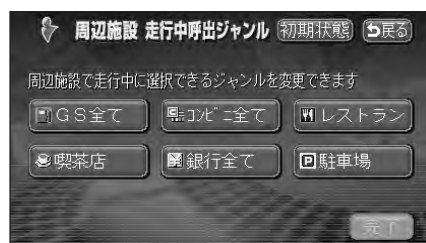
この周辺施設のメニュー画面は走行中も表示でき、施設を地図画面上に表示させることができます。

1 メニュー画面で、**各種設定** にタッチします。

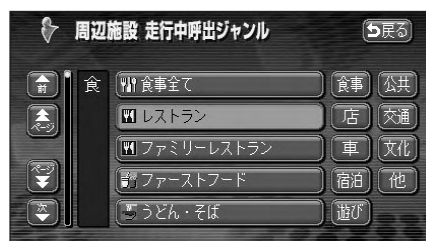
2 周辺施設走行中呼出ジャンルの**変更する** にタッチします。



3 変更する施設のジャンルにタッチします。



4 表示する施設のジャンルにタッチします。



5 **完了** にタッチします。



2 の画面で、**初期状態** にタッチすると、すべての各種設定の項目が初期設定の状態に戻ります。

3 の画面で、**初期状態** にタッチすると、周辺施設走行中呼出ジャンルの項目が初期設定の状態に戻ります。

5.地図の呼び出し方法

目的地の設定・目的地の追加・自宅の登録・メモリ地点の登録・特別メモリ地点の登録・迂回メモリ地点の登録・販売店の設定のときには、設定・登録する場所を、さまざまな方法により地図を呼び出し、表示させることができます。

地図の呼び出し方法を選ぶまでの手順については、各項目の該当ページを参照してください。

目的地設定のとき



目的地の設定 (86ページ)

目的地の追加 (97ページ)

メモリ地点登録のとき



自宅の登録 (139ページ)

メモリ地点の登録 (143ページ)

特別メモリ地点の登録 (153ページ)

迂回メモリ地点の登録 (156ページ)

販売店の設定 (203ページ)

上の画面は、目的地設定・メモリ地点登録のときの画面を代表として記載しています。
表示されたメニュー画面で、地図の呼び出し方法にタッチして項目を選択します。

➡ 次ページに続く

5.地図の呼び出し方法

項目（タッチスイッチ）	機 能
50音	施設の名称を入力することで、その施設周辺の地図を表示させることができます。また、住所の名称を入力すると、その地域の地図を表示させることができます。（次ページ参照）
施設	さまざまなジャンルから施設を選び、その施設周辺の地図を表示させることができます。（72ページ参照）
住所	住所を入力することで、その地点（または地域）の地図を表示させることができます。（74ページ参照）
電話番号	電話番号を入力することで、その番号の施設周辺の地図を表示させることができます。また、その番号が使用されている地域の地図を表示させることができます。（75ページ参照）
郵便番号	郵便番号を入力することで、その番号が使用されている地域の地図を表示させることができます。（77ページ参照）
マップコード	マップコードを入力することで、その場所を特定し、地図を表示させることができます。（77ページ参照）
メモリ地点	メモリ地点周辺の地図を表示させることができます。（78ページ参照）[メモリ地点が登録されているときのみ。メモリ地点については、138ページ参照。]
履歴	過去に設定された目的地から、その地点周辺の地図を表示させることができます。（78ページ参照）[目的地履歴が登録されているときのみ。目的地履歴については、159ページ参照。]
周辺施設	現在地、目的地などの周辺施設を選ぶことで、その施設周辺の地図を表示させることができます。
先程の地図	メニュー画面にする前の地図を表示させることができます。
現在地周辺	現在地周辺の地図を表示させることができます。
自宅に帰る	登録されている地点を目的地としてルート探索が開始されます。[それぞれの地点が登録されているときのみ。]
特別メモリ 1 / 2 / 3 / 4 / 5 に行く	自宅の登録（139ページ参照） 1～5...特別メモリ地点の登録（153ページ参照）
自宅周辺	登録されている地点の地図を表示させることができます。[それぞれの地点が登録されているときのみ。]
特別メモリ 1 / 2 / 3 / 4 / 5 周辺	自宅の登録（139ページ参照） 1～5...特別メモリ地点の登録（153ページ参照）

50音で地図を呼び出す

部分的にわかっている施設の名称を50音入力し、ジャンル・地域や市区町村名などで候補を絞り込んで地図を呼び出すことができます。また、住所の名称を入力すると、その地域の地図を呼び出すことができます。

候補数が少ないときはリスト画面から直接選びます。

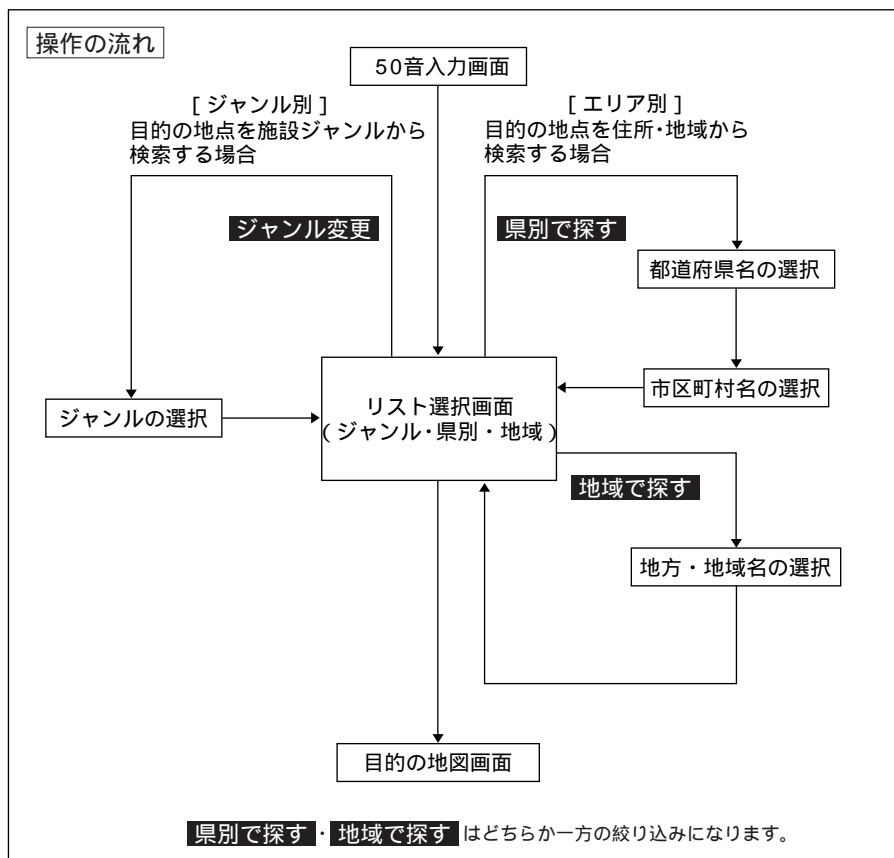
目的の地点をエリアから絞り込む **エリア変更**

県別で探す から、都道府県、市区町村の順に絞り込み、リストを呼び出します。

地域で探す から、地方および地域を絞り込み、リストを呼び出します。

目的の地点を施設ジャンルから絞り込む **ジャンル変更**

ジャンル変更 から、施設ジャンルを絞り込み、リストを呼び出します。



5. 地図の呼び出し方法

- 1 施設の名称（または住所）を1文字ずつタッチして入力します。

12文字まで入力できます。

間違えたときは **修正** にタッチすると、1文字ずつ消去されます。

検索先の候補がない文字のタッチスイッチは色が反転し、タッチしても入力できません。

1文字ずつタッチするごとに、検索される施設名称の件数が表示されます。

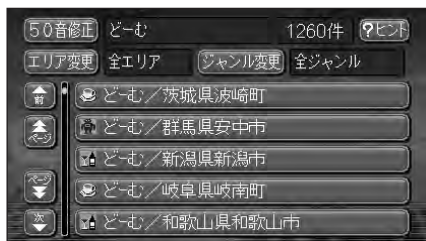


- 2 **完了** にタッチします。

入力した文字から検索された施設名称の全国施設リスト画面が表示されます。

- 3 表示させる施設名称にタッチします。

候補数が多いときは前ページの **操作の流れ** にしたがって **[エリア別]** または **[ジャンル別]** で絞り込みます。



全国施設リスト画面に表示させる施設のエリアを指定するときは **エリア変更** に、施設のジャンルを指定するときは **ジャンル変更** にタッチします。

住所を入力したときは、表示させる住所にタッチすると、地図が表示されます。

住所一覧 にタッチすると、住所を検索することができます。（83ページ参照）

エリア別で絞り込みする場合

【県別から絞り込むとき】

- 1 全国施設リスト画面で、**エリア変更** にタッチします。

- 2 **県別で探す** にタッチします。

- 3 施設のある都道府県（一部市）名にタッチします。

全エリア にタッチすると、全国施設リスト画面（左記 **3** ）に戻ります。



都道府県指定画面



入力中に検索先の候補が5件以下になり、約10秒以上操作しなかったときは、自動的にその時点で入力した文字から検索された施設名称のリスト画面が表示されます。

- 4 表示させる施設の市区町村名にタッチします。

全域 にタッチすると、指定した都道府県（一部市）別施設リスト画面が表示されます。



- 5 表示させる施設名称にタッチします。

50音修正 にタッチすると、「50音で地図を呼び出す」前ページ1の画面に戻ります。

ジャンル変更 にタッチすると、施設リスト画面に表示させる施設のジャンルを指定することができます。(次ページ参照)



【地域から絞り込むとき】

- 1 全国施設リスト画面で、**エリア変更** にタッチします。

- 2 **地域で探す** にタッチします。

- 3 施設のある地域名にタッチします。



地域指定画面

- 4 表示させる施設名称にタッチします。

50音修正 にタッチすると、「50音で地図を呼び出す」前ページ1の画面に戻ります。

ジャンル変更 にタッチすると、施設リスト画面に表示させる施設のジャンルを指定することができます。(次ページ参照)



1 エリアの設定になります。

エリアを選択する場合は、**県別で探す** または **地域で探す** のどちらか1つのみの設定になります。また、**県別で探す** と **地域で探す** は最後に設定したエリアが有効になります。

設定したエリアに該当する施設がない場合、リストは表示されません。別のエリアを設定してください。

5. 地図の呼び出し方法

施設ジャンル別で絞り込みする場合

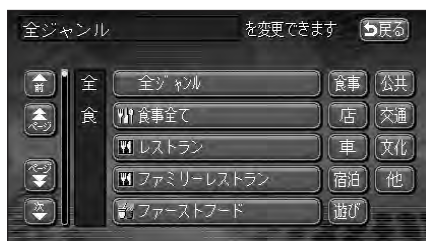
施設ジャンルの中から絞り込む方法です。目的の地点の施設でジャンルがわかっている場合に便利です。候補数が多いときは「**エリア変更**」による絞り込みで候補数を減らしてから検索します。

1 施設リスト画面で、「**ジャンル変更**」にタッチします。

2 表示させる施設のジャンルにタッチします。

全ジャンルにタッチすると、施設リスト画面（68ページ3）に戻ります。

全てにタッチすると、その項目すべての施設が設定されます。

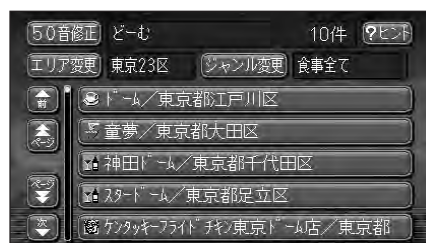


ジャンル指定画面

3 表示させる施設名称にタッチします。

50音修正にタッチすると、「50音で地図を呼び出す」68ページ1の画面にもどります。

エリア変更にタッチすると、施設リスト画面に表示させる施設のエリアを指定することができます。（前ページ参照）



施設ジャンルの選択は、1ジャンルの設定になります。また、「**ジャンル変更**」で設定後、「**エリア変更**」もできます。

設定したジャンルに該当する施設がない場合、リストは表示されません。別のジャンルを設定してください。

施設によっては、表示された地点が必ずしも正確な所在地となっているとは限らず、所在地の住所を代表する地点が表示されることがあります。

施設ジャンル

食事	食事全て	薬	劇場	公共	公共全て
	レストラン		化粧品		役所
	ファミリーレストラン		衣料品		警察署
	ファーストフード		スポーツ用品		図書館
	うどん・そば		靴・鞆		総合病院
	すし		宝石・貴金属		医療機関
	ラーメン		カメラ・時計	交通	公園
	カレー・パスタ		めがね		交通全て
	とんかつ		電化製品		駅
	焼肉・ホルモン		食料品		空港
	お好み焼		本		港
	フランス料理		C D・ビデオ		高速IC
	イタリア料理		家具・インテリア		有料IC
	割ぼう・懐石		ガラス・陶磁器		SA・PA
	和食	車	車全て	文化	道の駅
	洋食		ガソリンスタンド		文化全て
	中華		駐車場		名所・旧跡
	持ち帰り弁当		カー用品		神社
	喫茶店	宿泊	自転車・バイク		寺
	スナック・バー・酒場		宿泊全て		教会
店	店全て	遊び	ホテル・旅館		城・城跡
	コンビニエンスストア		遊び全て	その他	美術館
	スーパー・ディスカウント店		旅行		博物館
	デパート		スポーツ施設		資料館
	ショッピングモール		カラオケボックス		ホール
	アウトレットモール		パチンコ店		その他全て
	ホームセンター		ゲームセンター	その他	美容院・理容店
	C D・ビデオレンタル		教室		エステティック
	レンタルショップ		動植物園		クリーニング
	リサイクルショップ		水族館		写真
	ケーキ・菓子・パン		ゴルフ場		銀行
	酒		温泉		郵便局
	米		スキー場		学校
	花		遊園地		式場
	日用雑貨		キャンプ		住所
	文具		趣味		
	おもちゃ		公営娯楽		

5.地図の呼び出し方法

施設で地図を呼び出す

さまざまなジャンルから施設を選択して地図を呼び出すことができます。

施設ジャンル

項目	ジャンル
店	デパート
	ショッピングモール
	アウトレットモール
宿泊	ホテル
遊び	ゴルフ場
	温泉
	遊園地
	動植物園
	水族館
	スキー場
	キャンプ場
	マリーナ
	競技場
公共	公営娯楽
	役所
	警察署
	病院
	公園

項目	ジャンル
交通	駅
	空港
	港
	高速IC・SA・PA
	有料IC
	道の駅
	交差点
文化	名所・旧跡
	城・城跡
	神社・寺
	美術・博物館
	資料館
	ホール
その他	国際展示場
	式場



施設名称の中でも、登録されていない施設があります。その際は、50音、電話番号もしくは住所による検索で周辺の地図を呼び出すことができます。(67、74、75ページ参照)

高速インターチェンジ(IC)・サービスエリア(SA)・パーキングエリア(PA)は、路線別のリストがあります。

高速インターチェンジ(IC)・サービスエリア(SA)・パーキングエリア(PA)以外は、都道府県別のリストがあります。

駅、有料インターチェンジ(IC)は、都道府県別のリストのあとに路線別のリストがあります。

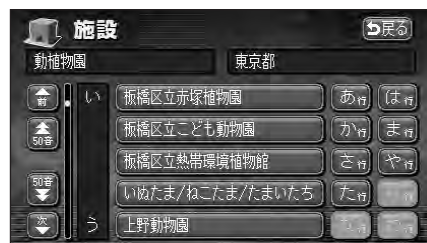
交差点は、都道府県別のリストのあとに市区町村別のリストがあります。

表示できるジャンルは地図ディスクにより変わることがあります。

- 1 表示させる施設のジャンルにタッチします。



- 3 表示させる施設名称にタッチします。



- 2 施設のある都道府県名（路線名）にタッチします。

さらに市区町村名（路線名）が表示されることがあります。このとき、同様に市区町村名（路線名）にタッチします。

施設のジャンルによっては、全国施設リストがあります。

このとき、全国施設リスト画面から、施設名称を選び、地図を表示させることができます。

全国の にタッチすると、全国施設リスト画面になり、全国の施設名称が50音順に表示されます。



5. 地図の呼び出し方法

住所で地図を呼び出す

住所がわかっている場合は、住所から選んで地図を呼び出すことができます。

- 1 都道府県名・市区町村名・町名・丁目（字）の順で、表示させる地名にタッチします。



地名を選んだあと、詳細がわからないときは **主要部** にタッチすると、タッチした地名の広域図が表示されます。丁目にタッチしたあと、**番地指定** にタッチすると、番地・号数を入力することができます。



- 2 **番地指定** にタッチしたときは数字、または「-」を1つずつタッチして入力します。

間違えたときは **修正** にタッチすると、1つずつ消去されます。



- 3 **完了** にタッチします。

入力した番地から検索された地図が表示されます。

入力した番地に該当する住所があるときは、その住所付近の地図が表示されます。入力した番地に該当する住所がないときは、その丁目（字）の広域図が表示されます。**周辺住所** にタッチすると周辺住所を検索することができます。（83ページ参照）



主要部 にタッチして表示した地図の場合、**周辺住所** は表示されません。

電話番号で地図を呼び出す

電話番号がわかっている場合、電話番号を入力すると、登録されている施設の場合は、周辺の地図を、それ以外はその局番を使用している周辺の地図を呼び出すことができます。また、メモリ地点や特別メモリ地点に電話番号が設定してある場合（「メモリ地点の電話番号入力」148ページ参照、「特別メモリ地点の修正」154ページ参照）は、メモリ地点や特別メモリ地点が呼び出せます。

1 数字を1番号ずつタッチして入力します。

市外局番から入力します。
間違えたときは**修正**にタッチすると、
1番号ずつ消去されます。



2 **完了**にタッチします。

入力した番号から検索された地図が表示されます。

入力した番号に該当する施設があるときは、その施設付近の地図が表示されます。入力した番号に該当する施設がないときは、入力した市外・市内局番が使用されている地域の地図が表示されます。

住所一覧にタッチすると住所を検索することができます。（83ページ参照）

同じ電話番号で複数の地点があるときは、施設名称・個人宅を選ぶ画面が表示されます。



個人宅の電話番号の場合、**3**の画面になります。



市内局番までで検索する場合は、6～9桁入力したあと、**完了**にタッチします。局番が変更になった場合は検索できません。また、一部地域では検索できない場合があります。検索できない場合は、他の方法で地図を呼び出してください。

5. 地図の呼び出し方法

3

個人宅の名称（姓：名字）を1文字ずつタッチして入力します。

間違えたときは「修正」にタッチすると、1文字ずつ消去されます。



4

「完了」にタッチすると、その時点で入力した電話番号と姓から検索された個人宅周辺の地図が表示されます。



施設によっては、表示された地点が必ずしも正確な所在地となっているとは限りません。また、以下のようなケースで一般情報誌などとは異なった検索が行われることがあります。

デパートの美術館、アミューズメントパークなどでは、問い合わせ先の場所と所在地が離れていることがあります。このとき、電話番号を入力すると、問い合わせ先の所在地の地図が表示されます。

一般情報誌などではホールなどの電話番号として、管理会社の電話番号を記載していることがあります。このとき、電話番号を入力すると、ホール名ではなく、管理会社名が検索され、その管理会社の所在地周辺の地図が表示されます。

施設の電話番号や所在地、名前などは1年間で数万件が変化するため、実際と異なる場合があります。

地図に表示される住所は、隣接する地名が表示されることがあります。また、表示される住所は途中で切れていることや省略されていることがあります。

収録されていない電話番号を入力して表示させた地図の地点は、目的地の設定などをした時点で自動的に記憶されます。次回、同じ番号を入力すると記憶された地図が表示されます。

収録されていない電話番号を入力して表示させた地図の地点は、最大100カ所まで記憶されます。100カ所を超えたときは、古いものから自動的に消去されます。

複数の読み方が可能な「氏名」については、実際とは異なる読み方でデータ収録されている場合があります。このため正確な氏名では検索できないことがあります。

個人宅電話番号データに収録されている住所データにより、個人宅の周辺地点の地図を表示する場合があります。

個人宅電話番号データは、株式会社ダイケイのテレデータを使用しています。

郵便番号で地図を呼び出す

郵便番号がわかっている場合は、郵便番号から地図を呼び出すことができます。

1 数字を1番号ずつタッチして入力します。

間違えたときは **修正** にタッチすると、1番号ずつ消去されます。



2 **完了** にタッチします。

入力した郵便番号から検索された地図が表示されます。**住所一覧** にタッチすると住所を検索することができます。(83ページ参照)

マップコードで地図を呼び出す

マップコードから地図を呼び出すことができます。

1 数字を1番号ずつタッチして入力します。

間違えたときは **修正** にタッチすると、1番号ずつ消去されます。



2 **完了** にタッチします。

入力したマップコードから検索された地図が表示されます。



郵便番号は7桁で入力してください。

マップコードとは、日本全国すべての位置を数字としてコード化し、6～10桁の番号(標準マップコードの場合)でその場所を特定することができるものです。従来は、住所などを使って、特定の場所を表現していましたが、住所では特定しにくいところ(景勝地や山、川、海など)もマップコードで位置を特定できるようになります。

標準マップコード(6～10桁)の後に*を入力し、高分解能マップコード(1～2桁)を入力することで、より詳細な位置を特定することができます。

(例)

012・・・89	*	12
-----		---
標準マップコード		高分解能マップコード
(6～10桁)		(1～2桁)

マップコードは、地図をスクロールさせたときの画面上部や、メモリ地点を登録した後の修正画面の位置名称の下にも表示されます。(「メモリ地点」146ページ参照、「特別メモリ地点」155ページ参照)

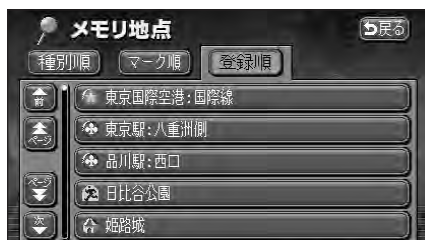
「マップコード」は、株式会社デンソーの登録商標です。

5. 地図の呼び出し方法

メモリ地点で地図を呼び出す

メモリ地点をあらかじめいくつか登録しておけば、「メモリ地点の登録」143ページ参照）メモリ地点から地図を呼び出すことができます。

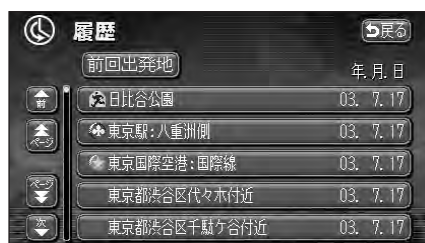
- 1 リストから表示させるメモリ地点にタッチします。



履歴で地図を呼び出す

以前に設定した目的地を最新100件まで自動的に記憶し、簡単に同じ地点の地図を呼び出すことができます。

- 1 リストから表示させる目的地履歴にタッチします。



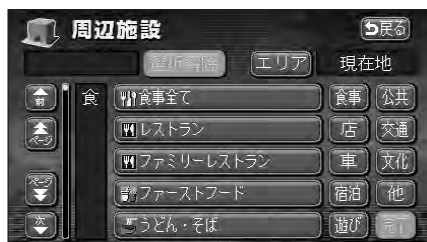
目的地履歴には、以前、目的地に設定した日付が表示されます。
自宅および特別メモリ地点は、目的地履歴に記憶されません。
目的地履歴を消去するには、「目的地履歴の消去」159ページを参照してください。

周辺施設で地図を呼び出す

現住所や目的地（目的地設定時）周辺の施設から地図を呼び出すことができます。

1 施設のジャンルにタッチします。

5つまで選択することができます。
間違えたときは、**選択解除** にタッチすると1つずつ解除されます。
すでに選んだ施設にタッチすると、選んだ施設が解除されます。



2 **完了** にタッチします。

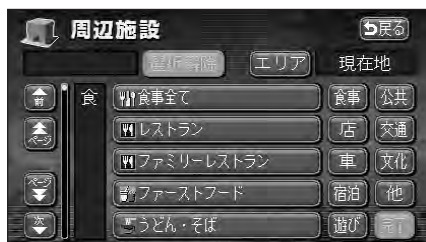
3 施設名称にタッチすると地図が表示されます。

距離順、**種類順** または **ルート沿い考慮** にタッチするとリストを切り替えることができます。（「周辺の施設を検索する」または「ルートを考慮したリストを表示する」62ページ、63ページを参照してください。
表示された地図については、「呼び出した地図の操作」81ページを参照してください。



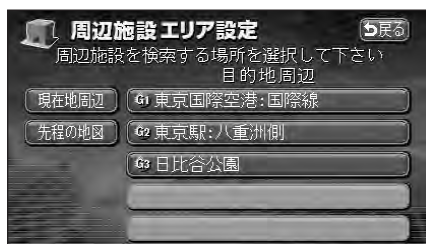
エリアを指定して施設を表示する

1 エリア にタッチします。



2 周辺施設を表示させたい地域にタッチします。

現在地周辺、**先程の地図**、目的地周辺にタッチすると地域を選択できます。



3 セット にタッチします。

↑ にタッチして地図を移動することができます。



4 施設ジャンルにタッチします

5つまで選択することができます。

間違えたときは、**選択解除** にタッチすると1つずつ解除されます。

すでに選んだ施設にタッチすると、選んだ施設が解除されます。

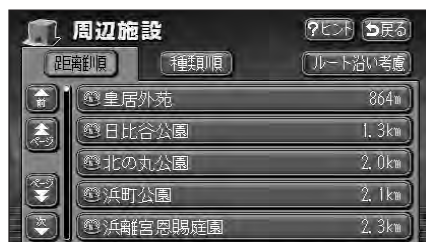


5 完了 にタッチします。

6 施設名にタッチすると、地図が表示されます。

距離順、**種類順** または


ルート沿い考慮 にタッチするとリストを切り替えることができます。(「周辺の施設を検索する」または「ルートを考慮したリストを表示する」62ページ、63ページを参照してください。) 表示された地図については、「呼び出した地図の操作」次ページを参照してください。



6. 呼び出した地図の操作

50音・施設・電話番号・住所・郵便番号から地図を呼び出すと、ピンポイントで検索できた地図、またはピンポイントで検索できない地図（周辺）のどちらかが表示されます。これらの呼び出した地図から、さらに検索などをすることができます。

表示した地図の操作

ピンポイント検索できた地図には、マークが表示されます。

ピンポイントで地図を表示するには次の条件になります。

- 1 「50音で地図を呼び出す」で施設名称を入力したとき
- 2 「施設で地図を呼び出す」とき
- 3 「電話番号で地図を呼び出す」で該当する施設するとき



ピンポイントで検索できたとき



ピンポイントで検索できないとき

呼び出した地図から次の操作ができます。

< ピンポイントで検索できたとき >

位置の変更

スクロールして位置を変更します。

施設内容の表示

左記1～3の条件で表示した施設情報を表示します。

提携駐車場の検索

左記1～3の条件で表示した施設の提携駐車場を検索します。

（提携駐車場の情報がある施設を検索したときのみ）

< ピンポイントで検索できないとき >

周辺の住所検索

呼び出した地図周辺（ピンポイントで該当しない）の住所から検索します。

83ページを参照してください。

「50音で地図を呼び出す」で住所を入力したときは、**住所一覧**が表示されます。

「電話番号で地図を呼び出す」から呼び出したときは、**住所一覧**が表示されます。

「郵便番号で地図を呼び出す」から呼び出したときは、**住所一覧**が表示されます。

「住所で地図を呼び出す」および**住所一覧**から番地入力で検索できないときは**周辺住所**が表示されます。

6. 呼び出した地図の操作

施設内容の表示

1 情報 にタッチします。

施設の内容が表示されます。

情報付施設が検索されたときの操作は、「施設情報画面を操作する」209ページを参照してください。



提携駐車場の検索

検索した施設（デパート・ホテルなど）と提携している駐車場を表示させることができます。

1 提携 P にタッチします。



2 表示させる駐車場名称にタッチします。

施設の内容（情報）が表示されます。また、駐車場名称の右にある「地図」にタッチすると、地図が表示されます。

情報付施設が検索されたときの操作は、「施設情報画面を操作する」209ページを参照してください。



施設の内容を表示させることができるのは、前ページの1・2・3の方法で、地図を呼び出したときのみです。

施設によっては、内容が表示されない施設もあります。

提携駐車場を表示させることができるのは、前ページの1・2・3の方法で、地図を呼び出したときのみです。

提携駐車場は車両情報の設定（121ページ参照）によって検索される駐車場が異なります。

住所の検索

住所一覧から検索する

「50音で地図を呼び出す」から住所を入力したとき。

「郵便番号で地図を呼び出す」から検索したとき。

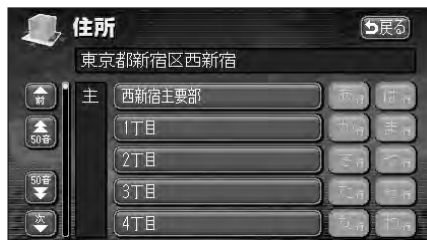
「電話番号で地図を呼び出す」から施設が検索できなかったとき。

1 「住所一覧」にタッチします。



2 表示させる住所にタッチします。

「住所一覧」から番地を入力して検索できないときは「周辺住所」が表示されます。



周辺住所から検索する

「住所で地図を呼び出す」から番地入力で検索できないとき。

「住所一覧」から番地を入力して検索できないとき。

1 「周辺住所」にタッチします。



2 表示させる住所にタッチします。

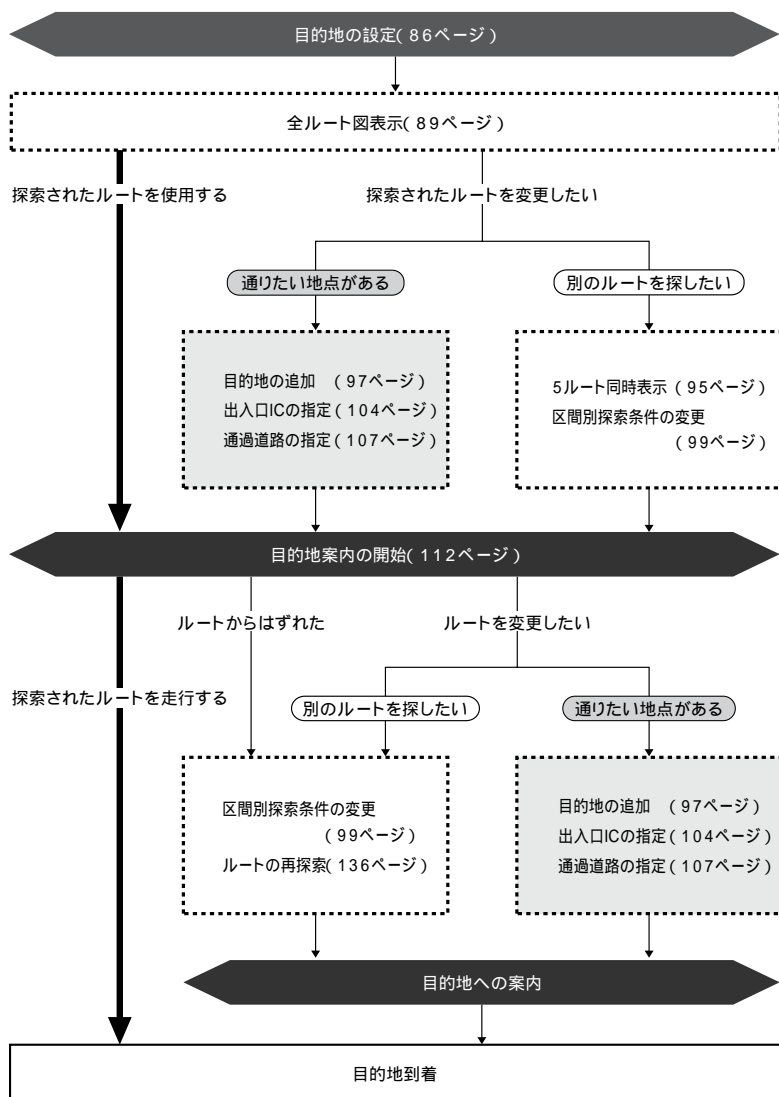
リストの最上段の住所を📍で表示します。



「主要部」にタッチして表示した地図の場合、「周辺住所」は表示されません。

1.目的地設定・ルート探索について

目的地の設定や目的地の追加、ルート探索の条件などを設定して目的地へ案内するまでのルート探索の流れを説明します。



目的地案内（ルート案内）を行うには、目的地を設定することから始めます。

目的地を設定するには以下の方法があります。

ワンタッチで設定

登録地点（自宅、特別メモリ地点）から設定

地図の呼び出し方法から設定

項目	設定方法
ワンタッチで設定	地図をスクロールさせて 目的地セット にタッチして目的地を設定します。
登録地点から設定	登録済みの自宅に目的地を設定します。自宅を登録していないと使用できません。（「自宅の登録」139ページ参照）
	登録済みの特別メモリ地点(5カ所)に目的地を設定します。特別メモリを登録していないと使用できません。（「特別メモリ地点の登録」153ページ参照）
地図の呼び出し方法から設定	地図の呼び出し方法から検索して目的地を設定します。（「地図の呼び出し方法」65ページ参照）

目的地を設定すると、自動的に推奨ルートの探索が始まります。

推奨ルート以外のルートや目的地を追加したり、インターチェンジ・通過道路を設定するときは、ルート探索後に設定します。



目的地を設定する場合は800mスケール図以下の詳細な地図で設定してください。目的地を設定した地図の地点は、自動的に記憶（最大100カ所まで）され、目的地の設定のときなどに、地図を呼び出すことができます。100カ所を超えたときは、古いものから自動的に消去されますが、不要な目的地は消去することもできます。（「目的地履歴の消去」159ページ参照）

2.目的地を設定してルート探索

目的地の設定

ワンタッチで設定する

現在、表示させている地図に目的地を設定することができます。

- 1 地図にタッチします。
- 2 **目的地セット** にタッチします。



- 3 **目的地セット** にタッチします。

⊙の位置に目的地がⓈ記号で表示され、ルート探索が開始されます。

↑にタッチして、地図を動かすことができます。



すでに目的地が設定されているときは、**新規目的地** にタッチすると、設定されていた目的地を消去して、新しく目的地が設定されます。

追加目的地 にタッチすると、目的地が追加されます。現在地の次に行く目的地として追加されます。



800mスケール図より広域な地図を表示させていたときは、800mスケール図に切り替わります。

登録した地点から設定する

1 目的地 を押します。

2 自宅に帰る、または特別メモリ 1 ~ 5 にタッチします。

自宅、または特別メモリ地点が G 記号で表示され、ルート探索が開始されます。



すでに目的地が設定されているときは、**新規目的地** にタッチすると、設定されていた目的地を消去して、新しく目的地が設定されます。

追加目的地 にタッチすると、目的地が追加されます。(「目的地の追加」97ページ 5 ~ 6 参照)



地図の呼び出し方法から設定する

1 目的地 を押します。

2 地図の呼び出し方法を選び、目的地を設定する地点の地図を表示させます。

「地図の呼び出し方法」、「呼び出した地図の操作」(65、81ページ参照)



3 目的地セット にタッチします。

⊕ の位置に目的地が G 記号で表示され、ルート探索が開始されます。



➡ 次ページに続く

2.目的地を設定してルート探索

すでに目的地が設定されているときは、**新規目的地**にタッチすると、設定されていた目的地を消去して、新しく目的地が設定されます。

追加目的地にタッチすると、目的地が追加されます。(「目的地の追加」97ページ5～6参照)



ルート探索

目的地を設定すると自動でルート探索を開始します。

ルート探索中に、ほかの画面に切り替えても探索は続けられています。

目的地までの距離が近すぎるときは、ルートは表示されません。

ルート探索が終了すると、全ルート図表示画面(現在地から目的地までの全体ルート)になります。



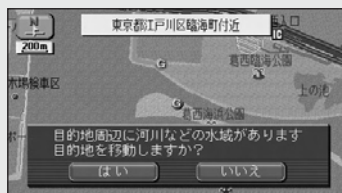
目的地が高速道路上や進入できない地点などの場合、次の画面が表示されます。該当項目にタッチします。



設定するにタッチすると、高速道路上に目的地を設定します。

他の道路にタッチすると、他の道路上に目的地を設定します。

進入できない地点などや目的地周辺に河川または線路などの障害がある場合、次の画面が表示される場合があります。



いいえにタッチすると、その地点を目的地に設定します。

はいにタッチすると、目的地を移動することができます。

高速道路や有料道路のインターチェンジ(IC)・サービスエリア(SA)・パーキングエリア(PA)内などでルート探索が行われると、その周辺の一般道から開始するルートが探索されることがあります。このときは、ルートの再探索(136ページ参照)を行ってください。

全ルート図表示

ルート探索が終了すると、全ルート図表示画面になります。

全ルート図が表示されたあと、**NAVI**を押したとき、または走行して約3秒以上操作しなかったときは、自動的に目的地案内が開始されます。



ルート探索終了（全ルート図）画面

ルートの表示について

ルートの表示色は、以下の4種類あります。

青色
目的地が一つのとき、または複数設定されているときは現区間（次の目的地まで）の表示

紫色
目的地が複数設定されているときの現区間（次の目的地まで）以外の表示

水色
細街路区間の表示

ルートのショートカット学習された区間（111ページ参照）

橙色
季節規制区間の表示（92ページ参照）



細街路の表示について

現在地周辺・目的地周辺では、細街路（幅5.5m以下の道路）もルートが探索されません。



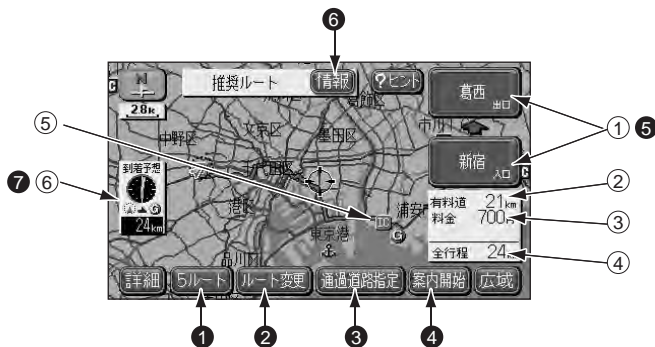
細街路では、音声案内と画面表示（交差点案内など）による目的地案内はされません。また、交通規制（一方通行など）により、通行できないルートが探索されることがあります。

必ず、実際の交通規制にしたがってください。

2.目的地を設定してルート探索

全ルート図の表示・タッチスイッチについて

全ルート図では、現在地から目的地までのルート、到着予想時間や距離などが表示されます。また、探索されたルートを変更したり、案内の情報を表示することもできます。



表示について

最終目的地までの情報が表示されます。

- ① インターチェンジ（IC）名称表示
有料道路を通るときは、一番最初に入るインターチェンジ（IC）の名称が下に、一番最後に出るインターチェンジ（IC）の名称が上に表示されます。
- ② 有料道路距離表示
目的地までに通るすべての有料道路の距離が表示されます。
- ③ 料金案内
目的地までに通るすべての有料道路の料金が表示されます。
- ④ 距離表示
目的地（複数のときは最終目的地）までの距離が表示されます。
- ⑤ ICマーク
有料道路を通るときは、一番最初に入るICと、一番最後に出るICの位置に表示されます。
- ⑥ 到着予想時刻 / 残距離表示
目的地までの到着予想時刻、表示されているルートを通っての距離が表示されます。

タッチスイッチについて

全ルート図表示画面で、タッチスイッチにタッチすると、次のことができます。

- ① **5ルート**
別のルートを表示させ選ぶことができます。(95ページ参照)
- ② **ルート変更**
ルート変更の画面を表示して、探索条件の変更をすることができます。
また、目的地の追加、インターチェンジ(IC)・通過道路の指定などを行うことができます。(97、104、108ページ参照)
- ③ **通過道路指定**
通過道路が指定できます。(107ページ参照)
- ④ **案内開始**
(目的地案内開始後は、案内に戻る)
目的地案内、またはデモンストレーションを開始させることができます。(112ページ参照) 目的地案内開始後は、現在地画面に戻ります。
- ⑤ **インターチェンジ(IC)名称**
インターチェンジ(IC)名称表示にタッチすると、表示されている出入口インターチェンジ(IC)を指定(すでに指定されている場合は変更)することができます。(104ページ参照)
- ⑥ **情報**
ルート情報(案内道路情報)を表示させることができます。(94ページ参照)
- ⑦ **到着予想時刻/残距離表示**
目的地が2カ所以上設定されているとき、到着予想時刻/残距離表示にタッチすると、次の目的地までの表示に切り替えることができます。(129ページ参照)
目的地案内開始後でルートからはずれたときは、目的地までの直線距離が表示されません。



探索されるルートは目的地周辺までの参考ルートです。必ずしも最短ルート・早く行けるルート・渋滞していないルートではありません。

到着予想時刻は設定した平均车速(119ページ参照)から計算しているため、走行条件などにより、多少の誤差が生じることがあります。

料金は設定した車両情報(121ページ参照)から計算していますが、通行料金の変更などにより、実際の料金と異なることがあります。

高速道路上に目的地を設定したとき、および高速道路走行中にルートを変更したときは、料金案内は行いません。

次のときは、5ルートを表示させることはできません。

目的地が2カ所以上設定されているとき。


出入口インターチェンジ(IC)・通過道路が指定されているとき。

目的地案内が開始されたあと。

目的地案内開始後にも全ルート図を表示させることができます。(129ページ参照)

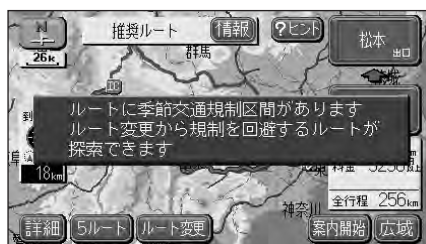
2.目的地を設定してルート探索

季節規制区間の表示・回避

長期間に渡り規制される区間（冬期通行止めになる道路など）を含むルートが探索されたときは、全ルート図表示画面にルートが （橙色）で表示されます。

このとき、画面にメッセージを表示させることができます。

地図ディスクに情報のない規制区間では、ルートの色は変わらず、メッセージも表示されません。



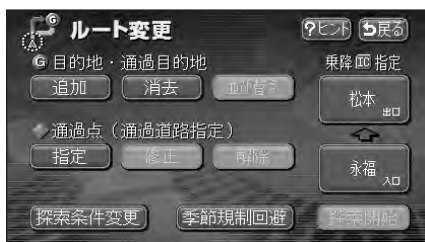
季節規制区間表示

季節規制区間を回避する

全ルート図表示画面から回避する

- 1 全ルート図表示画面で **ルート変更** にタッチします。
- 2 **季節規制回避** にタッチすると、ルート探索が開始されます。

季節規制区間を通るルートを探る場合は **季節規制通過** にタッチします。



現在地画面から回避する

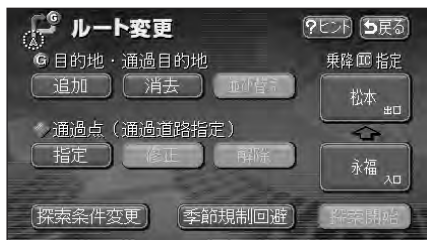
- 1 地図を表示させているときに、**再探索** にタッチします。
- 2 **ルート変更** にタッチします。



3

季節規制回避 にタッチすると、ルート探索が開始されます。

季節規制区間を通るルートを探査する場合は **季節規制通過** にタッチします。



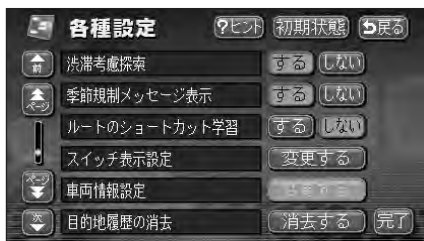
季節規制メッセージ表示を設定する

季節規制区間を含むルートが探索されたときに表示されるメッセージをON（表示する）にするか、OFF（表示しない）にするか、選ぶことができます。

1 メニュー画面で、**各種設定** にタッチします。

2 季節規制メッセージ表示の **する**、または **しない** にタッチします。

タッチしたタッチスイッチが緑色になります。



3 **完了** にタッチします。



各種設定画面で **初期状態** にタッチすると、すべての各種設定の項目が初期設定の状態に戻ります。

2.目的地を設定してルート探索

ルート情報（案内道路情報）の表示

目的地までのルートを、出入口インターチェンジ、通る国道、一般道などに区分し、区間の距離、高速道路などの料金、または目的地や出入口インターチェンジなどの通過予想時刻を一覧で表示することができます。また、出発した地点・目的地などの周辺地図を表示することもできます。

- 1 全ルート図表示画面で **情報** にタッチします。



入口インターチェンジ（IC）・出口インターチェンジ（IC）・ジャンクション（JCT）・目的地・通過道路・道路の種類の変わり目でルート情報を分割して表示します。

分割されたそれぞれのルート情報は、道路名称・距離・有料道路の料金・その地点の通過予想時刻が表示されます。

地図 にタッチすると、設定したそれぞれの地点の地図が表示されます。



ルート情報はルート案内中に **表示変更** にタッチしたあと、**全ルート** にタッチしても表示することができます。

現在地がルート上にあるときは、ルート情報画面に自車位置  が表示されます。

現在地がルート上にない（ルートからはずれた）ときは、ルートが表示されている地点からの情報が表示されます。

料金は設定した車両情報（121ページ参照）から計算していますが、通行料金の変更などにより、実際の料金と異なることがあります。

料金は、道路によって表示しない場合があります。

通過予想時刻は設定した平均车速（119ページ参照）から計算しているため、走行条件などにより、多少の誤差が生じることがあります。

5ルート同時表示（5ルート探索機能）

目的地を設定すると推奨ルートが探索され、現在地から目的地までの全ルート図が表示されます。推奨ルート以外に有料道路優先ルート、一般道路優先ルート、距離優先ルート、別ルートの合計5ルートを表示させて選ぶことができます。

- 1 全ルート図表示画面で、**5ルート** にタッチします。

5つのルートが色分けされて表示されます。



- 2 **全行程一覧表** にタッチします。

5つのルートの距離・料金・所要時間が表示されます。



- 3 ルート名称にタッチします。

タッチしたルートが表示され全ルート図表示画面になります。

全行程一覧表					5戻る
探索条件	全行程	有料道路	料金	所要時間	
推奨	18km	15km	700円	22分	
有料優先	18km	15km	700円	22分	
一般優先	14km	0km		29分	
距離優先	13km	4.6km	700円	22分	
別ルート	21km	18km	700円	24分	



次のときは、5ルート同時表示させることはできません。

目的地が2カ所以上設定されているとき。

通過する地点〔乗降インターチェンジ（IC）・通過道路〕が指定されているとき。

目的地案内が開始されたあと。

5つのルートの特長については、「ルートの再探索」（135ページ）を参照してください。

料金は設定した車両情報（121ページ参照）から計算していますが、通行料金の変更などにより、実際の料金と異なることがあります。

所要時間は設定した平均車速（119ページ参照）から計算しているため、走行条件などにより、多少の誤差が生じることがあります。

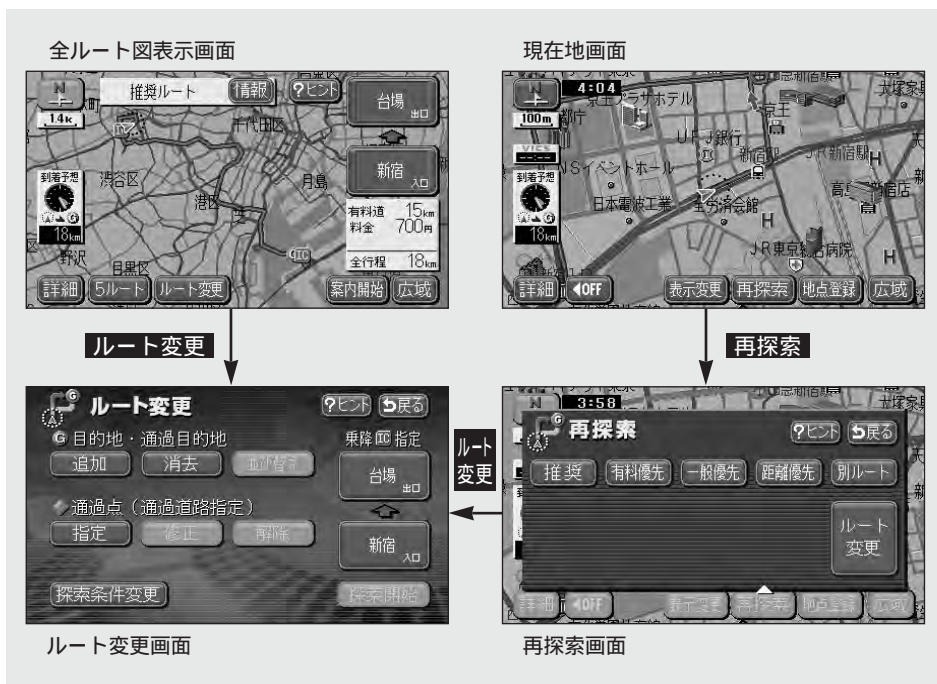
3.探索ルートの変更

ルートを探索したあと、目的地を追加したり、インターチェンジ、通過道路の指定など、ルートを変更することができます。ルートを変更するには次の方法があります。

全ルート図表示画面から **ルート変更** にタッチすると、ルート変更画面になります。

案内中の現在地画面から **再探索** にタッチしたあと、**ルート変更** にタッチすると、ルート変更画面になります。

ルート変更画面でルートの変更方法を設定します。



目的地の追加	次ページ
区間別探索条件の変更	99ページ
目的地の並び替え	100ページ
目的地の消去	101ページ
出入口インターチェンジ（IC）の指定	104ページ
インターチェンジ（IC）指定の解除	106ページ
通過道路の指定	107ページ
通過道路指定の修正	109ページ
通過道路指定の解除	110ページ



ここで説明する操作は、目的地が設定されていないと行えません。

目的地の追加

目的地を設定したあと、さらに追加して目的地を設定することができます。

以下のようなときに、追加して目的地を設定します。

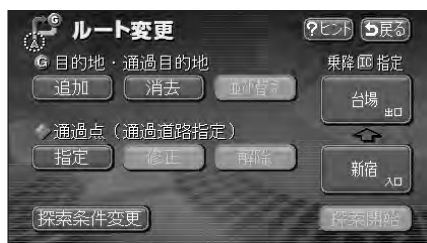
設定した目的地と現在地の間で、通過する地点を設定するとき。

設定した目的地を通過する地点に変更し、新しく目的地を設定するとき。

目的地の設定と同じ方法で「追加目的地」にタッチして、追加することもできます。（「ワンタッチで設定する」86ページ参照、「登録した地点から設定する」87ページ参照、「地図の呼び出し方法から設定する」87ページ参照）

1 「ルート変更」にタッチします。

2 目的地・通過目的地の「追加」にタッチします。



3 地図の呼び出し方法を選び、目的地を設定する地点の地図を表示させます。

「地図の呼び出し方法」、「呼び出した地図の操作」(65、81ページ参照)



800mスケール図より詳細な地図で、目的地の設定をすることができます。

目的地を設定した地図の地点は、自動的に記憶され、目的地の設定のときなどに、地図を呼び出すことができます（最大100カ所まで）。100カ所を超えたときは、古いものから自動的に消去されますが、不要な目的地は、消去することもできます。（「目的地履歴の消去」159ページ参照）

インターチェンジ（IC）や通過道路（104、107ページ参照）が指定されているとき、目的地を追加すると、指定されている地点によっては、IC・通過道路の指定が解除されることがあります。

2カ所以上目的地が設定されているときに「並び替え」が表示されます。

3.探索ルートの変更

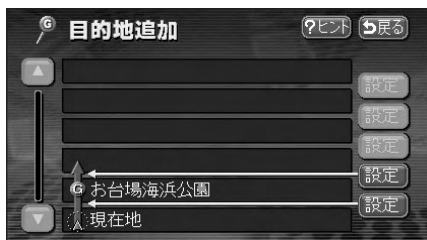
4 追加目的地 にタッチします。

④の位置に目的地が⑤記号で表示されます。

最大5カ所まで設定することができます。すでに5カ所設定されているときは、設定されている目的地を消去してから設定しなおしてください。(目的地を消去するときは、「目的地の消去」101ページを参照してください。)



5 設定する区間の **設定** にタッチします。

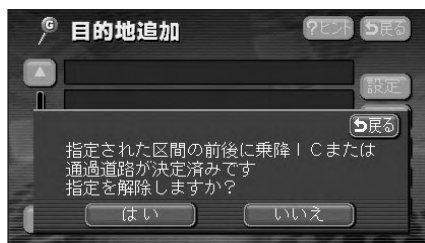


6 インターチェンジ (IC) ・通過道路が指定されているときは、解除する画面が表示されることがあります。

はい にタッチすると、解除されます。

いいえ にタッチすると、解除せず設定されます。

戻る にタッチすると、元の画面に戻ります。

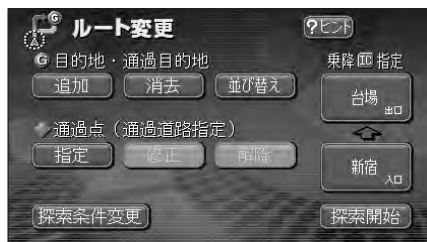


7 探索開始 にタッチします。

ルート探索が開始されます。

目的地を設定したあと、この画面から、次のことができます。

- ・区間別探索条件の変更 (次ページ)
- ・目的地の並び替え (100ページ)
- ・目的地の消去 (101ページ)
- ・出入口インターチェンジ (IC) の指定 (104ページ)
- ・インターチェンジ (IC) 指定の解除 (106ページ)
- ・通過道路の指定 (107ページ)
- ・通過道路指定の修正 (109ページ)
- ・通過道路指定の解除 (110ページ)

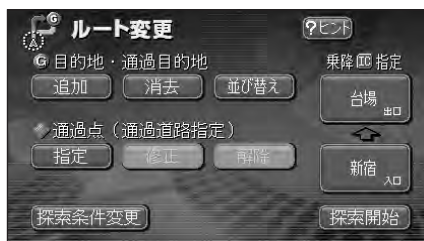


さらに追加して、目的地を設定するとき
は、**追加** にタッチすると、97ページ
3 の画面が表示されますので、**3** ~ **6**
を繰り返します。

探索条件の変更

区間別に探索条件を変更して、再探索
ことができます。

- 1 ルート変更画面で、**探索条件変更** にタ
ッチします。



- 2 それぞれの区間の探索条件（ルート種
別）にタッチします。



- 3 **探索開始** にタッチします。

ルート探索が開始されます。



探索条件の特長については、「ルートの再探索」(135ページ)を参照してください。
目的地が1つの場合は、**別ルート**が表示されます。

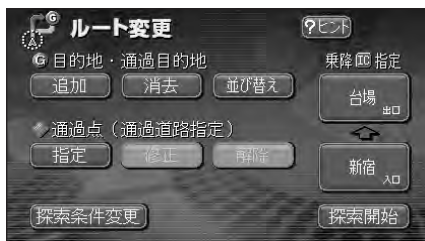
3.探索ルートの変更

目的地の並び替え

複数設定した目的地を並びかえて再探索することができます。

1 **ルート変更** にタッチします。

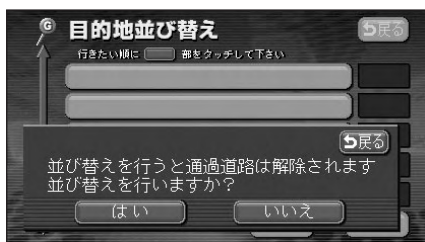
2 **並び替え** にタッチします。



3 インターチェンジ (IC) ・通過道路が指定されているときは、解除する画面が表示されることがあります。

はい にタッチすると、解除されます。

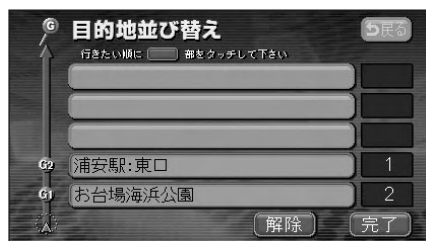
いいえ にタッチすると、元の画面に戻ります。



4 次に行く目的地から順に、目的地名称にタッチします。

タッチした目的地名称の右側に、新しい順番が表示されます。

間違えたときに **解除** にタッチすると、選ばれていた目的地名称の順番が解除されます。



5 **完了** にタッチします。

すべての目的地名称の順番が決定されると、**完了** にタッチしなくても、約3秒後、自動的にルート変更画面が表示されます。

すべての目的地名称にタッチしないで、並びかえたい目的地のみにタッチしてから **完了** にタッチしたときは、タッチした目的地のみが手前になった順番になります。

6 **探索開始** にタッチすると、ルート探索が開始されます。



インターチェンジ (IC) ・通過道路が指定 (104、107ページ参照) されているときに並びかえをすると、インターチェンジ (IC) ・通過道路の指定が解除される場合があります。

目的地の消去

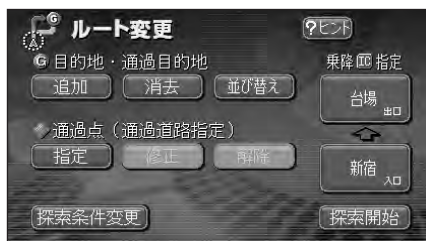
複数設定されている目的地を消去することができます。

ルート変更画面から消去する

1 **ルート変更** にタッチします。

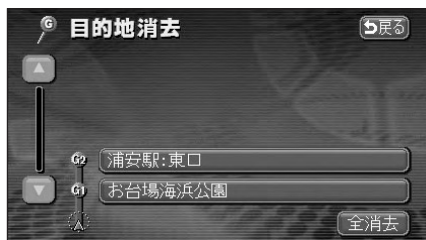
2 目的地・通過目的地の **消去** にタッチします。

1カ所のみ設定されていたときは、**4** の画面が表示されます。



3 消去する目的地名称にタッチします。

すべての目的地を消去するときは、**全消去** にタッチします。

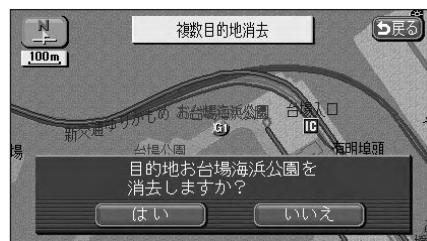


4 **はい** にタッチします。

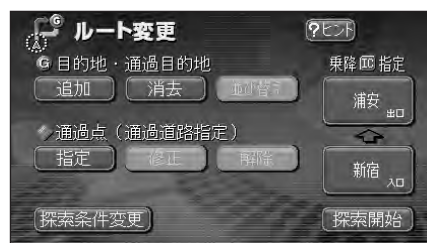
ルート探索を開始して全ルート図表示画面になります。

いいえ にタッチすると、元の画面に戻ります。

すべての目的地を消去したとき、1カ所のみ設定されていたときは、現在地画面になります。



5 **探索開始** にタッチすると、ルート探索が開始されます。



すべての目的地を消去すると、目的地案内を再開させることはできません。目的地案内を行わせるには再度、目的地を設定してください。

3.探索ルートの変更

目的地設定メニューから消去する

1 **目的地** を押します。

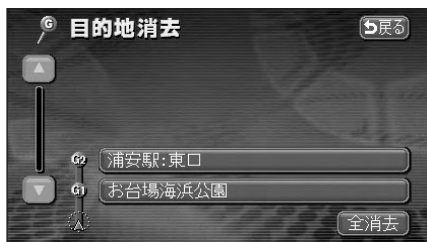
2 **目的地消去** にタッチします。

1カ所のみ設定されていたときは、**4** の画面が表示されます。



3 目的地名称にタッチします。

すべての目的地を消去するときは、**全消去** にタッチします。

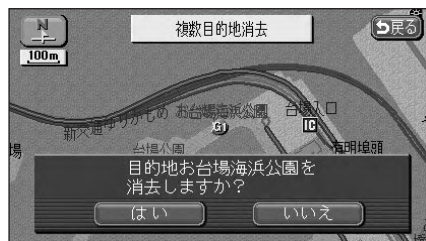


4 **はい** にタッチします。

ルート探索を開始して全ルート図表示画面になります。

いいえ にタッチすると、元の画面に戻ります。

すべての目的地を消去したとき、1カ所のみ設定されていたときは、現在地画面になります。



再探索画面から消去する

- 1 **再探索** にタッチします。
- 2 **次のG消去** にタッチします。



3.探索ルートの変更

出入口インターチェンジ（IC）の指定

目的地を設定したあと、全ルート図表示画面に表示されている出入口インターチェンジ（IC）を指定することができます。

- 1 全ルート図表示画面で、変更するインターチェンジ（IC）名称表示にタッチします。

ルート変更 にタッチしても指定することができます。

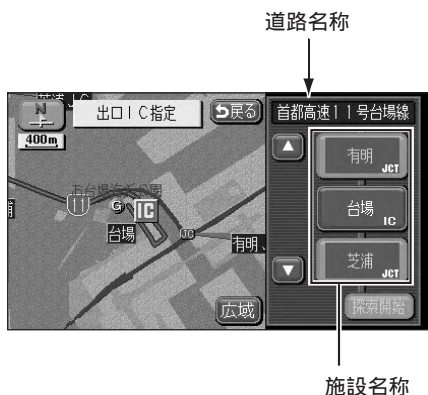


- 2 左画面にタッチして、指定したいインターチェンジ（IC）名称を選びます。

左画面には、選んだインターチェンジ（IC）が表示されます。

地図をスクロールすると、左画面の中心から一番近いインターチェンジ（IC）が自動的に指定されます。

（道路名称） にタッチすると、道路およびインターチェンジ（IC）の表示を切り替えることができます。

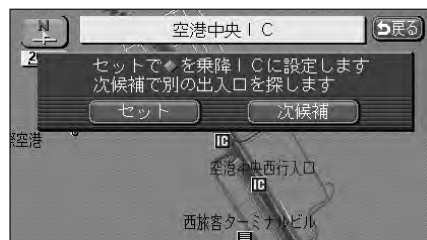


- 3 **探索開始** にタッチします

- 4 指定したインターチェンジ（IC）に出口（または入口）が2カ所以上あるときは、選択する画面が表示されます。

次候補 にタッチして、出口（または入口）を選びます。

表示されている出口（または入口）を指定するときは、**セット** にタッチします。



- 5 **セット** にタッチすると、インターチェンジ（IC）が **IC** 記号で指定されます。

ルート変更画面から操作を行ったときは、ルート変更画面に戻ります。**探索開始** にタッチします。

案内開始 にタッチすると、ルート案内が開始されます。



探索ルートに高速道路などの使用がないときは、インターチェンジの指定はできません。

目的地（現在地）が高速道路上の場合は、出口（入口）の指定はできません。

指定できるインターチェンジ（IC）は入口、出口とも各1カ所になります。

左画面は、400m～13kmの表示に切り替えることができます。

右画面の道路名称には、右画面中央の施設がある道路の名称が表示されます。

右画面の施設には、出入口や別路線への接続がある施設の名称が表示されます。入口インターチェンジ（IC）を指定するとき、入口がない施設名称はトーンダウンします。

インターチェンジ（IC）でもジャンクション（JCT）でもない施設があった場合、施設名称はトーンダウンします。

地図ディスクに属性が登録されていない施設はジャンクション（JCT）として表示されます。

右画面の■■■■にタッチすると、指定されている施設の前後にある施設を表示させることができます。

右画面中央の施設に別路線への接続がある場合は**次路線**が表示されます。**次路線**にタッチすると路線を切りかえることができます。

右画面で施設名称にタッチすると、左画面中央に施設の位置が表示されます。

3.探索ルートの変更

インターチェンジ（IC）指定の解除

- 1 全ルート図表示画面で、解除するインターチェンジ（IC）名称表示にタッチします。

ルート変更 にタッチしても解除することができます。

- 2 **出口解除**（または**入口解除**）にタッチします。

ICの指定が解除され、ルート探索が開始されます。



通過道路の指定

全ルート図画面から指定する

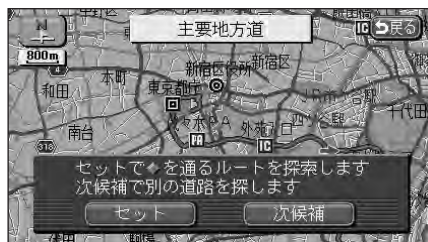
1 全ルート図表示画面で、地図にタッチします。

2 **通過道路指定** にタッチします。



3 **次候補** にタッチして、通過道路を選びます。

表示されている道路を指定するときは、**セット** にタッチします。

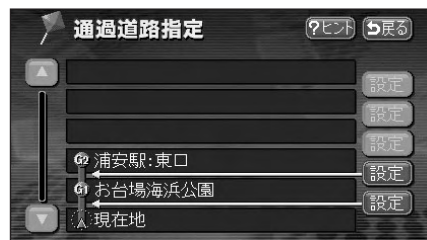


4 **セット** にタッチすると、通過道路が◆記号で指定されます。

目的地が1カ所のみ設定されていて、インターチェンジ (IC) ・通過道路が指定されていないときは、ルートが探索され、全ルート図表示画面になります。

5 目的地が2カ所以上設定されているとき、またはインターチェンジ (IC) ・通過道路が指定されているときは、指定する区間の**設定** にタッチします。

ルートが探索され、全ルート図表示画面になります。



最大2カ所まで指定することができます。

すでに通過道路が2カ所指定されているときは、指定されている通過道路を解除してから指定しなおしてください。(通過道路を解除するときは、「通過道路指定の解除」110ページを参照してください。)

インターチェンジ (IC) が指定 (104ページ参照) されているとき、通過道路を指定すると、指定されている地点によっては、インターチェンジ (IC) の指定が解除されることがあります。

800mスケール図より広域な地図を表示させていたときは、800mスケール図に切り替わります。

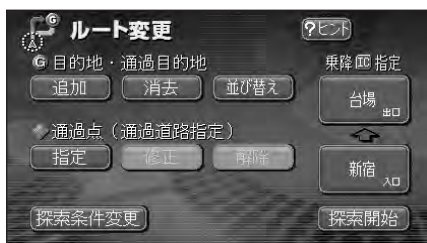
表示されている地図に道路情報が少ないときは、**次候補** にタッチしても、道路が選べないことがあります。

3.探索ルートの変更

ルート変更画面から指定する

1 **ルート変更** にタッチします。

2 通過点(通過道路指定)の**指定**にタッチします。



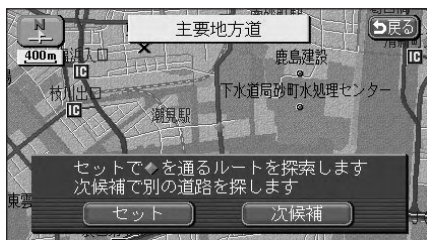
3 通過道路を指定する位置に地図を動かします。

4 **通過道路セット** にタッチします。



5 **次候補** にタッチして、通過道路を選びます。

表示されている道路を指定するときは、**セット** にタッチします。



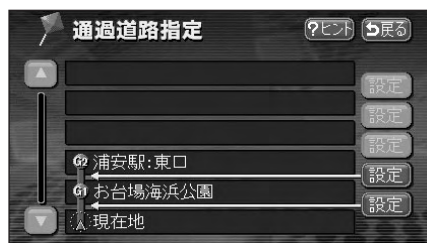
6

セット にタッチすると、通過道路が
◆ 記号で指定されます。

目的地が1カ所のみ設定されていて、インターチェンジ(IC)・通過道路が指定されていなかったときは、**8** の画面になります。

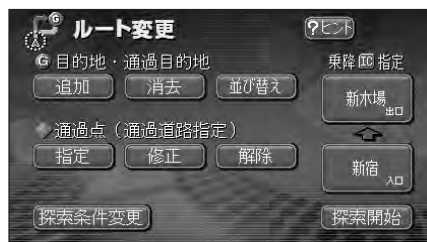
7

目的地が2カ所以上設定されているとき、またはインターチェンジ(IC)・通過道路が指定されているときは、指定する区間の**設定** にタッチします。



8

探索開始 にタッチすると、ルート探索が開始されます。



修正・解除 は、すでに通過道路が指定されているときのみ表示されます。

800mスケール図より広域な地図を表示させていたときは、800mスケール図に切り替わります。

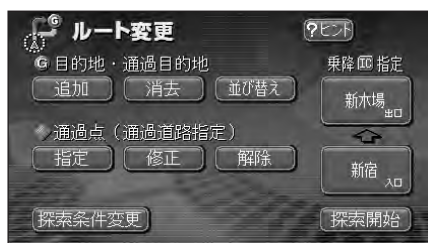
表示されている地図に道路情報が少ないときは、**次候補** にタッチしても、道路が選べないことがあります。

通過道路指定の修正

1 **ルート変更** にタッチします。

2 通過点(通過道路指定)の **修正** にタッチします。

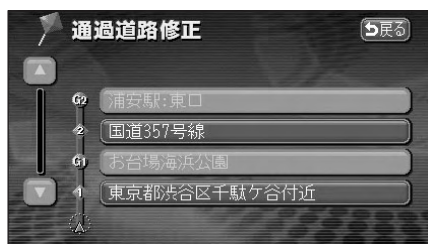
1カ所のみ設定されていたときは、**5** の画面になります。



3 修正する道路名称にタッチします。

通過道路指定されている道路は ◆ 記号で表示されます。

地図が表示されます。



4 通過道路を修正する位置に地図を動かします。

近接した道路を選択するときは、地図を動かす必要はありません。



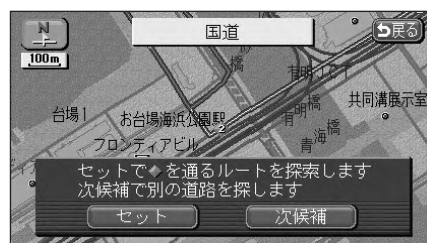
表示されている地図に道路情報が少ないときは、**次候補** にタッチしても、道路が選べないことがあります。

5 **通過道路セット** にタッチします。



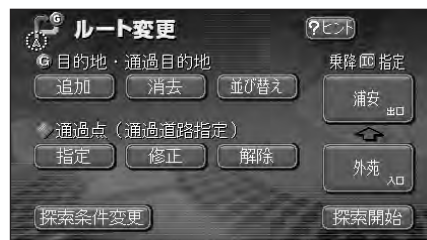
6 **次候補** にタッチして、通過道路を選びます。

表示されている道路を指定するときは、**セット** にタッチします。



7 **セット** にタッチすると、通過道路が ◆ 記号で指定されます。

8 **探索開始** にタッチすると、ルート探索が始まります。



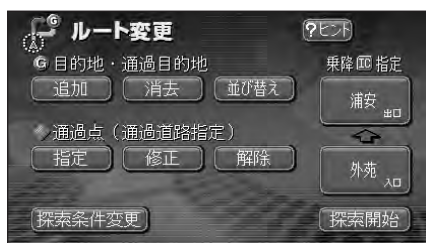
3.探索ルートの変更

通過道路指定の解除

1 **ルート変更** にタッチします。

2 通過点(通過道路指定)の **解除** にタッチします。

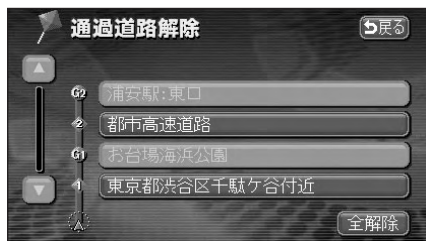
1カ所のみ設定されていたときは、**4** の画面になります。



3 解除する道路名称にタッチします。

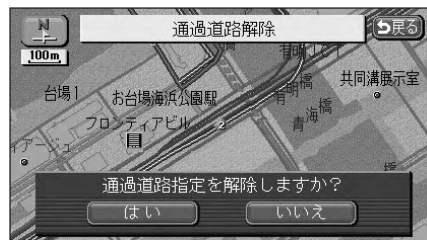
通過道路指定されている道路は◆記号で表示されます。

すべての通過道路を解除するときは、**全解除** にタッチします。

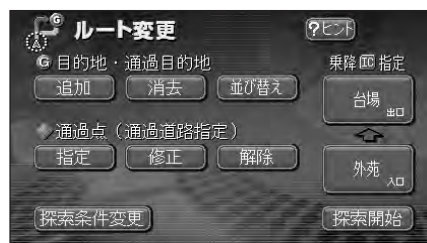


4 **はい** にタッチします。

いいえ にタッチすると、元の画面に戻ります。

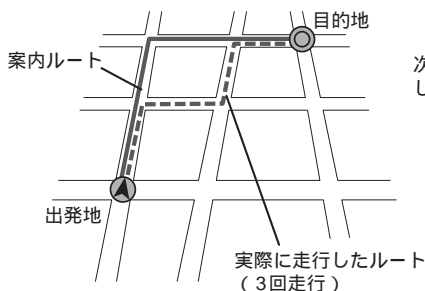


5 **探索開始** にタッチすると、ルート探索が開始されます。

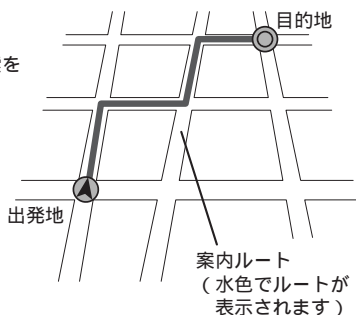


ルートのショートカット学習

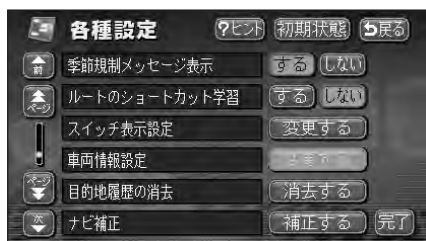
探索したルートをはずれてショートカットした区間のルートを次のルート探索に反映します。
案内ルートに対してまったく違うルートを走行したときは、ショートカット学習されません。



次回ルート検索をした場合



ナビゲーション



ルートのショートカット学習を設定する

ルートのショートカット学習をON（学習する）にするか、OFF（学習しない）にするか、選ぶことができます。

- 1 メニュー画面で、**各種設定** にタッチします。
- 2 ルートのショートカット学習の **する**、または **しない** にタッチします。

タッチしたタッチスイッチが緑色になります。

- 3 **完了** にタッチします。



各種設定画面で **初期状態** にタッチすると、すべての各種設定の項目が初期設定の状態に戻ります。

4.目的地案内の開始・中止・再開

案内の開始

ルートの探索が終了すると、全ルート図が表示されます。全ルート図表示画面で、

案内開始 にタッチすると目的地案内が始まります。また、目的地案内を途中で中止したり、再開することもできます。

- 1 全ルート図表示画面で、**案内開始** にタッチします。

目的地案内が開始されます。

全ルート図が表示されたあと、**NAVI** を押したとき、または走行して約3秒以上操作しなかったときも、自動的に目的地案内が開始されます。



デモンストレーション(デモ)

ルート探索終了後、目的地案内が開始される前に、目的地案内のデモを見ることができます。

- 1 全ルート図表示画面で、**案内開始** に約3秒以上タッチし続けます。
- 2 デモ中に **NAVI** (または **NAVIメニュー**・**目的地**) を押すと、デモが終了し、現在地画面になります。

デモ中に走行したときも、デモが終了し、目的地案内が開始されます。



デモ案内中画面

案内の中止・再開

- 1 メニュー画面で、**案内中止** にタッチします。

目的地案内を中止しても、目的地は消去されません。

中止した目的地案内を再開させるときは、再度メニュー画面で、**案内再開** にタッチします。



ここで説明する操作は、目的地設定後のルート探索終了時(案内開始前)に表示される全ルート図画面で行うことができます。また、走行中はデモンストレーション機能は使用できません。デモンストレーションの速度を速くしたいときは、縮尺を広域にしてください。また、速度を遅くしたいときは、縮尺を詳細にしてください。
(「地図縮尺の切り替え」35ページ参照)

5.目的地案内について

ルート探索が終了すると、希望ルートの案内を開始することができます。
目的地に向かって走行すると、目的地までのルートを案内します。

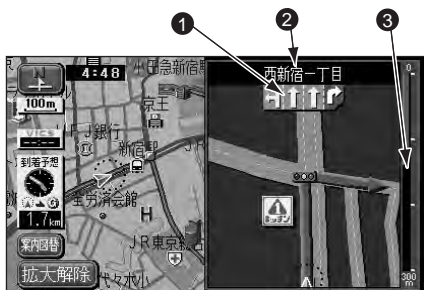
交差点案内について

目的地案内中の現在地画面（現在地がルート上にあるとき）で、案内ポイントが表示されている交差点が近づく、交差点案内、音声案内が行われます。また、分岐する交差点が近づく（約300m以内）と、交差点拡大図案内画面が自動的に表示されます。

分岐しない交差点



分岐する交差点（交差点拡大図案内画面）



① レーン（車線）表示

通過・分岐する交差点の車線が表示されます。

② 交差点名称表示

通過・分岐する交差点の名称が表示されます。

③ 残距離表示

交差点までの距離が表示されます。（交差点に近づくとともに が短くなります。）



交差点の拡大図案内画面は、交差点拡大図が設定されているときに表示されます。（次ページ参照）

細街路などのルート（目的地および出発地周辺の水色ルート）を走行している場合は、交差点案内を行いません。

地図ディスクに情報のない交差点では、レーン表示・交差点名称表示は表示されません。案内ポイントの種類により、表示される画面は異なります。

■（赤）...交差点拡大図案内画面が表示される交差点。

●●●.....交差点名称表示・車線表示が表示されます。

■（灰）...車線表示が表示されます。

交差点名称表示・車線表示が実際の交差点と異なることがあります。

次のようなときは、交差点案内が行われなくなることがあります。

目的地案内開始直後 目的地周辺

交差点案内は、遅れたり早くなることがあります。

次の分岐する交差点が近いときは、続けて交差点拡大図案内画面が表示されます。

交差点拡大図案内画面が表示されているとき、交差点名称表示・車線表示は分岐する交差点のものが表示され、分岐する交差点より手前の交差点案内は行われません。

分岐する直前に「ピンポン」というチャイムが鳴ります。ただし、音量設定が「消音」になっているときは鳴りません。

5.目的地案内について

交差点案内画面を解除する

拡大解除 から解除する

- 1 **拡大解除** にタッチします。

再度、交差点案内画面を表示させるには、**NAVI** を押します。



案内図替 から解除する

- 1 **案内図替** にタッチします。



- 2 レーンリスト図にするときは、**レーンリスト**、通常の地図にするときは**地図** にタッチします。

再度、交差点案内画面を表示させるには、この画面で **拡大図** にタッチします。また、**NAVI** を押しても表示させることができます。

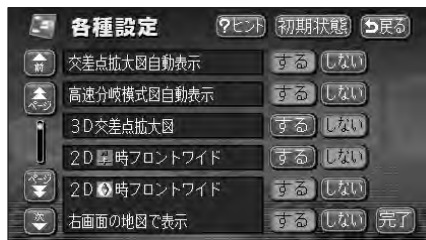


交差点案内画面を設定する

交差点案内画面をON(表示する)にするか、OFF(表示しない)にするか、選ぶことができます。

- 1 メニュー画面で、**各種設定** にタッチします。
- 2 交差点拡大図自動表示の、**する** または **しない** にタッチします。

タッチしたタッチスイッチが緑色になります。



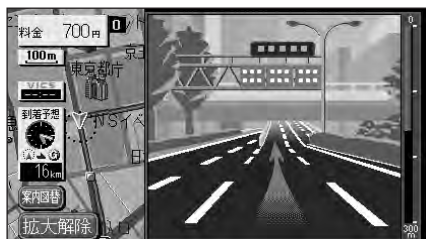
- 3 **完了** にタッチします。



各種設定画面で **初期状態** にタッチすると、すべての各種設定の項目が初期設定の状態に戻ります。

3Dイラスト拡大図案内画面

3Dイラスト情報のある交差点・都市高速のIC入口では、立体的な案内画面が表示されます。



3Dイラスト拡大図案内画面

3D交差点拡大図案内画面

交差点拡大図案内画面を3D表示させることができます。



3D交差点拡大図案内画面

3D交差点拡大図案内画面を設定する

3D交差点拡大図案内画面をON（表示する）にするか、OFF（表示しない）にするか、選ぶことができます。

1 メニュー画面で、**各種設定** にタッチします。

2 3D交差点拡大図の**する**、または**しない**にタッチします。

タッチしたタッチスイッチが緑色になります。

3 **完了** にタッチします。

レーン（車線）リスト自動表示

分岐する交差点の手前（約700m以内）では、走行する交差点の名称と車線のレーンリスト図を自動で表示させることができます。

交差点拡大図案内...赤色

案内ポイント...緑色、桃色、橙色

地図上の案内ポイント■とレーンリストの■は同じ色で表示されます。



レーンリスト図表示

1 交差点拡大図案内画面が表示されているときに、レーンリスト図を表示させるには、**レーンリスト** にタッチします。

再度、交差点案内画面を表示させるには、**交差点** にタッチします。



各種設定画面で**初期状態**にタッチすると、すべての各種設定の項目が初期設定の状態に戻ります。

5.目的地案内について

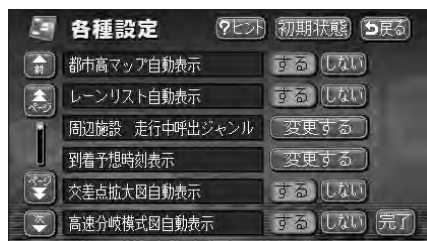
レーンリスト自動表示を設定する

レーンリスト図をON（表示する）にするか、OFF（表示しない）にするか、選ぶことができます。

1 メニュー画面で、**各種設定** にタッチします。

2 レーンリスト自動表示の **する**、または **しない** にタッチします。

タッチしたタッチスイッチが緑色になります。



3 **完了** にタッチします。

レーンリスト図を解除する

1 **案内図替** にタッチします。

選択する画面がないときは、タッチすることによって通常の地図とレーンリスト図が切り替わります。



2 交差点案内図にするときは **拡大図**、通常の地図にするときは **地図** にタッチします。

再度、レーンリスト図を表示させるには、この画面で **レーンリスト** にタッチします。また、**NAVI** を押しても表示させることができます。



レーンリスト図が表示されていても、分岐する交差点の約300m手前では、交差点案内画面が自動的に表示されます。

各種設定画面で **初期状態** にタッチすると、すべての各種設定の項目が初期設定の状態に戻ります。

料金所レーン案内

ルート案内中、高速道路の料金所出入口に近づくと、通行する料金所ゲート（「ETC専用」、「ETC/一般混在」、「一般」など）をレーン案内します。



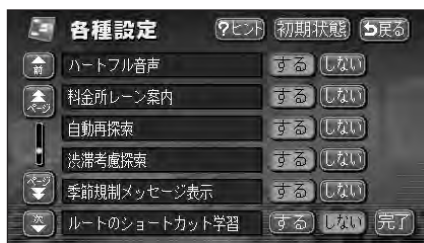
ルート案内時の料金所レーン案内

料金所レーン案内を設定する

料金所レーン案内をON（案内する）にするか、OFF（案内しない）にするか、選ぶことができます。

- 1 メニュー画面で、**各種設定** にタッチします。
- 2 料金所レーン案内の **する**、または **しない** にタッチします。

タッチしたタッチスイッチが緑色になります。



- 3 **完了** にタッチします。



料金所、ETCレーンの車線運用は変更される場合があります。案内表示板や標識などにしたがって走行してください。



地図ディスクに情報のない料金所では、料金所レーン案内は行われません。料金所の手前でルートの再検索などを行った場合は、料金所レーン案内が表示されないことがあります。ルート未設定時にはレーン図は表示されず、メッセージのみによる案内となります。表示されるメッセージについては244ページをご参照ください。

5.目的地案内について

フェリー航路の案内

フェリーの航路は ー（破線）で表示されます。

フェリーターミナルまで音声案内が行われます。

フェリー利用後、しばらく走行すると目的地案内が再開されます。



フェリー航路を使用する全ルート図表示画面では、フェリー料金は表示されません。ただし、到着予想時刻は、フェリー時間を含んでいます。

到着予想時刻の表示

目的地案内中の現在地画面（現在地がルート上にあるとき）で、地図左に到着予想時刻を表示させることができます。目的地を2カ所以上設定しているときは、到着予想時刻 / 残距離表示のタッチスイッチにタッチすると、それぞれの到着予想時刻 / 残距離が表示されます。



到着予想時刻表示

平均車速を設定する

設定した平均車速を基準に以下の時刻 / 時間が計算されます。

現在地画面の到着予想時刻

（17ページ）

ハイウェイモード画面の通過予想時刻

（43ページ）

全ルート図表示画面の到着予想時刻（90ページ）

ルート情報の通過予想時刻（94ページ）

全行程一覧表（5ルート同時表示）の所要時間（95ページ）

- 1 メニュー画面で、**各種設定** にタッチします。



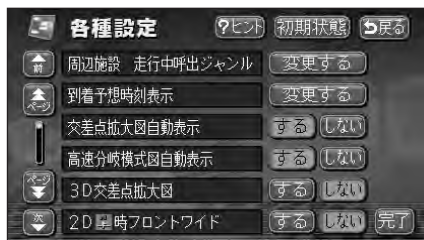
到着予想時刻は設定した平均車速から計算しているため、走行条件などにより、多少の誤差が生じることがあります。

ルートからはずれたときは、目的地方向マーク📍になります。

最高速度（高速道120km/h・有料道80km/h・一般道60km/h）にすると▶、最低速度（5km/h）にすると◀の色が反転し、タッチしても操作できません。

到着予想時刻設定画面で **初期状態** にタッチすると、初期設定の状態（高速道80km/h・有料道60km/h・一般道30km/h）に戻ります。

- 2 到着予想時刻表示の **変更する** にタッチします。



- 3 それぞれの道路の設定速度を設定します。

速度を上げるときは▶、下げるときは◀にタッチします。（タッチするたびに、5km/hずつ変更されます。）

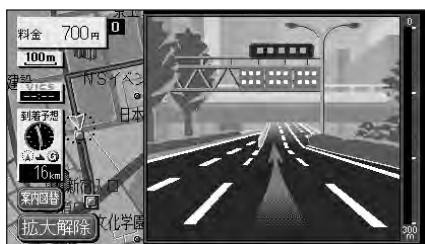


- 4 **完了** にタッチします。

5.目的地案内について

料金案内

目的地案内中の現在地画面（現在地がルート上にあるとき）で、料金所に近づくと、地図左上に料金を表示し、音声で案内することができます。



料金案内表示

料金案内表示を設定する

料金案内表示をON（表示する）にするか、OFF（表示しない）にするか、選ぶことができます。

- 1 メニュー画面で、**各種設定** にタッチします。
- 2 料金案内の **する**、または **しない** にタッチします。

タッチしたタッチスイッチが緑色になります。



- 3 **完了** にタッチします。



料金は設定した車両情報（次ページ参照）から計算していますが、通行料金の変更などにより、実際の料金と異なることがあります。

高速道路上に目的地を設定したとき、および高速道路走行中にルートを変更したときは料金案内は行いません。

地図ディスクに情報のない料金所では、料金案内は表示されません。

各種設定画面で **初期状態** にタッチすると、すべての各種設定の項目が初期設定の状態に戻ります。

車両情報を設定する

以下のときの検索および料金を計算する基準として車両情報を設定することができます。

提携駐車場の検索（82ページ）

全ルート図表示画面の料金表示

（90ページ）

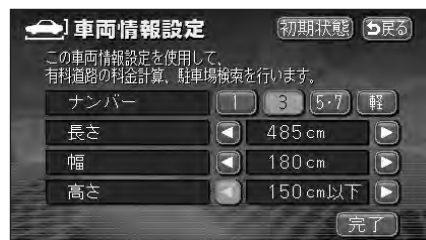
ルート情報の料金表示（94ページ）

全行程一覧表（5ルート同時表示）の料金表示（95ページ）

目的地案内中の料金案内（前ページ）

1 メニュー画面で、**各種設定** にタッチします。

2 車両情報設定の**変更する** にタッチします。



3 お車のナンバープレートの分類番号（**1**・**3**・**5**・**7**・**軽**）にタッチします。

4 車両寸法（長さ・幅・高さ）を入力します。

寸法を大きくするときは**▶**、小さくするときは**◀** にタッチします。

5 **完了** にタッチします。



車両寸法については、車検証を参照してください。

最大寸法（長さ：600cmより大・幅：250cmより大・高さ：300cmより大）にすると**▶**、最小寸法（長さ：450cm以下・幅：160cm以下・高さ：150cm以下）にすると**◀**の色が反転し、タッチしても操作できません。

長さ：450cm以下～500cm（5cm単位） 500～600cmより大（10cm単位）

幅：160cm以下～200cm（5cm単位） 200～250cmより大（10cm単位）

高さ：150cm以下～200cm（5cm単位） 200～300cmより大（10cm単位）

提携駐車場は、車両寸法、ナンバープレートから検索しています。

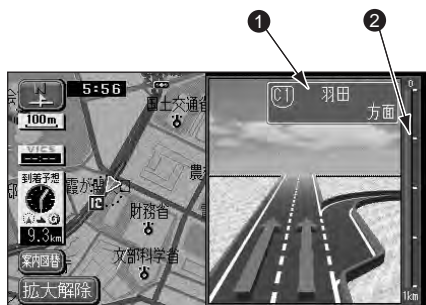
料金案内・表示はナンバープレートから計算しています。

車両情報設定画面で**初期状態**にタッチすると、初期設定の状態（寸法が入力されていない状態）に戻ります。

5.目的地案内について

高速分岐案内

目的地案内中の現在地画面（現在地がルート上にあるとき）で、高速道路を走行しているとき、分岐点〔出口インターチェンジ（IC）・ジャンクション（JCT）〕が近づくと、高速分岐案内画面が表示されます。



① 分岐点名称表示

インターチェンジ（IC）の出口名称、またはジャンクション（JCT）の方面名称が表示されます。

② 残距離表示

分岐点までの距離が表示されます。（分岐点に近づくとともに〔 〕が短くなります。）

高速分岐案内画面を解除する

1 拡大解除 にタッチします。

再度、高速分岐案内画面を表示させるには、**NAVI** を押します。



地図ディスクに情報のない分岐点では、高速分岐案内は表示されません。また、高速分岐案内が表示されても、分岐点名称表示が表示されないことがあります。

分岐点名称表示が実際の分岐点と異なることがあります。

次のようなときは、高速分岐案内が行われないことがあります。

目的地案内開始直後

目的地周辺

高速分岐案内画面は、遅れたり早くなることがあります。

次の分岐点に近いときは、続けて高速分岐案内画面が表示されます。

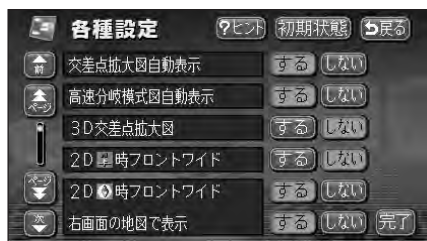
高速分岐模式図自動表示を設定する

高速分岐模式図自動表示をON（自動で切り替える）にするか、OFF（切り替えない）にするか、選ぶことができます。

1 メニュー画面で、**各種設定** にタッチします。

2 高速模式図自動表示の **する**、または **しない** にタッチします。

タッチしたタッチスイッチが緑色になります。



3 **完了** にタッチします。

高速分岐案内画面を切り替える

1 高速分岐案内画面が表示されているときに、**案内図替** にタッチします。



2 切り替えるタッチスイッチにタッチします。

地図 にタッチすると、地図画面表示になります。また、**高速略図** にタッチすると、ハイウェイモード画面になります。再度、高速模式図を表示させるには、**案内図替** にタッチし、**分岐図** にタッチします。



各種設定画面で **初期状態** にタッチすると、すべての各種設定の項目が初期設定の状態に戻ります。

5.目的地案内について

都市高マップ

目的地案内中の現在地画面（現在地がルート上にあるとき）で、都市高速にはいると、自動的に都市高マップを表示させることができます。



表示変更 から都市高マップ表示を設定する

都市高マップをON（自動で切り替える）にするか、OFF（切り替えない）にするか、選ぶことができます。

1 地図を表示させているときに **表示変更** にタッチします。



2 **都市高マップ表示** にタッチします。



200m～1.6kmスケール図の地図で表示させることができます。
都市高マップが表示されるのは、都市高速のみです。（地図データベースに情報がある道路のみ。）

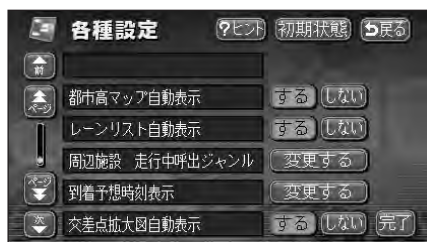
サービスエリア（SA）・パーキングエリア（PA）にはいるなど、都市高速道路の本線からはずれたときは、都市高マップが解除されることがあります。

各種設定 から都市高マップ表示を設定する

1 メニュー画面で、**各種設定** にタッチします。

2 都市高マップ自動表示の **する**、または **しない** にタッチします。

タッチしたタッチスイッチが緑色になります。



3 **完了** にタッチします。



都市高マップは、表示変更画面からも解除することができます。
各種設定画面で **初期状態** にタッチすると、すべての各種設定の項目が初期設定の状態に戻ります。

5.目的地案内について

音声案内

目的地案内中は、交差点、分岐点、通過点、インターチェンジ（ランプ）の入口、出口、ジャンクション、目的地に近づくと、残りの道のりと曲がる方向を10方向（右、左、ナナメ右、ナナメ左、右に戻る、左に戻る、右手前、左手前、戻る、直進）で音声案内します。音声案内はPCM音声（肉声）で案内します。

1

NAVI を押すと、分岐交差点までの距離に応じた音声案内が行われます。



およそ 700m先、
右方向です

〔目的地案内中の音声案内の例〕

交差点の音声案内(ジャスト案内)

目的地案内中、分岐点の直前で「ピンポン」というチャイムが鳴ります。

音声案内例

およそ 700m先、 右方向です。

カーブ・合流・踏切の音声案内

目的地案内中、カーブ・踏切などを事前に音声で案内します。(ただし、分岐案内と重なった場合は、分岐案内が優先されます。カーブによっては案内しない場合もあります。)

また、高速道路のルート走行中に合流点がある場合、音声にて合流を知らせます。(合流手前1km以内に分岐点などがある場合では案内しません。)

音声案内例

- ・この先カーブがあります。
- ・この先、踏切です。
- ・この先、右からの合流があります。



音声案内はあくまでも参考としてください。

たとえば「およそ700m先左方向です。」の音声案内のあと、しばらく走行したあとに、**NAVI** を押すと、「およそ600（500）m先左方向です。」というように音声案内が刻々と状況に合わせて変化します。

交差点の音声案内は、自動音声案内を **する** にすると案内します。(次ページ参照)

カーブ・合流・踏切の音声案内は各道路形状警告を **する** にすると案内します。(56ページ参照)

高速分岐音声案内

高速道路のルート走行中は、分岐点で拡大表示を行い、音声で進行方向を案内します。

音声案内例

- ・およそ km先、 方向、 方面です。

高速料金音声案内

ルート走行中に高速道路料金所手前で高速道路の料金を案内します。

音声案内例

- ・この先 mで料金所です。
料金は です。その先 方面です。

〔目的地に到着したときの音声案内の例〕

音声案内例

- ・目的地周辺です。音声案内を終了します。

音声案内を設定する

目的地案内中の音声案内をON(発声する)にするか、OFF(発声しない)にするか、選ぶことができます。

1 メニュー画面で、**各種設定** にタッチします。

2 自動音声案内の**する**、または**しない**にタッチします。

タッチしたタッチスイッチが緑色になります。



3 **完了** にタッチします。



高速道路の料金案内は、料金案内を**する**にすると案内します。(120ページ参照)

〔 音声案内の例 〕は一般的なものであり、道路の接続状況などにより異なった音声案内が行われることがあります。

自車位置が正確に特定できないときなどに、音声案内が行われなかったり、まれに遅れたり、誤った音声案内が行われることがあります。

音声案内の音量は調節することができます。(27ページ参照)

ただし、**消音**を選んでいると、音声案内されません。

各種設定画面で**初期状態**にタッチすると、すべての各種設定の項目が初期設定の状態に戻ります。

5.目的地案内について

他モードでの案内

他モード（ナビゲーション画面以外の画面）に切り替えても目的地案内は継続されて行われますが（音声案内は出力されません。）他モードに切り替えたときでも、音声案内を出力させることができます。



他モード時での案内を設定する

- 1 メニュー画面で、**各種設定** にタッチします。
- 2 他モード時の案内の **する**、または **しない** にタッチします。

タッチしたタッチスイッチが緑色になります。

- 3 **完了** にタッチします。



各種設定画面で **初期状態** にタッチすると、すべての各種設定の項目が初期設定の状態に戻ります。

6.案内ルートの操作

全ルート図の再表示

出発地から目的地までの全ルート図を表示することができます。

1 地図を表示させているときに**表示変更**にタッチします。

2 **全ルート** にタッチします。

全ルート表示画面になります。



全ルート表示画面の詳しい内容については、「全ルートの表示・タッチスイッチについて」90ページを参照してください。

案内に戻る にタッチすると、現在地画面になります。

到着予想時刻 / 残距離表示の切り替え

目的地案内中の現在地画面（現在地がルート上にあるとき）で、目的地が2カ所以上設定されているとき、到着予想時刻 / 残距離表示を切り替えることができます。

1 到着予想時刻 / 残距離表示にタッチします。

目的地が2カ所のときは、タッチするとともに到着予想時刻 / 残距離表示が切り替わります。

目的地が3カ所以上のときは、各目的地までの到着予想時刻 / 残距離表示が表示されます。

ルートからはずれたときは切り替えることができません。



到着予想時刻 / 残距離表示

➡ 次ページに続く

6.案内ルートの操作

- 2 表示させたい目的地までの残距離表示にタッチします。

到着予想時刻を表示させているときは、到着予想時刻も目的地にあわせて切り替わります。



状況により目的地までの距離の数値が異なります。


現在地がルート上にあるとき...表示されているルートを通っての距離
ルートからはずれたとき...直線距離

オンルートスクロール

案内ルートが表示されている画面で、目的地、または出発した地点および設定されている施設まで自動でルートに沿って地図を移動させることができます。

オンルートスクロールを開始する

1 表示変更画面で、**オンルートスクロール** にタッチします。

2 スクロールのタッチスイッチ
() にタッチします。

設定 にタッチすると目的地、またはルート沿いの施設までの移動を設定することができます。



オンルートスクロールの施設を設定する

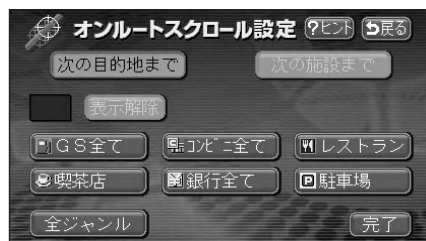
1 **設定** にタッチしたときは、**次の目的地まで**、または**次の施設まで** にタッチします。

2 オンルートスクロール画面に表示させたい施設にタッチします。

設定できる施設は1つのみです。

全ジャンル にタッチすると、タッチスイッチに表示されている以外の施設の記号も表示させることができます。

間違えたときは**選択解除** にタッチします。



3 **完了** にタッチします。



オンルートスクロール設定画面の施設は、周辺施設走行中呼出ジャンルの**変更する**で変更することができます。(64ページ参照)

6.案内ルートの操作

オンルートスクロール画面の操作について

■ にタッチすると、地図の移動が一時停止されます。

NAVI を押すとオンルートスクロールが終了します。

▶▶G・G◀◀ にタッチすると、移動が早送りされます。



表示している地図にルートが表示されていないときは、オンルートスクロールをさせることができません。

次の表示中は、オンルートスクロールを行うと表示が解除されますが、NAVI を押すと戻ります。

2画面表示をさせているとき

都市高マップを表示しているとき

3D表示させているとき

走行中は操作できません。オンルートスクロール中に走行するとのみ操作することができます。

次の目的地までの場合

▶▶G ...次の目的地まで、地図が移動されます。

G◀◀ ...出発した地点（前の目的地）まで、地図が移動されます。

▶▶G ...次の目的地の地図が表示されます。

G◀◀ ...出発した地点（前の目的地）の地図が表示されます。

次の施設までの場合

施設が選ばれているときのみタッチすることができます。(800mスケール図以下)

▶▶G ...目的地方向で、ルート沿いの次の施設ランドマークまで地図が移動されます。

G◀◀ ...出発した地点の方向で、ルート沿いの手前の施設ランドマークまで地図が移動されます。

▶▶G ...目的地方向で、ルート沿いの次の施設ランドマークの地図が表示されます。

G◀◀ ...出発した地点の方向で、ルート沿いの手前の施設ランドマークの地図が表示されます。

オンルートスクロールで設定した施設は周辺施設で設定した施設とは異なります。

施設ランドマークまで移動したときは、施設の情報を表示することができます。

(63ページ参照)

表示される地図によってオンルートスクロールが止まることがあります。

7. ルートの再探索

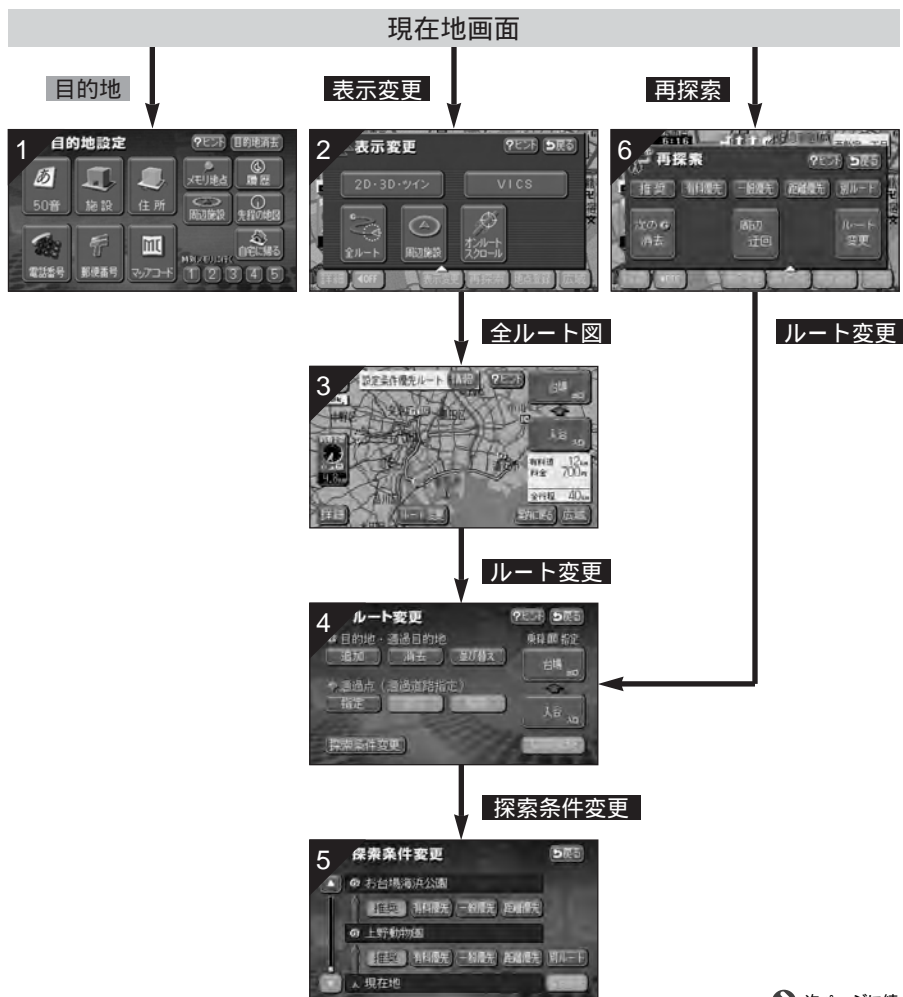
ルートの再探索について

案内中のルートに目的地の追加などを設定したり、探索条件を変更して、ルートを再探索することができます。

ルートを変更するには、「**全ルート**」または「**ルート変更**」から変更する方法、「**目的地**」から変更する方法、または「案内中の**再探索**」から簡単に変更する方法」があります。

以下の画面でルートを再探索することができます。

各画面のタッチスイッチについては次ページを参照してください。



7. ルートの再探索

画面No.	タッチスイッチ	機 能	ページ
1	地図の呼び出し方法	目的の地図を呼び出します。 目的地を設定・追加します。	65
2	全ルート	全ルート図を表示します。	89
3	インターチェンジ名称	入口・出口のインターチェンジを指定・解除します。	104 106
	ルート変更	ルート変更画面を表示します。	96
4	目的地・通過目的地 追加 ・ 消去 並び替え	目的地を追加・並び替え・消去します。	97 100 101
	通過点（通過道路指定） 指定 ・ 修正 ・ 解除	通過道路を指定・修正・解除します。	108 109 110
	インターチェンジ名称	入口・出口のインターチェンジを指定・解除します。	104 106
	探索条件変更	探索条件設定画面を表示します。	99
5	探索条件	各区間の探索条件を設定します。	99
6	探索条件	ルートの探索条件を変更します。 (探索条件については次ページを参照してください。)	136
	周辺迂回 ¹	前方の案内道路周辺を迂回するルートを探します。	136
	有料道から探索 ² 一般道から探索 ²	高架道路の上下でルートを訂正して探索します。	136
	次のG消去 IC指定解除 (次の◆解除)	次の目的地を消去・インターチェンジの指定を解除・通過道路指定を解除して探索します。	136

- 1 ルートからはずれたときは、表示されません。
- 2 有料道路と一般道が並行している場所のように、案内可能な別の道路があるときのみ表示されます。また、ルートからはずれたときは、表示されません。

探索条件	機 能
推奨	現在地から次の目的地 ² の間で、一般的なルートが探索されます。
有料優先	現在地から次の目的地 ² の間で、有料道路を優先してルートが探索されます。
一般優先	現在地から次の目的地 ² の間で、一般道路を優先してルートが探索されます。
距離優先	現在地から次の目的地 ² の間で、距離の短いルートが探索されます。
別ルート ¹	現在地から次の目的地 ² の間で、他のルートとは別のルートが探索されます。

- 1 5ルート同時表示(95ページ)から選んだときは、推奨ルートとは別のルートが探索されます。
- 2 現在地と次の目的地の間にインターチェンジ(IC)・通過道路が指定されているときは、現在地から指定されているインターチェンジ(IC)・通過道路の間で、ルートが探索されます。

7. ルートの再探索

ルートの再探索

- 1 目的地案内中の現在地画面で **再探索** にタッチします。
- 2 再探索させる項目にタッチします。

ルート探索が開始されます。



道路形状により再探索されないことや条件を変更しても同じルートを再探索することがあります。

ルートを大きくはずれて走行したときは、走行していたルートへ戻るルートではなく、設定されている目的地〔インターチェンジ（IC）・通過道路〕に向かうルートが再探索されます。

「**優先**」というのは、ルート探索のひとつの条件にすぎません。大きく遠まわりになるようなときは、**有料優先** にタッチしても有料道路を利用しないルートが探索されたり、有料道路を通らないと目的地に行けないようなときは、**一般優先** にタッチしても有料道路を利用するルートが探索されることがあります。

次のG消去・**IC指定解除**（**次の◆解除**）にタッチすると、現在地の次の目的地を消去して〔インターチェンジ（IC）の指定・通過道路指定を解除して〕再探索をさせることができます。

高架道路の下や並行している一般道路上で、ルート探索を行うと、高架有料道路や並行している有料道路上のルート案内をしてしまうことがあります。（都市高速道路下の道路を走行または駐車しているのに、高速道路のルート案内をしてしまう場合など）また、逆のケースもあります。

こんなとき、**一般道から探索**（有料道を走行中に一般道の案内がされているときは**有料道から探索**）にタッチすることで、高架道路の上下や並行している道路でルートを訂正してルート再探索を指示することができます。

自動再探索

ルートからはずれたときに、自動的に再探索（周辺探索、または全ルート探索）させることができます。

再探索されるルートは、ルートからはずれたときの状況により異なります。

周辺探索...もとのルートへ復帰するルートが探索されます。

全ルート探索...現在地から目的地 の間で、選ばれている条件でルートが探索されます。

現在地と次の目的地の間にインターチェンジ（IC）・通過道路が指定されているときは、現在地から指定されているインターチェンジ（IC）・通過道路の間で、ルートが探索されます。

自動再探索を設定する

自動再探索をON（させる）にするか、OFF（させない）にするか、選ぶことができます。

1 メニュー画面で、**各種設定** にタッチします。

2 自動再探索の **する**、または **しない** にタッチします。

タッチしたタッチスイッチが緑色になります。

3 **完了** にタッチします。



自動再探索は、目的地案内中にルートからはずれたときで、かつ案内可能な道路を走行していると判断されたときに行われます。

各種設定画面で **初期状態** にタッチすると、すべての各種設定の項目が初期設定の状態に戻ります。

1.地点の登録とは

地図上に覚えておきたい地点を、メモリ地点（自宅、特別メモリ地点含む）として登録することができます。また、迂回メモリ地点を登録するとルート探索時にはその地点を迂回するルートを探査することができます。

登録した自宅、メモリ地点および特別メモリ地点は地図上に呼び出したり、ルート探索時に呼び出したりできるので、有効にご利用ください。

間違えて登録した場合は、修正および消去を行ってください。

メモリ地点

メモリ地点は最大106カ所（自宅1カ所、特別メモリ5カ所を含む）まで登録でき、46種類の記号で地点ごとに变えて登録しておくことができます。また、すべてのメモリ地点には、名称、名称読み、電話番号が設定でき、拡張機能として7種類の記号で、次のような機能を持たせることができます。

音声付きメモリ地点.....近づくと言で知らせる設定（6種類）

方向付音声付きメモリ地点...近づく方向を限定して音で知らせる設定（1種類）

自宅

自宅は1箇所登録でき、地図上に自宅マークを表示します。また、ワンタッチで自宅に帰るルートを探査することができますので、最初に登録することをおすすめします。

特別メモリ地点

特別メモリ地点は5箇所まで登録でき、地点検索時などにはタッチスイッヂに割り当てることができます。また、特別メモリ地点ごとに名称、名称読み、電話番号が設定できます。目的地の設定のときはワンタッチでルートを探査することができます。

迂回メモリ地点

迂回メモリ地点は10箇所まで登録でき、地点ごとに迂回範囲を設定することができます。また、迂回メモリ地点には名称が設定できます。



迂回メモリ地点は、記号を変更することはできません。

2. メモリ地点の登録・修正・消去

自宅の登録・修正・消去

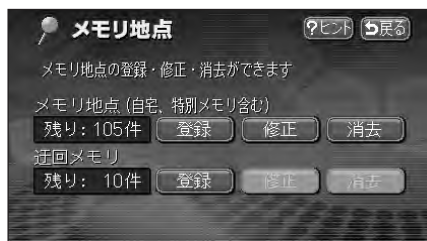
自宅は、地図に1箇所登録することができます。

自宅を登録しておくと、目的地設定画面から、1回の操作で自宅へのルート探索を開始させることができます。(65ページ参照)

自宅を登録する

1 メニュー画面で、**メモリ地点** にタッチします。

2 メモリ地点の **登録** にタッチします。



3 地図の呼び出し方法を選び、自宅を登録する地点の地図を表示させます。

「地図の呼び出し方法」、「呼び出した地図の操作」(65、81ページ参照)

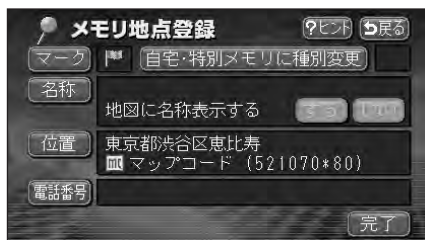


4 **セット** にタッチします。

📍 にタッチして地図を動かすことができます。



5 **自宅・特別メモリに種別変更** にタッチします。



800mスケール図より詳細な地図で登録することができます。

修正・**消去** は、すでにメモリ地点が登録されているときのみ操作できます。

2. メモリ地点の登録・修正・消去

6 自宅の **未登録** にタッチします。



7 **マーク** にタッチします。

8 地図に登録するマークにタッチします。



マーク2・**音声付き** にタッチすると
ちがうマークを選ぶことができます。
(144ページ参照)

9 **完了** にタッチします。

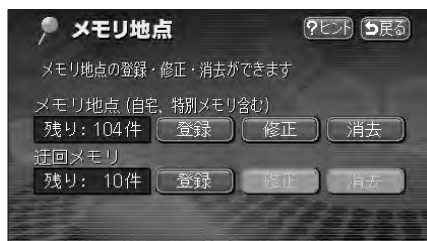


すでに登録されている自宅にタッチすると、自宅を解除する画面が表示されます。

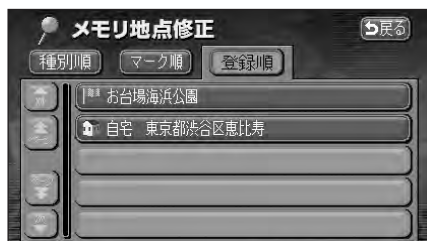
自宅を修正する

1 メニュー画面で、**メモリ地点** にタッチします。

2 メモリ地点の**修正** にタッチします。



3 **自宅** にタッチします。

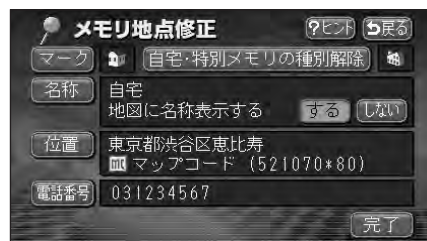


4 修正・入力する項目のタッチスイッチにタッチします。

自宅・特別メモリの種別解除 にタッチすると、自宅が解除され、メモリ地点に登録されます。

修正・入力方法は、メモリ地点の修正・入力方法と同じです。

- ・マーク (147ページ)
- ・名称入力 (149ページ)
- ・地図上の名称表示 (151ページ)
- ・位置 (146ページ)
- ・電話番号 (148ページ)



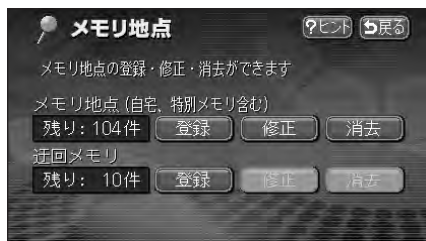
5 **完了** にタッチします。

2. メモリ地点の登録・修正・消去

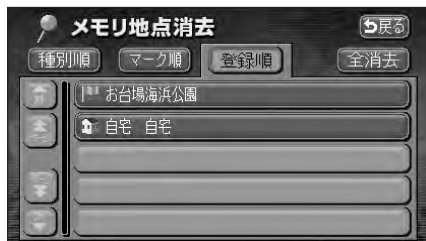
自宅を消去する

1 メニュー画面で、**メモリ地点** にタッチします。

2 メモリ地点の**消去** にタッチします。

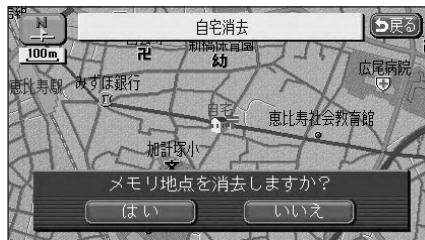


3 **自宅** にタッチします。



4 **はい** にタッチします。

いいえ にタッチすると、元の画面に戻ります。



800mスケール図より詳細な地図で登録することができます。

メモリ地点の登録

メモリ地点（目印にする場所）は、地図に106箇所（自宅1箇所、特別メモリ地点5箇所を含む）まで登録することができます。（106箇所を超えて登録するときは、不要なメモリ地点を消去してから登録してください。）

メモリ地点を登録しておく、

地図に記号および名称が表示されます。

近づいたときに音が鳴るようにすることができます。

目的地の設定のときなどに、メモリ地点の地図を呼び出すことができます。（78ページ参照）


ワンタッチ登録する

現在、表示されている地図にメモリ地点を登録することができます。

- 1 メモリ地点を登録する位置の地図にタッチします。

現在地に登録するときは、地図をスクロールする必要はありません。

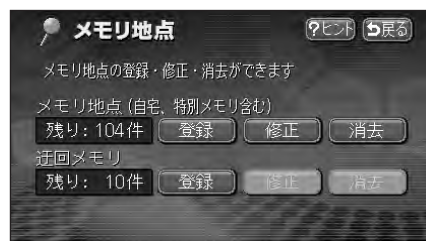
- 2 **地点登録** にタッチします。

または、の位置にメモリ地点が記号で表示されます。




離れた場所を登録する

- 1 メニュー画面で、**メモリ地点** にタッチします。
- 2 メモリ地点の**登録** にタッチします。



800mスケール図より詳細な地図で登録することができます。（ワンタッチ登録を除く）

表示されるメモリ地点の住所は、場所により隣接の地名が表示されることがあります。登録したメモリ地点は、付近の名称、または住所が表示されます。

高速道路を走行中に**地点登録** にタッチするとで登録され、確認音が鳴ります。メモリ地点が登録されていないときは、**修正**・**消去** がトーンダウンし、タッチしても操作できません。

2. メモリ地点の登録・修正・消去

- 3 地図の呼び出し方法を選び、メモリ地点を登録する地点の地図を表示させます。


「地図の呼び出し方法」、「呼び出した地図の操作」(65、81ページ参照)



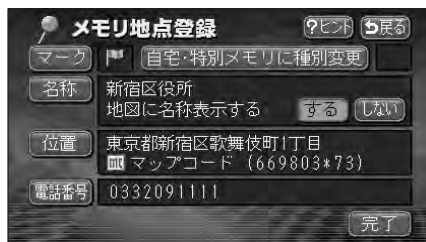
- 4 **セット** にタッチします。

⬇ にタッチして地図を動かすことができます。



マーク にタッチすると、 の位置に選択したマークが表示されます。

メモリ地点の **マーク** は、**マーク1**・**マーク2**・**音声付き** (次ページ参照) にタッチして、記号の種類を変更します。



マーク1

マーク無し にタッチすると、登録したメモリ地点の記号を地図に表示されないようにすることができます。



マーク2






登録する場所、地図の呼び出し方法によっては名称、電話番号が同時に入力されることがあります。

音声付きの記号を選べと、メモリ地点に約500mまで近づくと音が鳴るようにすることができます。



音声付き

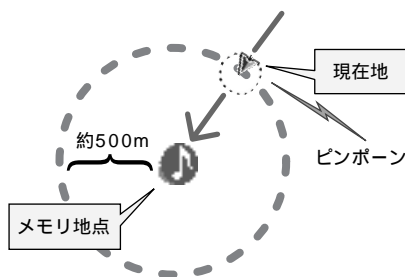
5 方向付き にタッチします。

方向を設定します。
方向を反時計まわりに動かすときは 、
時計まわりに動かすときは  にタッチします。
メモリ地点が  で表示されます。

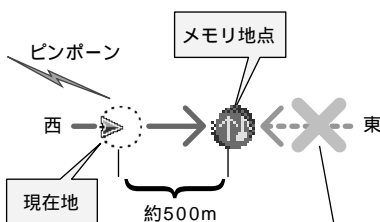


6 セット にタッチします。

< 音声付き >



< 方向付き >



この方向から近づいたときは音が鳴りません

< 方向付きを設定する場合 >

方向付き にタッチすると、設定した方向からメモリ地点に約500mまで近づいたときのみ音が鳴るようにすることができます。

例えば、東西に走る道路では、西側からメモリ地点に近づいたときには音が鳴り、東側から近づいたときには音が鳴らないようにすることができます。



音声付き の記号を選択したときは、確認音が鳴ります。

音確認 にタッチすると、それぞれの音を聞くことができます。

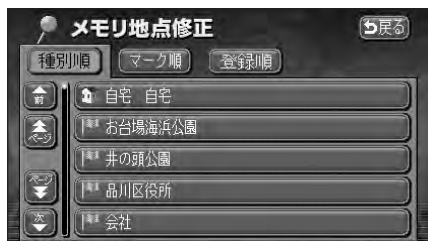
2. メモリ地点の登録・修正・消去

メモリ地点の位置修正

1 メニュー画面で、**メモリ地点** にタッチします。

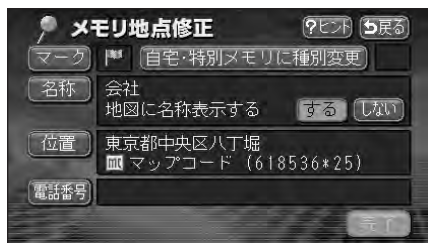
2 メモリ地点の **修正** にタッチします。

3 修正するメモリ地点にタッチします。



4 **位置** にタッチします。

地図が表示されます。



5 ㊦ にタッチして、メモリ地点を修正する位置に地図を動かします。

6 **セット** にタッチします。

㊦ の位置に 4 で表示されているマークが表示されます。

位置を修正すると、4 で表示されている位置の名称も修正されます。



7 **完了** にタッチします。



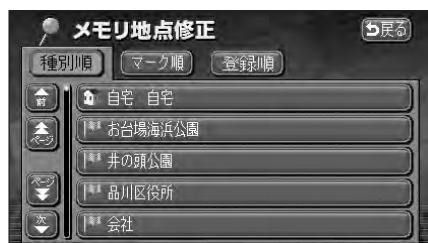
800mスケール図より詳細な地図で表示させることができます。

メモリ地点の記号変更

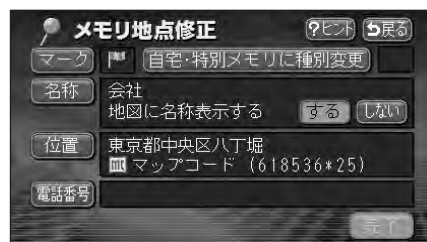
1 メニュー画面で、**メモリ地点** にタッチします。

2 メモリ地点の **修正** にタッチします。

3 変更するメモリ地点にタッチします。



4 **マーク** にタッチします。



5 変更する記号にタッチします。

マーク2 ・ **音声付き** にタッチすると
ちがうマークを選ぶことができます。
(144ページ参照)



6 **完了** にタッチします。



メモリ地点のリストは、種別順、マーク順、登録順の3種類で並べることができます。

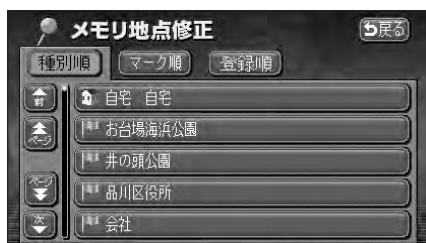
2. メモリ地点の登録・修正・消去

メモリ地点の電話番号入力

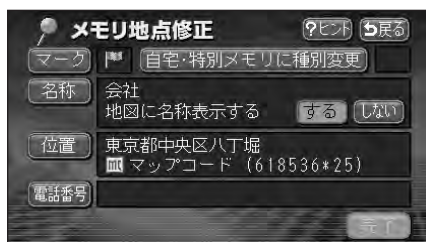
1 メニュー画面で、**メモリ地点** にタッチします。

2 メモリ地点の **修正** にタッチします。

3 入力するメモリ地点にタッチします。



4 **電話番号** にタッチします。



5 数字を1番号ずつタッチして入力します。

市外局番から入力します。
間違えた（または入力されている）ときは **修正** にタッチすると、1番号ずつ消去されます。



6 **完了** にタッチします。



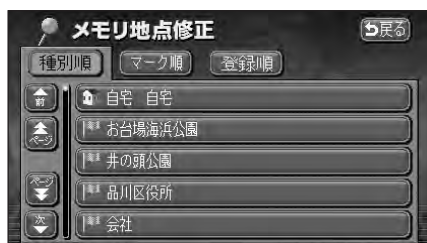
メモリ地点に電話番号を入力しておくと、そのメモリ地点は、「電話番号で地図を呼び出す」ことができます。（75ページ参照）

入力することができる桁数は最大10桁までです。

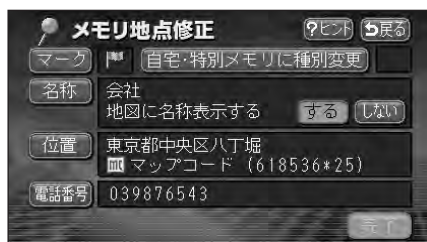
登録した地点によっては、すでに電話番号が入力されていることがあります。

メモリ地点の名称入力

- 1 メニュー画面で、**メモリ地点** にタッチします。
- 2 メモリ地点の **修正** にタッチします。
- 3 入力するメモリ地点にタッチします。



- 4 **名称** にタッチします。



- 5 ひらがなと漢字以外の文字を入力するときは、**カナ**（カタカナ）・**英数字**・**数記号**（数字・記号）にタッチして、入力画面を切り替えます。

ひらがな入力と漢字入力については次ページを参照してください。



- 6 **半角**（または**全角**）にタッチして、入力する文字の大きさを切り替えます。
- 7 文字を1文字ずつタッチして入力します。

間違えた（または入力されている）ときは **修正** にタッチすると、1つずつ消去されます。



- 8 **完了** にタッチします。



入力することができる文字数は最大12文字（半角文字は24文字）までです。
登録した地点によっては、すでにメモリ地点の名称が入力されていることがあります。

2. メモリ地点の登録・修正・消去

ひらがな・漢字を入力するには

1 **かな** にタッチします。

2 前ページの **5** の画面で、文字（ひらがな）を入力します。

3 ひらがなのときは **無変換**、漢字のときは、**変換** にタッチします。

変換する文字の範囲を変更するときは、**◀**・**▶** にタッチして、範囲を変更し、再度 **変換** にタッチします。



4 **変換** にタッチしたときは、変換する熟語リストで、入力する熟語にタッチします。

前・**次**が表示されているときは、タッチすると、ページを切り替えることができます。



メモリ地点の名称表示

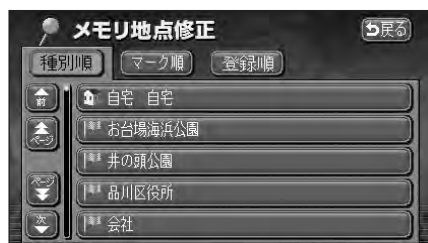
入力したメモリ地点の名称を地図に表示させることができます。



1 メニュー画面で、**メモリ地点** にタッチします。

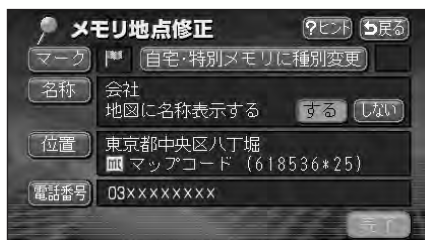
2 メモリ地点の **修正** にタッチします。

3 表示するメモリ地点にタッチします。



4 地図上の名称表示の **する**、または **しない** にタッチします。

タッチしたタッチスイッチが緑色になります。



5 **完了** にタッチします。



800mスケール図より詳細な地図で表示させることができます。

2. メモリ地点の登録・修正・消去

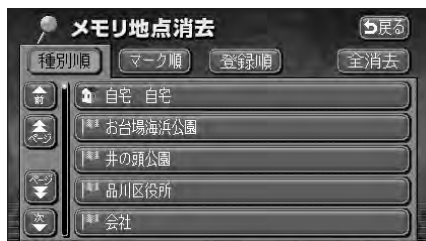
メモリ地点の消去

1 メニュー画面で、**メモリ地点** にタッチします。

2 メモリ地点の **消去** にタッチします。

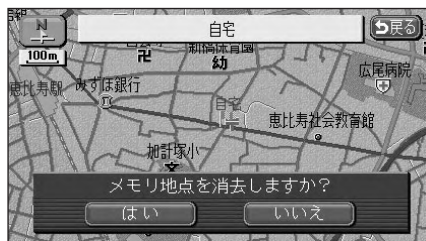
3 消去するメモリ地点にタッチします。

すべてのメモリ地点を消去するときは、**全消去** にタッチします。



4 **はい** にタッチします。

いいえ にタッチすると、元の画面に戻ります。



3. 特別メモリ地点の登録・修正・消去

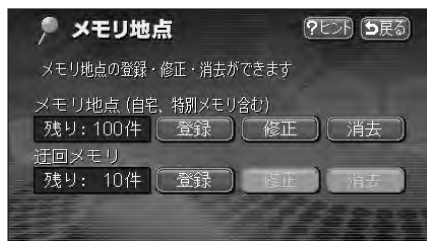
特別メモリ地点は、地図に5箇所まで登録することができます。

特別メモリ地点を登録しておく、地図を呼び出すときに、ほかのメモリ地点と異なり、地図の呼び出し画面からワンタッチで呼び出すことができます。また、目的地の設定のときは、目的地設定画面からワンタッチでルート探索を開始させることができます。(65ページ参照)

特別メモリ地点の登録

1 メニュー画面で、**メモリ地点** にタッチします。

2 メモリ地点の**登録** にタッチします。



3 地図の呼び出し方法を選び、特別メモリ地点を登録する地点の地図を表示させます。

「地図の呼び出し方法」、「呼び出した地図の操作」(65、81ページ参照)



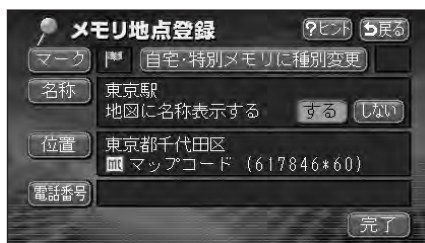
4 **セット** にタッチします。

⬆ が表示されている場合に、タッチして地図を動かすことができます。

⊕ の位置に特別メモリ地点が表示されます。



5 **自宅・特別メモリに種別変更** にタッチします。



800mスケール図より詳細な地図で登録することができます。

表示される特別メモリ地点の住所は、場所により隣接の地名が表示されることがあります。登録した特別メモリ地点は、付近の名称、または住所が表示されます。登録する場所、地図の呼び出し方法によっては名称、電話番号が同時に入力されることがあります。

修正・消去 は、すでにメモリ地点が登録されているときのみ表示されます。

すでに登録されている番号を選び、タッチすると、選ばれた番号の特別メモリ地点を解除する画面が表示されます。

3.特別メモリ地点の登録・修正・消去

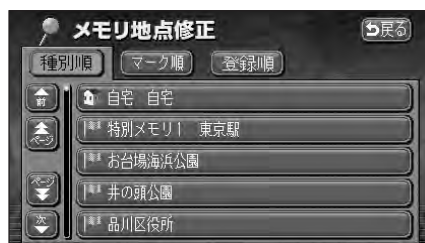
- 6 特別メモリ地点の **未登録** にタッチします。



- 7 **完了** にタッチします。

特別メモリ地点の修正

- 1 メニュー画面で、**メモリ地点** にタッチします。
- 2 メモリ地点の **修正** にタッチします。
- 3 修正・入力する特別メモリ地点にタッチします。



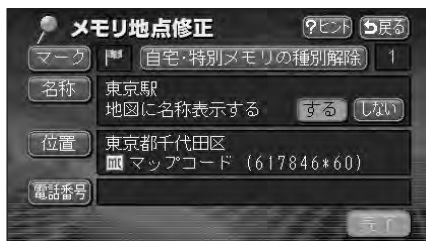
すでに登録されている特別メモリ地点にタッチすると、特別メモリ地点を解除する画面が表示されます。**はい** にタッチすると、特別メモリ地点が解除され、メモリ地点として登録されます。

修正・入力する項目のタッチスイッチにタッチします。

自宅・特別メモリの種別解除 にタッチすると、特別メモリ地点が解除され、メモリ地点に登録されます。

修正・入力方法は、メモリ地点の修正・入力方法と同じです。

- ・マーク（147ページ）
- ・名称入力（149ページ）
- ・地図上の名称表示（151ページ）
- ・位置（146ページ）
- ・電話番号（148ページ）



完了 にタッチします。

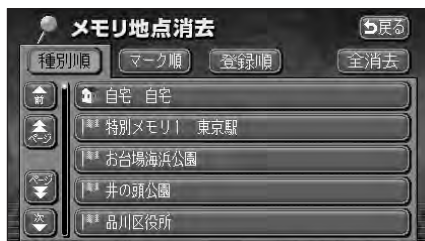
特別メモリ地点の消去

メニュー画面で、**メモリ地点** にタッチします。

メモリ地点の **消去** にタッチします。

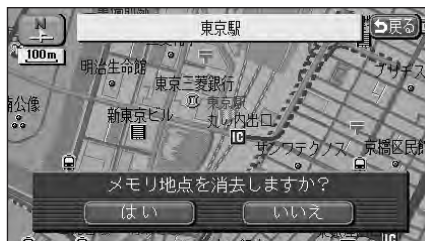
消去する特別メモリ地点にタッチします。

すべての特別メモリ地点を消去するとき、**全消去** にタッチします。



はい にタッチします。

いいえ にタッチすると、元の画面に戻ります。



4. 迂回メモリ地点の登録・修正・消去

迂回メモリ地点の登録

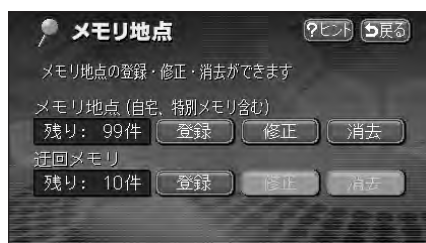
迂回メモリ地点は、地図に10箇所まで登録することができます。(10箇所を超えて登録するときは、不要な迂回メモリ地点を消去してから登録してください。)

迂回メモリ地点を登録しておく、ルートを探させるとき、登録したエリアを迂回するルートを探させることができます。

工事や事故による通行止め・渋滞地点がわかっているときなどに便利です。

1 メニュー画面で、**メモリ地点** にタッチします。

2 迂回メモリの**登録** にタッチします。



4 **セット** にタッチします。

↑ にタッチして地図を動かすことができます。



3 地図の呼び出し方法を選び、迂回メモリ地点を登録する地点の地図を表示させます。

「地図の呼び出し方法」、「呼び出した地図の操作」(65、81ページ参照)



修正・消去 は、すでに迂回メモリ地点が登録されているときのみ表示されます。目的地などを設定した位置、および現在地の位置などにより迂回しない場合があります。

5

■または■にタッチして、迂回させる範囲を設定します。

範囲を広くするときには■、狭くするときには■にタッチします。

最大範囲にすると■、最小範囲にすると■の色が反転し、タッチしても操作できません。



6

セット にタッチします。

⊕の位置に迂回メモリ地点が■（最小ポイント）または、□（範囲）で表示されます。

7

完了 にタッチします。



設定される範囲は、次の10種類のサイズです。

点（ポイント） 50m、100m、200m、400m、800m、1.6km、3.2km、6.4km、12.8km

市街図では表示することができません。

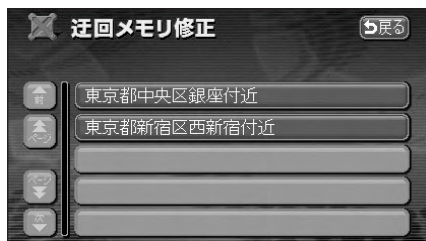
登録した迂回メモリ地点は、付近の名称、または住所が表示されます。

表示される迂回メモリ地点の住所の表示は、場所および登録の方法により異なります。登録する場所、地図の呼び出し方法によっては名称が同時に入力されることがあります。

4. 迂回メモリ地点の登録・修正・消去

迂回メモリ地点の修正

- 1 メニュー画面で、**メモリ地点** にタッチします。
- 2 迂回メモリ地点の **修正** にタッチします。
- 3 修正・入力する迂回メモリ地点にタッチします。



- 4 修正・入力する項目のタッチスイッチにタッチします。

修正方法は、メモリ地点の修正・入力方法と同じです。

- ・名称入力 (149ページ)
- ・位置 (146ページ)

迂回エリア変更 にタッチすると、迂回させる範囲を変更することができます。(156ページ参照)

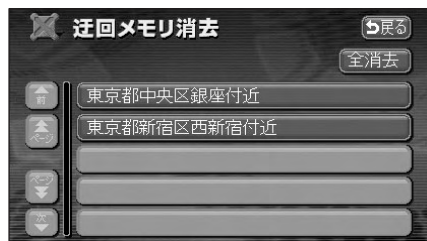


- 5 **完了** にタッチします。

迂回メモリ地点の消去

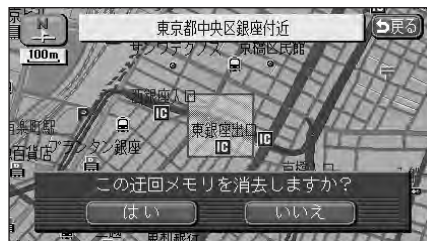
- 1 メニュー画面で、**メモリ地点** にタッチします。
- 2 迂回メモリ地点の **消去** にタッチします。
- 3 消去する迂回メモリ地点にタッチします。

すべての迂回メモリ地点を消去するときは、**全消去** にタッチします。



- 4 **はい** にタッチします。

いいえ にタッチすると、元の画面に戻ります。



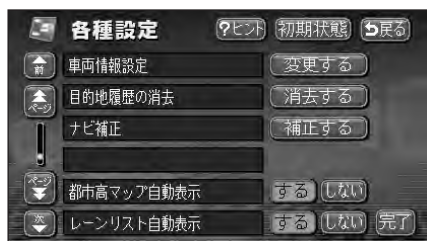
5.目的地履歴について

目的地履歴の消去

目的地を設定した地図の地点は、自動的に記憶され、目的地の設定のときなどに、地図を呼び出すことができます（最大100箇所まで）。100箇所を超えたときは、古いものから自動的に消去されますが、不要な目的地は、消去することもできます。

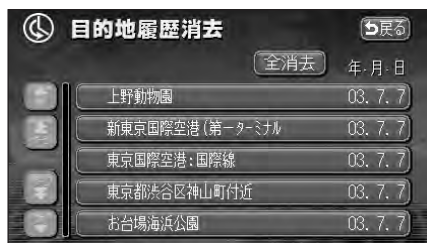
1 メニュー画面で、**各種設定** にタッチします。

2 目的地履歴の消去の**消去する** にタッチします。



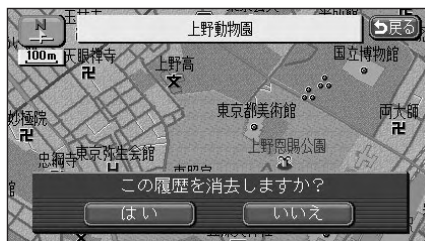
3 消去する地点名称にタッチします。

すべての目的地履歴を消去するときは、**全消去** にタッチします。



4 **はい** にタッチします。

いいえ にタッチすると、元の画面に戻ります。



1.VICIS情報について

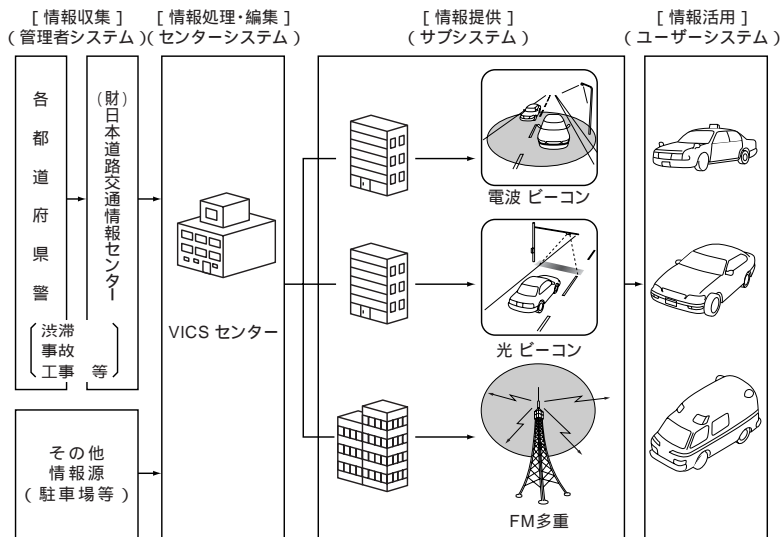
本機に内蔵のVICIS機能（FM多重）について説明します。

VICIS機能（電波・光ビーコン）については「VICIS2メディアタイプの操作」（212ページ）を参照してください。


VICISとは

道路交通情報通信システム（VICIS : Vehicle Information and Communication System）は渋滞や事故、工事、所要時間、駐車場の道路交通情報をリアルタイムに送信し、地図画面などに表示するシステムです。また、道路交通情報の提供をとおして、安全性の向上、交通の円滑による環境の保全などを促進することを目的としています。

VICISは大きくわけて、「情報収集」「情報処理・編集」「情報提供」「情報活用」の4つのブロックからなります。



VICISリンクデータベースの著作権は（財）日本デジタル道路地図協会、（財）日本交通管理技術協会が有しています。

VICISおよび本機に付与された  のマーク・ロゴタイプは財団法人道路交通情報通信システムセンターの登録商標です。

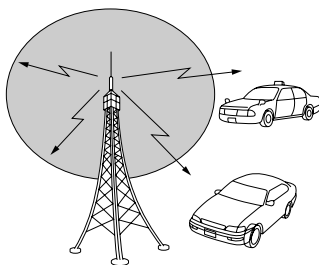
VICSのメディア概要

VICSは、それぞれ特性の異なる3つのメディアがあります。本機では、内蔵のFM多重チューナーでFM多重放送を受信することができます。また、オプションのVICS2メディアタイプを装着することによって、電波ビーコン、光ビーコンを受信することもできます。(VICS情報の受信については166ページ参照)

本書では、FM多重の操作機能は **FM多重**、電波・光ビーコンの操作機能は **ビーコン** で表しています。

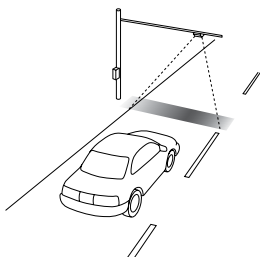
FM多重

FM多重は、放送局から広く電波の届く範囲の車両に情報の提供を行います。



光ビーコン (オプションのVICS2メディアタイプ接続時に対応)

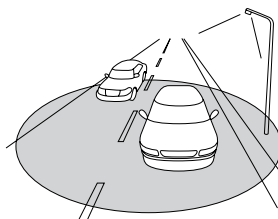
光ビーコンは、主に一般道路上に各レーンごとに設置され、そのレーンを通過する車両に情報の提供を行います。



オプションのVICS2メディアタイプについては212ページを参照してください。

電波ビーコン (オプションのVICS2メディアタイプ接続時に対応)

電波ビーコンは、主に高速道路の路側に設置され、その地点を通過する車両に情報の提供を行います。



1.VICIS情報について

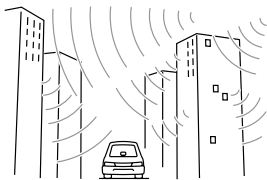
VICIS特有の事項

提供情報はあくまで参考情報としてご利用ください。

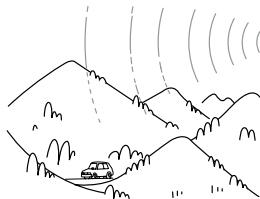
(提供される情報は最新でない場合があります。)

VICISの表示内容は、VICISセンターが提供していますので、本取扱説明書の画面表示は、実際の表示内容とは異なる場合があります。

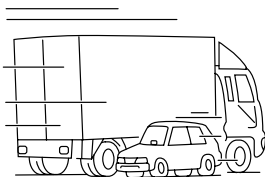
FM多重放送特有の事項



高層ビルの間では電波が乱反射してうまく受信できないことがあります。

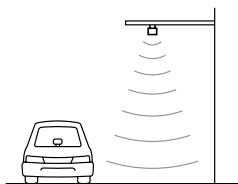


盆地のようなところでは、うまく受信できないことがあります。

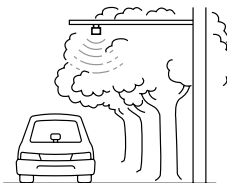


トラックとすれちがったりするとうまく受信できないことがあります。

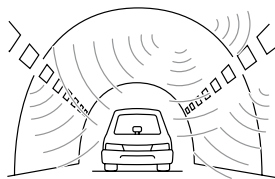
電波ビーコン特有の事項



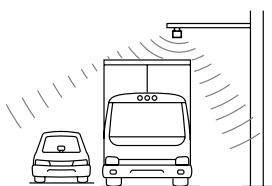
直線的にしか電波は届きません。



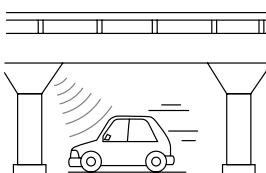
水に吸収される性質があるので、街路樹が繁っているとうまく受信できないことがあります。



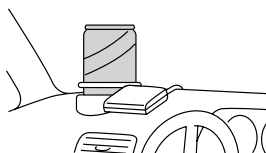
トンネルの中や高架道路の所では乱反射して、うまく受信できないことがあります。



トラックの陰に入ると、うまく受信できないことがあります。



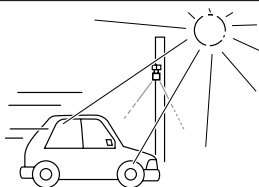
高架道路の下で電波を受信すると誤った位置を判断することがあります。



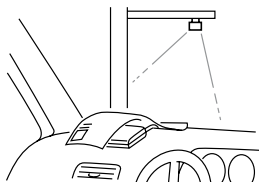
VICSのアンテナの上や近くに金属を置かないください。

1.VICIS情報について

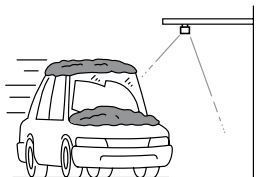
光ビーコン特有の事項



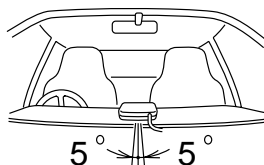
太陽と光ビーコンからの信号が重なると、うまく受信できないことがあります。



VICISのアンテナの上や近くに紙類など光を受信するのを妨げる物を置かないでください。



雪が積もっていたり、ウインドガラスが汚れていると、うまく受信できないことがあります。



VICISのアンテナの取り付け方向は、 $\pm 5^{\circ}$ でセットしてください。これがずれると、うまく受信できないことがあります。（「取付説明書」参照）



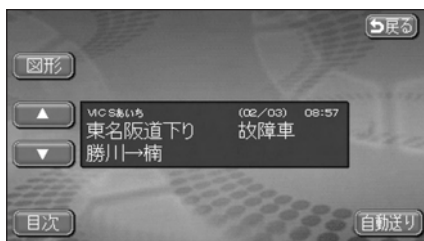
電波や光の信号がうまく受信できないときに一部表示が乱れる場合があります。新しい信号が正しく受信されれば正しい表示に更新されます。

VICS情報提供内容と表示について

VICS情報は文字表示、簡易図形表示または地図表示から渋滞・交通規制などを表示します。
VICS情報は、FM多重放送局から送信された情報の提供時刻が表示されます。

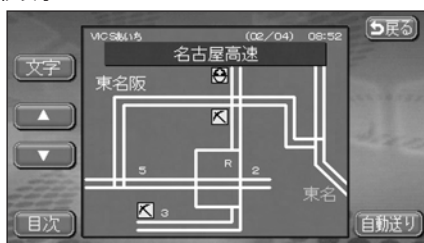
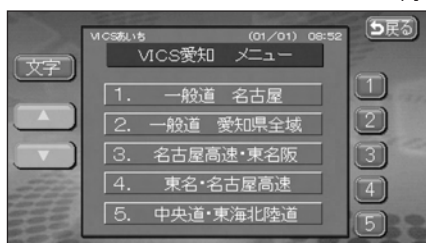
レベル1

文字表示



レベル2

簡易図形表示



レベル3

地図表示



800mスケール図より詳細な地図で表示させることができます。
レベル3の地図表示は新規エリアでは表示できないことがあります。

2.放送局の受信

VICS提供放送局の選局

FM多重

VICS情報を提供しているFM放送局を選ぶことができます。

- 1 メニュー画面で、**VICS** にタッチします。



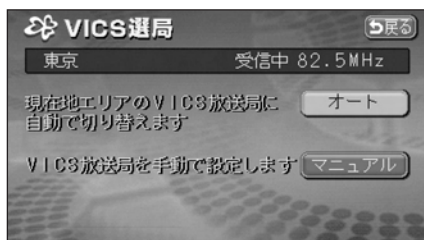
- 2 **VICS選局** にタッチします。



- 3 **オート**、または **マニュアル** にタッチします。

オート自動で選局します。

マニュアル ...手動（エリアまたは周波数）で選局します。



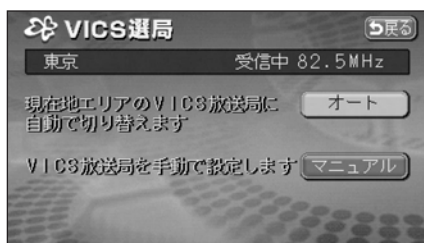
自動で選局する

現在地がある都道府県の放送局が受信され、現在地を移動させると、自動的に放送局が切り替わります。

- 1 **オート** にタッチすると自動で受信します。

放送局が受信されると、「受信中」が表示されます。

自動選局中は、タッチスイッチが緑色になります。



エリアで選局する

選んだ都道府県の放送局が受信されます。受信状態がかわると、選んだ都道府県内で自動的に放送局が切り替わります。

1 **マニュアル** にタッチします。

2 受信させる放送局のある都道府県名にタッチします。

放送局が受信されると、「受信中」が表示されます。



3 **完了** にタッチします。

周波数を手動で選局する

選んだ周波数の放送局が受信されます。受信状態がかわっても自動的に放送局は切り替わりません。

1 **マニュアル** にタッチします。

2 **TUNE**、または **TUNE** にタッチして、放送局の周波数を選びます。

放送局が受信されると、「受信中」が表示されます。



3 **完了** にタッチします。

➡ 次ページに続く

2.放送局の受信



オーディオがOFFにされている場合は、VICSの放送局を受信できません。設定のみになります。

通常は **オート** で使用してください。

以前（前回）にVICSのFM多重放送局をマニュアル設定をしたときは、その放送局の周波数が設定されています。

新規エリアについては周波数を手動で選択しないと受信できない場合があります。

VICS情報が受信できる代表的な周波数（2003年6月現在）

北海道（旭川地区）	85.8MHz	北海道（札幌地区）	85.2MHz
北海道（釧路地区）	88.5MHz	北海道（函館地区）	87.0MHz
北海道（室蘭地区）	88.0MHz	北海道（帯広地区）	87.5MHz
北海道（北見地区）	86.0MHz		
青森県	86.0MHz	秋田県	86.7MHz
宮城県	82.5MHz	福島県	85.3MHz
茨城県	83.2MHz	栃木県	80.3MHz
埼玉県	85.1MHz	千葉県	80.7MHz
神奈川県	81.9MHz	山梨県	85.6MHz
岐阜県	83.6MHz	石川県	82.2MHz
静岡県	88.8MHz	愛知県	82.5MHz
滋賀県	84.0MHz	福井県	83.4MHz
大阪府	88.1MHz	兵庫県	86.5MHz
和歌山県	84.7MHz	岡山県	88.7MHz
山口県	85.3MHz	鳥取県	85.8MHz
香川県	86.0MHz	愛媛県	87.7MHz
高知県	87.5MHz	福岡県	84.8MHz
佐賀県	81.6MHz	長崎県	84.5MHz
宮崎県	86.2MHz	鹿児島県	85.6MHz
		山形県	82.1MHz
		新潟県	82.3MHz
		群馬県	81.6MHz
		東京都	82.5MHz
		長野県	84.0MHz
		富山県	81.5MHz
		三重県	81.8MHz
		京都府	82.8MHz
		奈良県	87.4MHz
		広島県	88.3MHz
		島根県	84.5MHz
		徳島県	83.4MHz
		大分県	88.9MHz
		熊本県	85.4MHz
		沖縄県	88.1MHz

自動およびエリアで受信した周波数は、その都道府県で受信できる周波数の中で電波の一番強い放送局を選局します。

VICS情報のサービスエリアについては、同梱の地図ディスクのバックカードを参照してください。

「VICSによる交通情報（渋滞や混雑の矢印など）の地図上への表示は、毎年、追加・更新・削除され、その削除された部分は経年により一部の情報が表示されなくなることがあります。」

情報提供エリアの違いによって情報内容が異なります。

VICS FM多重放送の運用時間は24時間です。（第1、第3月曜日の午前1時～5時までには保守のため放送を休止する場合があります。）休止時間については、VICS FM多重放送の「お知らせ」でご案内します。運用時間は予告なく変更されることがあります。

3.VICIS情報の表示・案内

VICIS情報の表示設定

FM多重

1 地図を表示させているときに **表示変更** にタッチします。

2 **VICIS** にタッチします。

3 **表示設定** にタッチします。



4 VICIS情報を表示させる項目のタッチスイッチにタッチします。

「表示する」にしたときは、作動表示灯が黄色になります。

- ・ **渋滞・混雑** ...渋滞・混雑情報の表示
- ・ **空き道** ...空いている情報の表示
- ・ **規制情報** ...事象・規制情報の表示
- ・ **駐車場** ...駐車場情報の表示

VICIS記号は、**規制情報**、または **駐車場**を設定していないと表示されません。



作動表示灯

5 **完了** にタッチします。

3.VICS情報の表示・案内

VICS情報の表示

FM多重



VICs情報表示



VICs情報表示（ハイウェイモード画面）

VICS情報を地図表示する

- 1 地図を表示させているときに **表示変更** にタッチします。
- 2 **VICS** にタッチします。
- 3 VICS地図表示の **全て**（一般道・高速道路）・**高速道のみ**（高速道路のみ）・**一般道のみ**（一般道のみ）のいずれかにタッチします。

タッチしたタッチスイッチが緑色になります。

VICS情報が受信されると、タイムスタンプにVICS情報が提供された時刻が表示され、VICS情報が表示されます。

タイムスタンプの表示は下記になります。



VICS情報を表示中

画面周辺に表示するVICS情報がない場合

オーディオOFF時



全ての道路の渋滞・混雑を表示

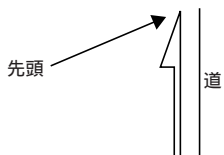


VICS情報表示の設定は、走行中操作することができません。停止してから設定してください。

800mスケール図より詳細な地図で表示させることができます。（市街図を除く）VICS記号によっては、200mスケール図より詳細な地図で表示する記号もあります。高速道路にVICS情報が表示されているときハイウェイモードにVICS情報を表示させることができます。

VICS情報が流れていない地域では、情報を得ることはできません。

渋滞情報



赤色.....渋滞

橙色.....混雑

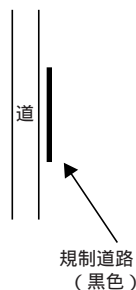
水色.....空いている道

駐車場、SA・PA情報



規制情報、駐車場、サービスエリア（SA）・パーキングエリア（PA）情報の詳細については「VIC記号」176ページを参照してください。

規制情報



VICS情報を地図に表示すると道路（一般道）の色が変わります。

VICS対象一般道：緑 VICS対象高速道：紫

VICS対象道路は将来の計画も含めた情報提供の可能性のある道路です。したがって、現時点では情報提供されていない道路もあります。

タイムスタンプは、VICS情報が提供された時刻を示しています。VICSが受信された時刻ではありません。

タイムスタンプの時刻は、VICS情報が継続して受信されないと、約30分後に自動的に消去されます。

約10km先までのルート上に渋滞・規制情報があるときは、タイムスタンプが渋滞：赤、混雑：橙、規制：黄になります。

駐車場情報は一部のエリアでしか提供されていません。

3.VICs情報の表示・案内

VICs記号の内容表示について

規制情報、または駐車場情報の内容を表示することができます。

- 1 地図に表示されている **VICs記号** にタッチします。

VICs記号の内容と現在地からの直線距離が表示されます。



VICs記号

VICs情報を消去する

- 1 地図を表示させているときに **表示変更** にタッチします。
- 2 **VICs** にタッチします。
- 3 **非表示** にタッチします。

タイムスタンプは表示されなくなります。タッチしたタッチスイッチが緑色になります。



渋滞・規制音声案内

FM多重

目的地案内中の現在地画面（現在地がルート上にあるとき）で、約10km以内のルート上のVICS情報を音声でお知らせします。

また、音声を聞き逃したときは、もう一度音声を聞くことができます。

例）

VICS表示がある地点では、「およそ1km先、渋滞があります。」

VICS記号のある地点では、「およそ5km先、電気工事のため車線規制中です。」

音声案内はあくまでも参考としてください。

渋滞・規制音声案内を設定する

渋滞・規制音声自動発声をON（出力する）にするか、OFF（出力しない）にするか、選ぶことができます。

1 メニュー画面で **各種設定** にタッチします。

2 VICS渋滞・規制音声自動発声の **する**、または **しない** にタッチします。

タッチしたタッチスイッチが緑色になります。

3 **完了** にタッチします。



渋滞・規制の案内を再音声する

渋滞・規制音声案内を再度、聞くことができます。

1 地図を表示させているときに、タイムスタンプにタッチします。

一度、音声案内されると、タイムスタンプがタッチスイッチに切り替わります。渋滞・規制案内情報が音声で案内されません。



タイムスタンプ



VICS記号によっては、内容が表示されないVICS記号もあります。

音声案内の例は一般的なものであり、状況などにより異なった音声案内が行われることがあります。

自転車位置が正確に特定できないときなどに、音声案内が行われなかったり、まれに遅れたり、誤った音声案内が行われることがあります。

音声案内の音量は調節することができます。（27ページ参照）

各種設定画面で **初期状態** にタッチすると、すべての各種設定の項目が初期設定の状態に戻ります。

3.VICS情報の表示・案内

VICS文字情報の表示

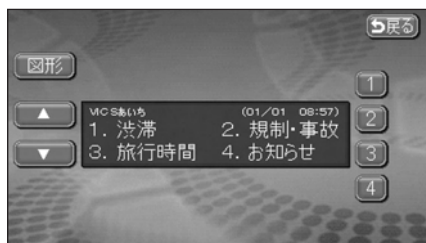
FM多重

1 メニュー画面で **VICS** にタッチします。

2 **FM文字** にタッチします。



3 表示させる文字情報の番号にタッチします。



4 **FM文字**、または **自動送り** にタッチします。

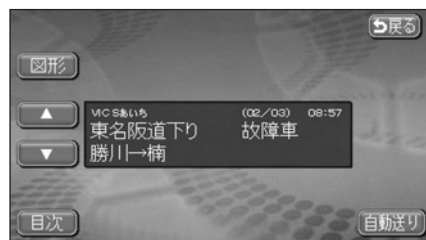
FM文字、または **自動送り** にタッチすると、文字情報のページを1ページずつ送ることができます。

自動送り にタッチすると(タッチスイッチが **停止** になります。)、文字情報が自動で送られます。すべての情報が表示されたあとは、最初のページに戻ります。文字情報の自動送りを停止するときは **停止** にタッチします。

また、自動送り中に **図形**、または **目次** にタッチして、文字情報を送ったときは、自動送りは終了します。

図形 にタッチすると、VICS図形情報が表示されます。

目次 にタッチすると、目次ページに戻ります。



走行中、自動送りはできません。車両を停止すると自動送りが開始されます。受信している放送局により、送られてくるメニューが異なる場合があります。

VICS図形情報の表示

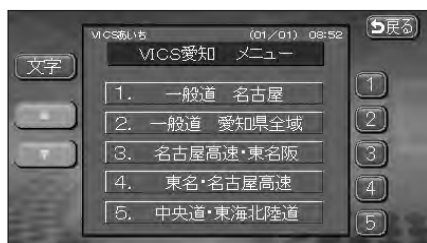
FM多重

1 メニュー画面で **VICS** にタッチします。

2 **FM図形** にタッチします。



3 表示させる図形情報の番号にタッチします。



4 **戻る**、または **自動送り** にタッチするか、**自動送り** にタッチします。

戻る、または **自動送り** にタッチすると、図形情報のページを1ページずつ送ることができます。

自動送り にタッチすると（タッチスイッチが **停止** になります。）、図形情報が自動で送られます。すべての情報が表示されたあとは、最初のページに戻ります。図形情報の自動送りを停止するときは **停止** にタッチします。

また、自動送り中に **戻る**、または **自動送り** にタッチして、図形情報を送ったときは、自動送りは終了します。

文字 にタッチすると、VICS文字情報が表示されます。

目次 にタッチすると、目次ページに戻ります。



走行中、自動送りはできません。車両を停止すると自動送りが開始されます。受信している放送局により、送られてくるメニューが異なる場合があります。

3.VICIS情報の表示・案内

VICIS記号

凡例

VICIS情報の中で使用される記号の代表的な例を示します。

表 示	情報内容	表 示	情報内容
	事故		駐車場 空(青)
	故障車		駐車場 満(赤)
	路上障害		駐車場 混雑(橙)
	注意		駐車場 不明(黒)
	注意(地震警戒宣言)		駐車場 閉鎖
	工事		対面通行
	火災		車線規制
	雨		徐行
	凍結		入口閉鎖
	雪		大型通行止め
	作業		入口規制
	通行止め		出口規制
	右折禁止		速度規制 30km/h (規制により変わります)
	左折禁止		SA PA情報 空(青)
	直進禁止		SA PA情報 満(赤)
	片側交互通行		SA PA情報 混雑(橙)
	チェーン規制		SA PA情報 不明(黒)
	進入禁止		イベント

表示される記号は実際と異なることがあります。また、複数の規制を代表して1つの記号で表示することがあります。

VICSの用語説明

より正しく有効に利用していただくために、次に出てくる用語の説明をご一読ください。

(1) 緊急情報

津波情報などの緊急に伝達される必要のある情報の場合、本機では、他の情報より優先して表示提供されます。

(2) 交通情報関連の用語

渋滞：交通の流れが非常に悪い状態をいいます。

混雑：交通の流れがやや悪い状態をいいます。

(3) 駐車場情報関連の用語

満車：駐車場において、ほぼ満車の状態をいいます。

混雑：駐車場において、利用率が高い状態をいいます。

空車：駐車場の利用が可能な状態をいいます。

不明：駐車場の情報が無い状態をいいます。

閉鎖：駐車場が閉鎖されている状態をいいます。

VICSの問い合わせ先

VICSの車載機の調子、その他に関するもの

地図表示型の表示に関するもの

VICSのサービスエリアに関するもの

その他、上記に類するもの

これらの内容のお問い合わせは、お買い上げいただいた販売店にご相談ください。

簡易図形、文字情報の情報に関するもの

VICS事業計画（サービスエリアの計画等）に関するもの

これらの内容のお問い合わせは、VICSセンターまでご連絡ください。

電話番号 0570-00-8831（全国）

（全国どこからでも市内通話料金でご利用になれます。）

携帯電話・PHSからはご利用できません。

携帯・PHS専用番号 03-3592-2033（東京）06-6209-2033（大阪）

FAX番号 03-3592-5494（東京）

1.ETCの操作

ETCを初めて使う

車両情報などを本機に登録する（セットアップ）

ETCのご利用には、取り付けられる車両情報などを本機に登録する「セットアップ」が必要となります。セットアップされてない場合は、ETCカードを差し込んでもETCを利用できません。

また、車両を変更する場合には、新しい車両の情報などを本機に登録する「再セットアップ」が必要となります。詳しくは、本機を購入された販売店へお問い合わせください。

ETCカードを入手する

ETCをご利用するためには、本機に挿入して使用するETCカードが必要となります。クレジット会社が発行するETCカードを利用する場合は、別途発行手続きに伴う審査・条件が必要となります。詳しくは、本機を購入された販売店へお問い合わせください。



本機に内蔵されたETCは外国為替および外国貿易管理法に定める規制貨物に該当しますので、輸出する場合には同法に基づく輸出許可が必要です。

フロントガラスが熱線反射ガラスの場合、路側アンテナと通信できないことがあります。

ETCアンテナの上に物を置かないでください。ETCアンテナが故障、破損するおそれがあります。また、路側アンテナとの通信が遮断される場合があります。

ETCカードの取り扱いについては、各ETCカード発行会社の提示する注意事項にしたがってください。

有効期限の切れているETCカードおよび発行元が無効としたETCカードは使用しないでください。「ETCが利用可能です。」と音声案内されますが、ETCゲートでは開閉バーが開きません。（車載器では、ETCカードの有効期限および無効情報が認識できません。）お手持ちのカードの有効期限をお確かめのうえご利用ください。

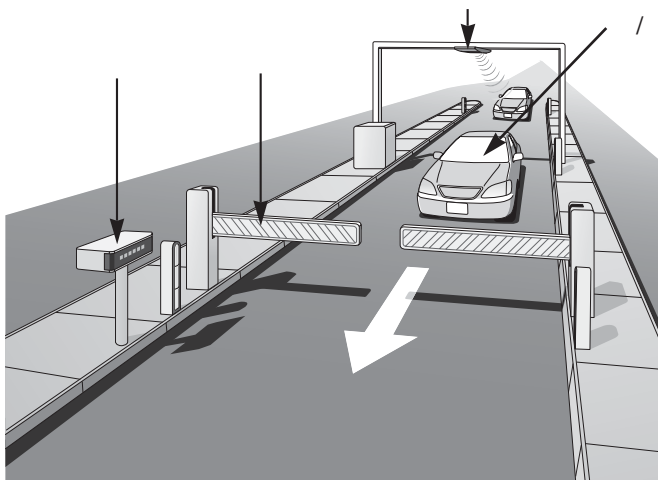
ETCカードを車室内に放置しないでください。車室内温度上昇によりETCカードが破損するおそれがあります。

ETCカードの盗難、紛失にはご注意ください。

ETCとは

ETC (Electronic Toll Collection System) は、有料道路の利用時に料金所、検札所の通過をスムーズに行うために、自動で料金を精算するシステムです。

路側アンテナと本機との間で通信を行い、料金はお客様が登録した銀行口座から後日引き落とされます。



路側表示器

料金所のETC車線に設置されています。進入車両に対し、適切に通行の可否などのメッセージが表示されます。

発信制御装置 (開閉バー)

料金精算を確実にするために、料金所のETC車線に必要なに応じて設置されています。通過車両の発進を制御するもので、踏み切りの遮断機のようなものです。通信が正常に行われると開きます。

路側アンテナ

料金所のETC車線に設置されています。料金精算のため、車両のETC機器との通信を行うためのアンテナです。

ETC機器

本機に装着されています。ETCカードに格納されている料金精算に必要なデータを路側無線装置と通信するための機器です。

ETCカード

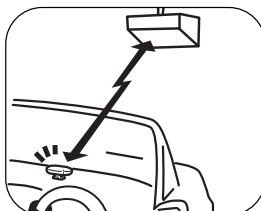
本機に挿入します。ICチップを搭載した、ETC機器用カードのことです。ETCカードでは、このICチップに料金精算に必要なデータが保持されています。

1.ETCの操作

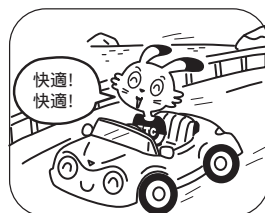
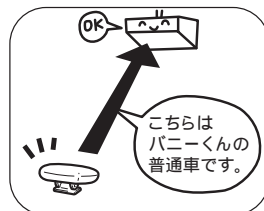
ETC利用の流れ



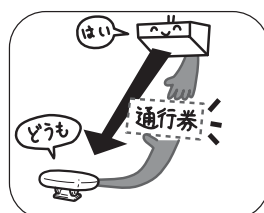
これがETC車線の目印。案内表示板にしたがってゆっくり進みます。



そのまま進むと、本機と路側アンテナで通信を行います。本機からは、車両情報などが送信されます。



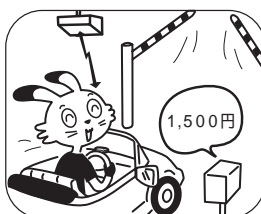
通信が終わると路側表示器が通過OKのサインを表示し発進制御装置(開閉バー)が開き通行できます。



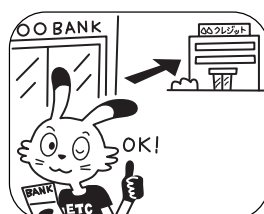
路側アンテナからは、入口料金所の情報が送信され目に見えない通行券を受け取ったことになります。



出口料金所も、案内表示板にしたがってゆっくりETC車線に進みます。



本機と路側アンテナ間で、入口料金所情報や車両情報など料金精算に必要な情報が通信されると、瞬時に料金が計算され発進制御装置(開閉バー)が開き通行できます。また、利用履歴がETCカードに書き込まれます。



料金は月単位で利用者の銀行口座から、クレジットカード会社などによって引き落としされます。



料金所入口でETCを利用した場合、出口にETC車線が無くても心配ありません。各料金所にはETCカードリーダーが設置されているので、係員にETCカードを渡すだけで精算できます。

ETC前払割引サービスを利用する場合は、あらかじめ支払った前払金から料金が支払われます。

有料道路には料金所や検札所のETC車線以外にも、路側アンテナが設置されている場合があります。

予告アンテナ : ETC料金所の手前に設置され、ETCが利用できるかなどをあらかじめ通知します。

経路チェックアンテナ : 経路情報を本機に記録します。その情報は割引や乗り継ぎのサービスで使います。

払い戻しアンテナ : 割引対象車両に対し通行料の一部払い戻しを行います。有料道路ではETCカードを本機に差し込んだまま走行してください。ETCカードを差し込んでいないとこれらの路側アンテナと正常に通信できず、割引や乗り継ぎのサービスを受けられない場合があります。

払い戻しアンテナによる割引サービスには次のものがあります。

首都高速環境ロードプライシング

首都高速ETC特定区間

これらの割引サービスは経路によっては、払い戻しアンテナではなく料金所で割引分を差し引いて支払う場合もあります。

ETCによる乗り継ぎサービスは阪神高速道路で実施されています。乗り継ぎ先の料金所での支払い料金は「0円」となります。

割引や乗り継ぎについて、詳しくは各道路公団のホームページや広報資料などをご参照ください。

日本道路公団 <http://www.jhnet.go.jp>

首都高速道路公団 <http://www.mex.go.jp>

阪神高速道路公団 <http://www.hepc.go.jp>

ETC前払割引サービス <http://www.etc-plaza.jp>

(ETCプラザ)

1.ETCの操作

ETCメニュー画面

インフォメーション画面（192ページ）で、**ETC** にタッチすると、ETCメニュー画面になります。



ETCカードメッセージ

現在のETCユニットの状態が表示されます。

- 「ETCカード未挿入」.....ETCカードが挿入されていません。
- 「未セットアップ」.....ETCのセットアップがされていません。
- 「システム異常」.....ETCに異常があります。
- 「カード異常」.....ETCカードを読み込むことができません。
- 「ETC利用可能」.....ETCが利用可能な状態です。
- 「認証中」.....ETCカードを読み込んでいます。
- 「セットアップ完了」.....ETCのセットアップが完了しました。

登録情報表示

登録情報表示 にタッチすると、本機に登録された情報が表示されます。

ETCカードのセット方法と表示

乗車時の操作

1 エンジンを始動します。

2 **OPEN** を押します。

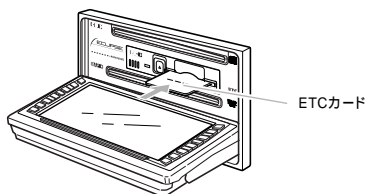
3 **OPEN/ETC** にタッチします。

4 ETCカードを本機に差し込みます。

ETCカードが差し込まれると、音が「ピッ」と鳴ります。

ETCカードの認証中は緑色ランプが点滅します。

認証の終了後は緑色ランプが点灯し、音が「ピッ」と鳴ります。



注意

ETCカードイジェクトスイッチ左側にある“CARD IN”の緑ランプ点滅中はETCカードを抜き取らないでください。

ETCカードのデータが壊れる恐れがあります。

ETCカードイジェクトスイッチ左側にある“CARD IN”の緑ランプ点滅中はETC無線通信中（カードデータ送信など）またはETCカードデータ更新中のためETCカードを途中で抜き取ると書き込み中のデータが読めなくなり使用できなくなります。

エンジン始動時には、ETCカードを挿入しないで下さい。ETCカードが破損する場合があります。

エンジンを始動時のカード挿入は補償外となります。



ワンポイント

正規に登録したETCカード以外は使用しないでください。

ETCカードは必ずエンジン始動後に差し込んでください。ETCカード内のデータが破損するおそれがあります。

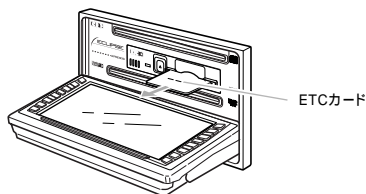
ETCカードに異常が発生した場合は、ETCカードの挿入方向を確認し、再度、差し込んでください。

エラーコードについては245ページを参照してください。

1.ETCの操作

降車時の操作

- 1 車両を停車します。
- 2 **OPEN** を押します。
- 3 **OPEN/ETC** にタッチします。
- 4 **—** を押します。
- 5 ETCカードを本機から抜きます。



- 6 車両のエンジンを停止します。



ACCを一度“OFF”した時は10秒以上待ってからACC“ON”してください。
ETCの設定変更などの内容書き込みはACC“OFF”のタイミングで書き込むため再度ACC“OFF”までに時間を空けてください。



ETCカードを抜く前にエンジンスイッチを「OFF」にすると、音が「ピッ、ピッ、ピッ、ピッ、ピッ」と5回鳴り、抜き忘れをお知らせします。カード抜き忘れのお知らせをしないとときはETC設定のカード抜き忘れ警告を**しない**に設定してください。(189ページ参照)

ETCカードを抜くと音は消えます。

統一エラーコードについては245ページを参照してください。

走行中の表示



ETC車線通過時にはETC車線周辺に表示されている案内表示板や標識などにしたがって走行してください。

ETC車線に進入する場合は発進制御装置（開閉バー）の手前で十分止まれる速度まで減速し、開閉バーが開いて安全であることを確認してから通過してください。万一、開閉バーが開かないときに衝突するおそれがあります。また、前走車がいる場合は、前走車が急停車しても十分止まれる車間距離を確保してください。万一、前走車が急停車したときに追突するおそれがあります。

走行中は、交通事故防止のため本機からETCカードの抜き差しをしないでください。走行中に本機からETCカードの抜き差しを行うとETCカード内のデータが破損するおそれがあります。

ETC車線を通行する場合は路側表示器の表示にしたがってください。路側表示器に停止の表示があった場合は車を停止し、係員の指示にしたがってください。



本機の緑色ランプ点滅中は、ETCカードを抜かないでください。ETCカード内のデータが破損するおそれがあります。

ETCカードは必ず、入口料金所で使用したETCカードを使用して出口料金所を通過してください。他のETCカードに差し替えると入口料金所情報がETCカードに保持されていないため、出口料金所を通過できなくなります。

出口にETC車線が無い場合は、係員にETCカードを渡し精算処理を行ってください。ETC車線を通過しても本機が無反応だった場合は通信が正常に行われておりません。係員の指示にしたがってください。係員が不在の場合にはお近くのインターホンにてお問い合わせください。

ETCを利用するには、ETCカードを本機に差し込んでおく必要があります。ETCカードが差し込まれていない状態ではETCを利用できません。

1.ETCの操作

ETC車線の通過案内

ETC車線（料金所・検札所）通過時

走行中、ETCゲートを通過する手前で、ETCゲートの通行の可否を音声と画面表示で案内します。



ETCゲートを通過できるとき
センターからの情報がない場合は通行可
の案内は行われません。



ETCゲートを通過できないとき

ETC車線（精算用）通過時

ETCによる料金徴収が行われた時に、「支払い料金は 円です」と音声および画面表示で案内します。



料金徴収が行われたとき



予告アンテナおよび経路チェックアンテナを通過したときも料金所・検札所のETC車線を通過した場合と同様の表示になります。

予告アンテナを通過したときにエラーが表示された場合は、その先の料金所ではETCを利用できません。ETC混在車線または一般車線へ進入し、係員の指示にしたがってください。

なお、予告アンテナが設置されていない料金所もあります。

払い戻しアンテナを通過したときに払い戻しを受ける場合も、精算用のETC車線を通過した場合と同様の表示になります。

ETCの利用料金は路側表示器に表示される場合があります。

ETCの利用料金および利用履歴は、クレジットカード会社から発行される利用明細またはETC前払割引ユーザー登録時に受けられる照会サービスにてご確認ください。

料金所の手前では、料金所レーン案内を行います。(117ページ参照)

統一エラーコードについては245ページを参照してください。

ETC車線の通過案内を設定する

ETC割込表示の設定

ETC車線の画面表示による通過案内をするか、しないか選ぶことができます。(189ページ参照)。

ETC音声案内の設定

ETC車線の音声による通過案内をするか、しないか選ぶことができます。(189ページ参照)。

1.ETCの操作

履歴情報表示

1 ETCメニュー画面で、**履歴情報表示**にタッチします。

2 ■、■にタッチして、表示させる履歴を切り替えます。

履歴を切り替えたとき、**最新**にタッチすると、最も新しい履歴に戻ります。

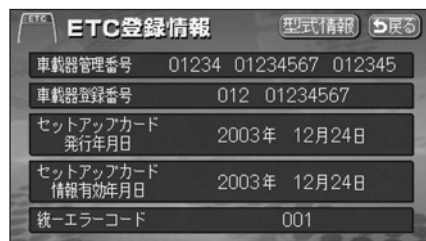


3 **詳細**にタッチすると、利用区間が表示されます。

登録情報の表示

1 ETCメニュー画面で、**登録情報表示**にタッチします。

型式情報にタッチすると、型式番号、型式登録番号が表示されます。



ETCゲート付近で履歴を表示させると、路側アンテナとの通信ができないことがあります。



表示させることができる履歴は、最大100件までです。
統一エラーコードについては245ページを参照してください。

ETCの設定

ETCの各項目を設定する

- 1 ETCメニュー画面で、**設定** にタッチします。



- 2 **する**、または **しない** にタッチして ETCの項目を設定します。

タッチしたタッチスイッチが緑色になります。

ETC 割込表示

ETCを利用するときに通行の可否や利用料金を画面に表示して案内します。

・ゲート通過案内

ETCゲートの通行可または通行不可の案内

・予告レーン案内

この先のETCゲートの通行可または通行不可の案内

・料金徴収案内

料金徴収の案内

ETC 音声案内

ETCを利用するときに、通行の可否や利用料金を音声で案内します。

ACC オン時警告表示

エンジンスイッチをLOCKからACCの位置にしたとき、カードの差し忘れを画面に表示して警告します。

ACC オン時警告音声案内

エンジンスイッチをLOCKからACCの位置にしたとき、カードの差し忘れを音声で警告します。

カード抜き忘れ警告

エンジンスイッチをACCからLOCKの位置にしたとき、カードの抜き忘れを「ピッ、ピッ、ピッ、ピッ、ピッ」と5回鳴り、警告します。

ETCカードを抜くと音が消えます。

- 3 **完了** にタッチします。

1.ETCの操作

道路事業者からのお願い

ご利用に当たって



乗車前のご注意

ご乗車前に、ETCカードを本機に確実に差し込んで、正常に動作するか確認してご利用ください。

ETCカードの差し込み方向(前後・表裏)にご注意ください。

ご利用のETCカードの有効期限などをあらかじめご確認ください。

本機に有効期限の切れたETCカードを差し込んでも、エラー表示されません。

正常通信を確保するためETCアンテナの上に物を置いたり、安易な取り付け箇所の変更などをしないでください。

正常に通信できないとエラーが発生し、開閉バーが開きません。

走行中のご注意

ETC車線を通行する際、何らかのエラーが発生すると開閉バーが開きません。開閉バーの手前で安全に停止できるよう十分減速し、バーが開いたことを確認し通行してください。

利用規程によらないご利用方法により、道路設備に損傷を与えた場合には、復旧に要する費用を負担して頂く場合がありますのでご注意ください。

入口料金所で通信エラーなどにより通行券を取られた場合には、出口料金所では係員のいる車線(ETC専用車線以外)をご通行の上、ETCカードと通行券をお渡しください。入口料金所をETCで通行した場合で、出口料金所でETC車線が設置されていないときは、一旦停車してETCカードを係員にお渡しください。

出口料金所(首都高速、阪神高速の場合は、料金所)で、ETC車線が閉鎖されている場合は、一般の車線でETCカードでの支払いが可能です。無理な車線変更は危険ですのでおめください。

ETC車線の機器の点検などにより、ETC車線を閉鎖している場合がありますのでご注意ください。

ETC車線で何らかの障害が発生し、開閉バーが開かなかった場合には、係員が対応しますので、危険ですからバックしないでください。

バックすると後続車両に追突される危険があるばかりか、再度他車線に進入するとエラーが発生する場合があります。

ETC車線通過中や直後にETCカードを本機から抜き取らないでください。

ETC車線通過中や通過後すぐにETCカードを抜き差しすると、カードの破損やエラーを引き起こす場合があります。

本機の再セットアップ

本機を他の車両に付け替える場合や車両のナンバープレートが変更となった場合など、新たにセットアップ(本機に車両情報の登録)が必要となります。

新たにセットアップを行わないと、ETCのご利用ができない場合があります。

障害者割引制度

ETC車線で障害者割引措置を受けようとする場合は、出口(首都高速、阪神高速の場合は料金所)で一旦停車して係員に身体障害者手帳または療育手帳を呈示し、ETCカードおよび障害者有料道路通行料金割引証をお渡しください。

現在のところ、障害者割引に関しては、入口出口完全にノンストップにはなりません。また、均一料金区間の料金所では係員のいる車線をご利用ください。



1.インフォメーション画面について

インフォメーション機能には、「ETC機能」、「設定」、「FM多重放送」、「メンテナンス機能」、「電話帳検索」、「カレンダー機能」、「情報付施設」があります。オプション品を接続することで操作可能となる機能は「トップビューモニター」があります。

インフォメーション画面

1 **INFO** を押すと、インフォメーション画面が表示されます。

2 **前ページ**、または **次ページ** にタッチしてページを切り替えます。

3 タッチスイッチにタッチして、項目を決定します。

インフォメーション画面から下記の操作を行うことができます。



1ページ目

表示順序 / 項目 (タッチスイッチ)		機 能	ページ
1	ETC	ETC情報の設定・表示	180
2	設定	優先画面、操作音などの設定	取扱説明書オーディオ編
3	FM多重	FM多重放送の表示	次ページ
4	メンテナンス	メンテナンス時期の設定・更新・解除、 販売店の情報、 販売店の設定・修正・消去	197
5	電話帳	施設の電話番号の検索	206
6	カレンダー	カレンダーの表示	207
7	情報付施設	情報付き施設の検索・表示	208

2.FM多重放送

FM多重放送の番組について

FM多重放送は1つの放送局から同時に複数の番組が放送されています。番組は連動情報番組と独立情報番組に区別され、それぞれの番組は表示の切り替え方が異なります。

連動情報番組

FM音声放送と連動した番組です。放送中の曲名やリクエストの受け付け番号など放送中の音声放送に合わせた内容で放送される番組です。

独立情報番組

FM音声放送とは関連のないニュースや天気予報などの独立した内容で放送される番組です。

FM多重放送の表示

- 1 インフォメーション画面で、**FM多重** にタッチします。

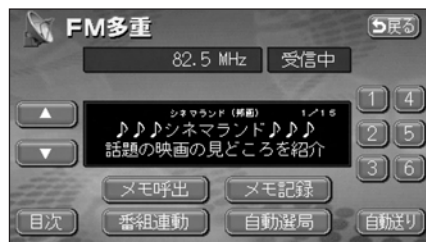
FMモードで選ばれている放送局の連動情報番組が表示されます。



放送局の切り替え

- 1 **自動選局** にタッチします。

FM音声を聞いているときは、パネルスイッチ（「取扱説明書オーディオ編」-「ラジオの使い方」参照）でも、切り替えることができます。



走行中は表示させることができない番組もあります。また、FM多重放送局によっては、走行中、すべての番組を表示させることができない放送局があります。

オーディオの電源がOFFのとき、またはAM放送（交通情報放送を含む）、TV音声を受信しているときやFM放送の電波が遮断されたり、受信できないときは、FM多重放送を表示させることはできません。

FM多重放送を表示させているときに、FM多重放送の緊急情報を受信したときは、自動的に緊急情報の番組に切り替わります。

FM多重放送を表示させているときは、そのFM多重放送を放送している放送局の番組の音声のみ聞くことができます。

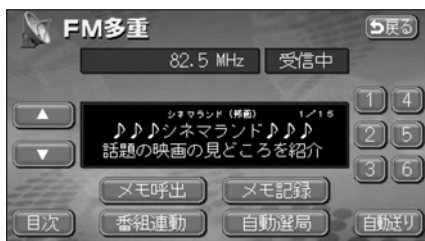
（文字情報を表示させているFM多重放送局とは別のFM放送局の番組の音声を聞くことはできません。）

2.FM多重放送

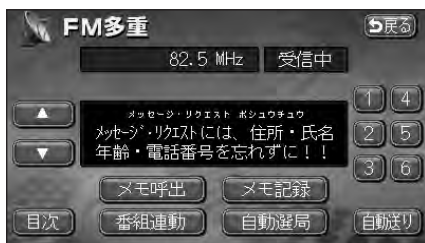
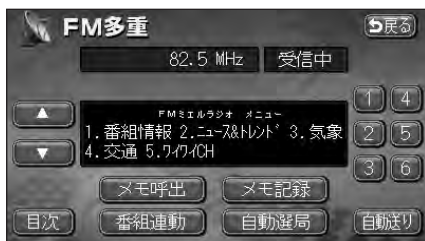
番組の切り替え

1 **目次** にタッチします。

番組連動 にタッチすると、連動情報番組に切り替わります。(連動情報番組を受信しているときは、タッチスイッチが緑色になります。)



2 表示させる番組の番号にタッチします。



独立情報番組のページ送り

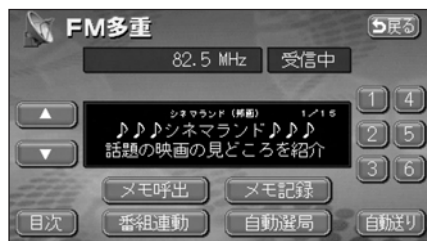
連動情報番組の文字情報のページは情報が発信されるたびに切り替わりますが、ニュース・天気予報など1回の発信で何ページにもわたる情報(■■■・■■■ が表示されます。)が送られる独立情報番組は受信側でページを送ることが必要です。

1 ■■■、または■■■にタッチするか、**自動送り** にタッチします。

■■■、または■■■にタッチすると、文字情報のページを1ページずつ送ることができます。

自動送り にタッチすると(タッチスイッチが**停止**になります。)文字情報が自動で送られます。すべての情報が表示されたあとは、最初のページに戻ります。文字情報の自動送りを停止するときは**停止** にタッチします。

また、自動送り中に■■■、または■■■にタッチして文字情報を送ったときは、自動送りは終了します。



緊急情報を受信しているときは自動送りはできません。
走行中、自動送りはできません。車両を停止すると自動送りが開始されます。

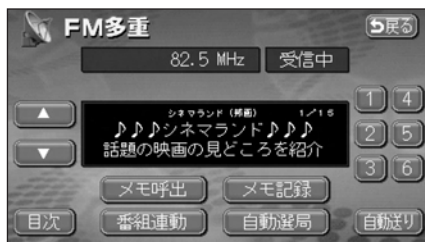
連動情報番組の文字情報を繰り返し見る

連動情報番組の文字情報のページは情報が発信されるたびに自動的に切り替わります。情報を見逃したときやもう一度見たいときは■にタッチすると、過去に発信された情報を見ることができます。

- 1 ■、または■にタッチして表示させる文字情報を切り替えます。

タッチすると、文字情報の自動切り替えが中断されます。

自動切り替えを中断したとき、**最新情報**にタッチすると、最新の文字情報に戻り、元の状態（文字情報が発信されるたびに自動的に切り替わる）になります。

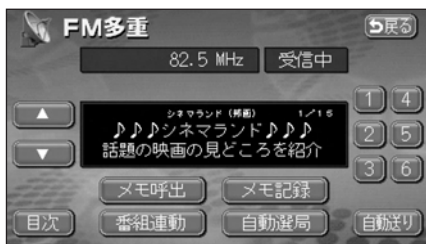


文字情報の記録・呼び出し・消去

記録する

- 1 記録する文字情報を表示させ **メモ記録** にタッチします。

記録項目は最大20件です。

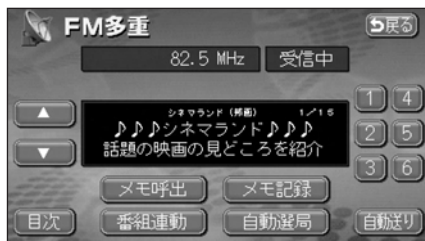


呼び出す

- 1 **メモ呼出** にタッチします。

記録されている文字情報が新しいものから表示されます。

- 2 ■、または■にタッチして表示させる文字情報を切り替えます。



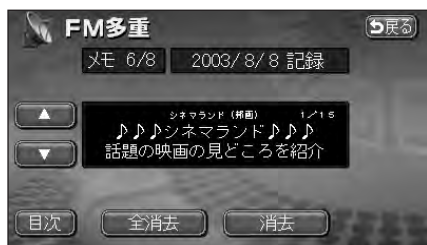
20件を超えて登録するときは、不要なメモ記録を消去してから登録してください。記録する内容によっては、20件記録できないこともあります。

2.FM多重放送

消去する

1 **メモ呼出** にタッチして文字情報を呼び出します。

2 **メモ**、または **2003/8/8 記録** にタッチして消去する文字情報を表示させます。

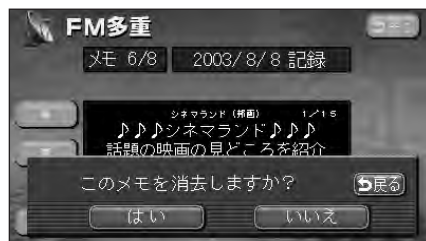


3 **消去** にタッチします。

すべての文字情報を消去するときは、**全消去** にタッチします。

4 **はい** にタッチします。

いいえ にタッチすると、元の画面に戻ります。



3. メンテナンス機能

メンテナンス機能は、ナビゲーションのGPSカレンダー機能と車速信号を使用して、車のオイルや消耗部品の交換、各種点検などの時期がきたことをナビゲーションの画面と初回に音声でお知らせします。

メンテナンスメニュー画面

1 情報画面で、**メンテナンス** にタッチします。

メンテナンスメニュー画面になります。



メンテナンス項目

項目	内容	項目	内容
	エンジンオイル交換		ワイパーゴム交換
	オイルフィルター交換		L L C (冷却水) 交換
	タイヤローテーション (タイヤ位置交換)		ブレーキフルード交換
	タイヤ交換		A T F (オートマチックトランス ミッションフルード) 交換
	バッテリー交換		パーソナル項目 (その他の項目を5つまで設定 することができます。)
	ブレーキパッド交換		



ワンポイント

メンテナンス内容および時期の設定は、お買い上げいただきました販売店へご相談ください。

設定したメンテナンスまたは各種点検などの項目以外は時期をお知らせしません。お知らせするメンテナンス時期は、事前に走行距離や年月日をもとに設定した項目をお知らせするものです。お車の使用状況により、お知らせするメンテナンス時期と実際に必要なメンテナンス時期に誤差が生じる場合があります。

メンテナンス機能で計測される走行距離と実際の走行距離で誤差が生じることがあります。

未設定の項目は、 (白色) ・すでに設定されている項目は、 (緑色) ・メンテナンス案内が行われる時期の項目は (橙色) で表示します。

3. メンテナンス機能

メンテナンス時期の設定

- 1 メンテナンスメニュー画面で、設定する項目にタッチします。

PERSONAL ITEMS にタッチすると、表示されている項目以外の項目を設定することができます。

PERSONAL ITEMS 以外にタッチしたときは、**6** の画面が表示されます。設定済の項目にタッチすると、設定内容を修正することができます。



- 2 **PERSONAL ITEMS** にタッチしたときは、各項目にタッチします。

PERSONAL REMINDER (任意項目) にタッチすると、名称を入力することができます。



- 3 任意項目にタッチしたときは、名称を1文字ずつタッチして入力します。

文字の入力方法は、「メモリ地点の名称入力」149ページを参照してください。



- 4 **完了** にタッチします。

- 5 **設定完了** にタッチします。

パーソナル項目

項目	内容	項目	内容
	12ヶ月点検		空気清浄機フィルタ交換
	車検		保険満了
	ガラスコート		免許証更新
	ハイポリマーメンテナンス		任意項目 (名称を入力することができます)

6

お知らせ日、または **お知らせ距離** にタッチします。

日付・距離の両方、または日付のみ・距離のみを設定します。

項目によっては日付のみの場合があります。



日付入力画面



距離入力画面

7

数字を1つずつタッチして入力します。

年・月・日 にタッチすると、それぞれで入力することができます。

間違えたときは **修正** にタッチすると、1つずつ消去されます。

8

完了 にタッチします。

9

設定完了 にタッチします。

複数のメンテナンス項目を設定するときは、**1** ~ **9** を繰り返し操作してください。



お知らせ日は、2003年から2022年まで設定できます。

お知らせ距離は、6桁まで設定できます。

メンテナンス時期の設定をしても、自動通知を **する** にしないと、メンテナンス案内は行われません。(次ページ参照)

3. メンテナンス機能

メンテナンス案内の設定

案内をONにすると、時期を設定した項目の案内が行われます。

- 1 メンテナンスメニュー画面で、自動通知の **する** にタッチします。

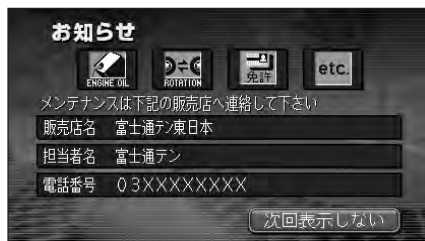
案内をOFFにするには、再度この画面で、**しない** にタッチします。
タッチしたタッチスイッチが緑色になります。



メンテナンスの案内

設定した日がすぎる、または設定した距離を走行すると、ナビゲーション画面が立ち上がる時、メンテナンスの案内が表示されます。メンテナンスの案内は同時に4つまで表示されます。

5つ以上の項目があるときは、**その他あり**が表示されます。(メンテナンスメニュー画面で確認してください。)
次回表示しない にタッチすると、次にナビゲーション画面が立ち上がるときは、案内されません。



メンテナンス時期に到達したあと、最初にナビゲーションを立ち上げたときには、画面と音声(初回)で案内します。

販売店を設定しているときは販売店名、スタッフ名、電話番号を表示します。
パーソナル項目の **PERSONAL REMINDER** が時期に到達した場合、設定したタイトルを表示します。(任意入力設定時)

メンテナンス設定の更新

- 1 メンテナンスメニュー画面で、設定を更新する項目にタッチします。

すべての項目を更新するときは、**自動全更新**にタッチします。



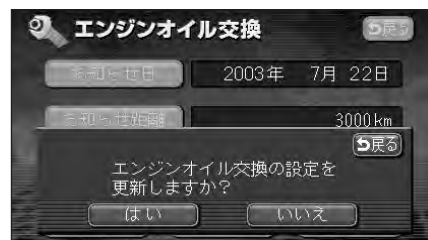
- 2 **自動更新**にタッチします。



- 3 **はい**にタッチします。

いいえにタッチすると、元の画面に戻ります。

残されていた日数・距離が更新され、新しい日付・設定した距離に変更されます。



- 4 パーソナル項目の免許証更新では、**3年後**、または**5年後**にタッチします。



新しい日付は、メンテナンス時期を設定した日・現在の日・案内する予定だった日から自動的に計算され、変更されます。(項目により、計算方法は異なります。)

3. メンテナンス機能

メンテナンス設定の消去

- 1 メンテナンスメニュー画面で、設定を消去する項目にタッチします。

すべての項目を消去するときは、**設定全消去**にタッチします。

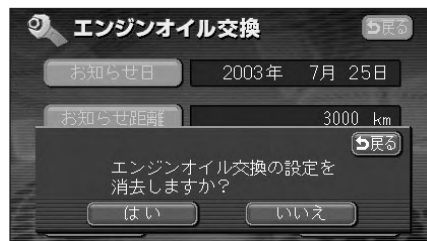


- 2 **設定全消去**にタッチします。



- 3 **はい**にタッチします。

いいえにタッチすると、元の画面に戻ります。



販売店の設定


- 1 メンテナンスメニュー画面で、**販売店設定** にタッチします。



- 2 地図の呼び出し方法を選び、販売店を設定する地点の地図を表示させます。

「地図の呼び出し方法」、「呼び出した地図の操作」(65、81ページ参照)



- 3 **セット** にタッチすると、 の位置に販売店が設定されます。



- 4 **販売店名**、**スタッフ名前**、**電話番号** にタッチします。

名称を1文字ずつタッチして入力します。
販売店名・スタッフ名前の入力は、「メモリ地点の名称入力」149ページと同じです。
電話番号の入力は、「メモリ地点の電話番号入力」148ページと同じです。



- 5 **完了** にタッチします。



「50音」、「施設」で販売店を検索し、地図が表示され、**セット** にタッチすると、販売店名・電話番号が自動的に入力されます。

3. メンテナンス機能

販売店の情報の表示

- 1 メンテナンスメニュー画面で、**販売店設定** にタッチします。



- 2 販売店設定画面が表示されます。



販売店の修正・消去

- 1 メンテナンスメニュー画面で、**販売店設定** にタッチします。



- 2 修正する項目のタッチスイッチにタッチします。

販売店名・スタッフの名前の修正は、「メモリ地点の名称入力」149ページと、位置の修正は、「メモリ地点の位置修正」146ページと、電話番号の修正・入力は、「メモリ地点の電話番号入力」148ページと同じです。

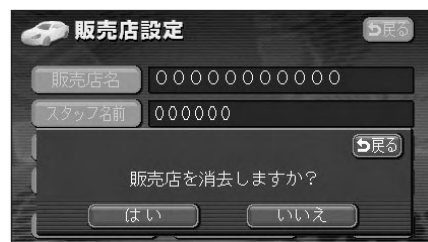
販売店の消去 にタッチすると、販売店が消去されます。

販売店に行く にタッチすると、販売店を目的地に設定することができます。



- 3 販売店の設定を消去するとき**は 販売店の消去** にタッチし、**はい** にタッチします。

いいえ にタッチすると、元の画面に戻ります。



4. 電話帳機能

電話帳の検索

JAF（日本自動車連盟）や道路交通情報センターなどの電話番号を表示させることができます。

また、設定されている目的地（86ページ）や登録されているメモリ地点（148ページ）に電話番号が入力されていれば、その地点の電話番号を表示させることができます。

1 情報画面で、**電話帳** にタッチします。

2 表示させる項目のタッチスイッチにタッチします。

目的地（最近設定した目的地）にタッチすると、名称と電話番号が表示されます。

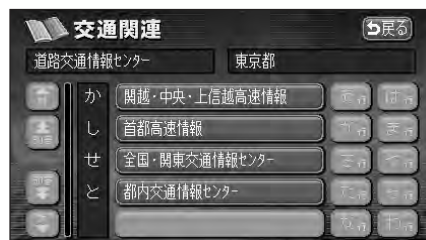


3 表示させる施設のある都道府県名にタッチします。

2 で、**メモリ地点** または **目的地** にタッチしたときは、地点名称にタッチすると、名称と電話番号が表示されます。



4 表示させる施設名称にタッチすると、施設名称と電話番号が表示されます。



5. カレンダー機能

カレンダー機能は、時刻情報を利用して、カレンダー画面や日時を表示します。

カレンダー画面

- 1 情報画面で、**カレンダー** にタッチします。

カレンダー画面になります。

月・**月** にタッチすると、表示される月が切り替わります。

▲年・**▼年** にタッチすると、表示される年が切り替わります。

月、または年を切り替えたとき、**今月** にタッチすると、今月のカレンダーが表示されます。



カレンダーは、2003年から2022年まで表示させることができます。

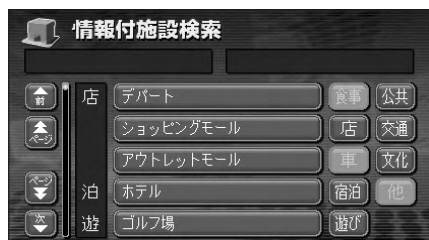
6. 情報付施設の検索

主要施設の情報（情報・住所・料金・写真など）を画面に表示することができる機能です。

情報付施設の検索・表示・編集

1 情報画面で、**情報付施設** にタッチします。

2 表示させる施設のジャンルにタッチします。

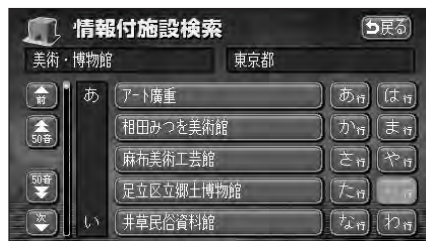


3 施設のある都道府県名（路線名）にタッチします。



4 表示させる施設名称にタッチします。

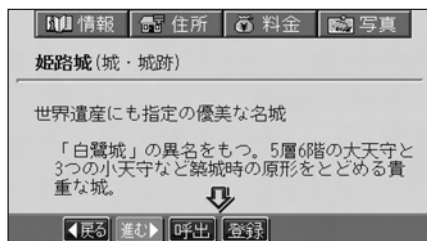
施設の内容が表示されます。



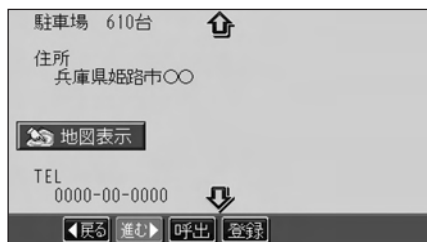
施設情報画面を操作する

- 1 画面の矢印にタッチして、施設の情報を表示させます。

（**住所**・**写真**など）にタッチすると、表示されている項目の情報が表示されます。



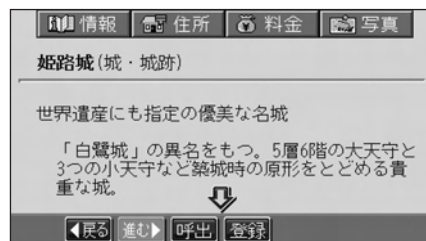
地図表示 にタッチすると、施設を中心にした地図が表示され目的地などに設定できます。



施設情報画面を登録する

- 1 登録する情報を表示させ、**登録** にタッチします。

記録項目は最大50件です。

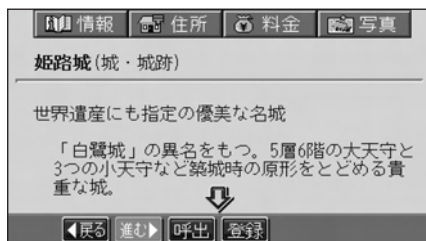


登録する内容によっては、50件記録できないことがあります。

6. 情報付施設の検索

施設情報画面を呼び出す

- 1 **呼出** にタッチします。



登録されている情報がリスト表示されます。



- 2 表示させる情報名にタッチします。

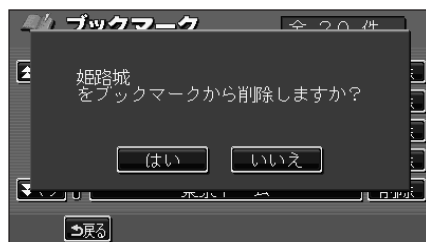
施設情報画面を消去する

- 1 **呼出** にタッチします。
- 2 消去したい情報名の **削除** にタッチします。



- 3 **はい** にタッチします。

いいえ にタッチすると、元の画面に戻ります。





1.VICS 2メディアタイプの操作

本機に内蔵のFM多重機能とは別に、オプションのVICS2メディアタイプを接続した場合は、FM 多重に加え電波・光ビーコンの受信が可能になります。

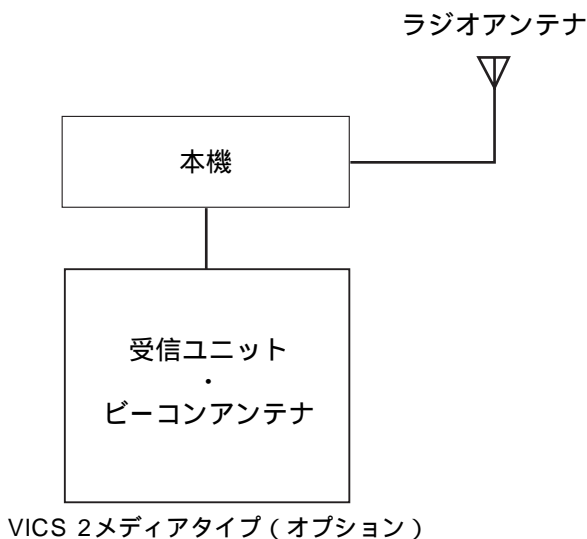
ラジオの使用状況に関係なくVICS情報の受信が可能になります。

ビーコンから受信した最新の渋滞情報を考慮した経路探索が可能になります。

割り込み情報を受信できます。

VICS 2メディアタイプの構成

- ・ VICSのFM多重放送および電波・光ビーコンを受信するシステム



オプションのVICS 2メディアタイプを接続すると、電波・光ビーコンの情報を受信して、即座にその内容を画面に表示することができます。

割り込み情報（ビーコン即時案内）の表示

ビーコンからVICS情報が受信されたとき、VICS文字情報（または図形情報）を自動的に表示させることができます。

割り込み情報が表示されたときの操作は、「割り込み情報を呼び出す」215ページ3を参照してください。

表示消 にタッチする、または約15秒以上操作しなかったときは、元の画面に戻ります。



割り込み情報の表示

割り込み情報の表示を設定する

割り込み情報をON（表示する）にするか、OFF（表示しない）にするか、選ぶことができます。

- 1 メニュー画面で、**VICS** にタッチします。



- 2 **割込設定** にタッチします。



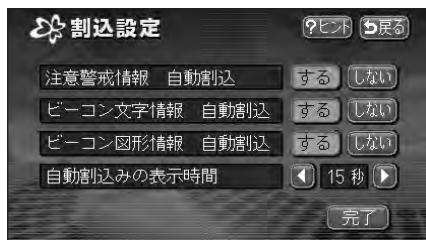
割込設定 のスイッチは、VICS2メディアタイプを接続した場合に表示されます。

1.VICS 2メディアタイプの操作

3 割り込み情報の項目にタッチします。

- ・ 注意警戒情報...注意警戒情報の表示
- ・ ビーコン文字情報...文字情報の表示
- ・ ビーコン図形情報...図形情報の表示
- ・ 自動割り込みの表示時間...表示時間の設定

タッチしたタッチスイッチが緑色になります。



4 完了 にタッチします。

割り込み情報の表示時間を調整する

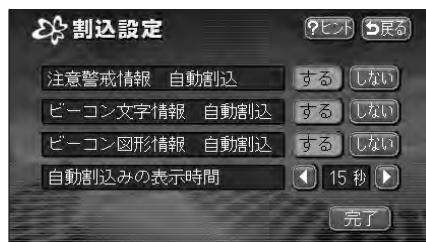
1 メニュー画面で、VICS にタッチします。

2 割込設定 にタッチします。



3 表示時間を長くするときは▶ 短くするときは◀ にタッチします。

◀、または▶ はタッチするたびに5秒ずつ変更されます。



4 完了 にタッチします。



割り込み情報の表示時間は自動割り込み表示時間で設定することができます。割り込み情報をOFFにしている場合、緊急情報が受信されたときは、自動的に文字情報（または図形情報）が表示されます。最長時間30秒にすると▶、最短時間5秒にすると◀の色が反転しタッチしても操作できません。

割り込み情報を呼び出す

割り込み情報を「表示しない」にしているときに、受信された割り込み情報を表示させることができます。また、一度表示された割り込み情報を再度表示させることもできます。

1 メニュー画面で、**VICS** にタッチします。

2 **割込情報** にタッチします。



3 **■** または **■** にタッチして、表示させる割り込み情報を切り替えます。

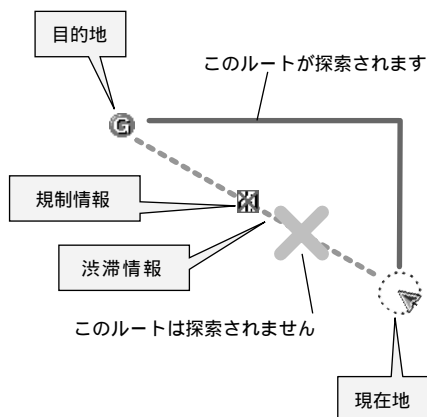
文字情報と図形情報の両方の割り込み情報があるときは、**図形**（図形情報を表示させているときは**文字**）にタッチして、表示させる情報を切り替えます。



受信されてから約30分以上経過した割り込み情報は表示させることができません。再表示した割り込み情報画面は自動的に地図画面には戻りません。**戻る**にタッチすると、割り込み情報画面を解除します。

1.VICS 2メディアタイプの操作

渋滞考慮探索



ビーコンからのVICS情報を受信すると受信された渋滞・規制情報が考慮されてルート探索をさせることができます。

渋滞考慮探索を設定する

渋滞考慮探索をON（させる）にするか、OFF（させない）にするか、選ぶことができます。

- 1 メニュー画面で **各種設定** にタッチします。



- 2 渋滞考慮探索の **する**、または **しない** にタッチします。

タッチしたタッチスイッチが緑色になります。



- 3 **完了** にタッチします。



FM多重放送のみのVICS情報では、渋滞考慮探索は行われません。（渋滞考慮探索は、VICS2メディアタイプを接続した場合に有効です）

現在地から約10km以内の渋滞・規制情報が考慮されます。したがって、遠方の渋滞・規制情報は考慮しません。

ルート探索後に道路状況が変わり、別のルートのほうが到着時間が早くなる場合があります。各種設定画面で **初期状態** にタッチすると、すべての各種設定の項目が初期状態に戻ります。

2. バックモニターの操作

オプションのバックモニターを装着した場合、バックギアにシフトすると、本機のモニター画面に自動で後方のカメラ映像を映すことができます。



バックモニターを過信しないでください。

本機（バックモニター）は、障害物等の確認のための補助手段として使用してください。

雨滴などがカメラ部に付着すると、映りが悪くなる恐れがあります。

モニター画面だけを見ながら後退することは絶対にしないでください。必ずルームミラー、ドアミラーを併用し、後方および周囲の安全を十分確認してください。

以下のような状況では使用しないでください。

凍結したり、すべりやすい路面、または雪道 バックドアが完全に閉まっていないとき
タイヤチェーン、応急タイヤを使用しているとき 坂道など平坦でない道路
ディスプレイが冷えているときに、映像が尾を引いたり、通常より暗くなり認識しにくくなる場合があります。必ず周囲の安全を直接目で確認しながら運転してください。



カメラのレンズの特性により、画面に映る人や障害物は、実際の位置や距離と異なります。

カメラ部を強くたたいたり、物をぶつけるなど、強い衝撃を与えないでください。カメラの位置、取り付け角度がずれてバックモニターが正常に作動しなくなるおそれがあります。

カメラ部は防水構造となっていますので、取はずし・分解・改造をしないでください。バックモニターが正常に作動しなくなるおそれがあります。

カメラのカバーを強くこすったり、硬いブラシや研磨剤などでみがいたりすると、カバーが傷つき、映像に悪影響をおよぼすおそれがあります。

カメラのカバーは樹脂ですので、有機溶剤・ボディワックス・油膜取り剤・ガラスコート剤などを付着させないでください。付着したときは、すぐにふき取ってください。寒いときにお湯をかけるなどして急激な温度変化をあたえると、バックモニターが正常に作動しなくなるおそれがあります。

カメラ部をぶつけたときは、カメラの故障などによりバックモニターが正常に作動しなくなるおそれがあります。早めに販売店で点検を受けてください。

太陽光を直接長時間撮像しないでください。焼き付け現象が残ることがあります。

写真は一例です。モニター画面に写る範囲は車種によって異なります。

バックギアにシフトした瞬間は、一端白画面になりますが、その後次第に安定します。太陽光、ヘッドライトなど強い光が当たると上下に白帯が出ることがあります。

長時間使用した場合、温度上昇により白キズや縦線が出ますが、CCD の特性によるものです。

50Hz 電源地域の蛍光灯下では、画面のちらつき（フリッカー現象）が起こりますが故障ではありません。

バックモニターのカメラは特殊なレンズを使用しているため、画面に映る映像の距離感覚は実際の距離とは異なります。

2.バックモニターの操作

バックモニターの映像

後方の映像を映す

1 バックギアにシフトします。

後方の映像が自動でモニター画面に映ります。

バックギア以外にシフトすると通常画面にもどります。



車や路面の状況により、映る範囲は異なることがあります。

カメラに映る範囲には限度があり、バンパーの両端付近やバンパーの下にあるものは映りません。

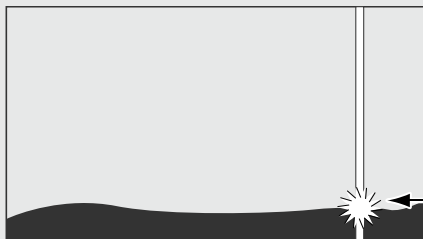
後方の映像は実際の色合いと異なる場合があります。

画面の明るさ・コントラストを調整することができます。(「画面の調整」25 ページ参照)
車両によりバックガイド線が左右にずれて表示されることがありますが、故障ではありません。

次のようなときは、画面が見づらくなることがありますが、異常ではありません。

- ・暗いところ(夜間など)
- ・レンズ付近の温度が高い、または低いとき。
- ・カメラに水滴がついたときや、湿度が高いとき(雨天時など)
- ・カメラ付近に異物(泥など)がついたとき。
- ・太陽やヘッドランプの光が直接カメラのレンズに当たったとき。
- ・高輝度の点(車体に反射した太陽等)がカメラに映ると、CCD カメラ特有のスミヤ現象が発生することがあります。

<画面の状況>



スミヤ現象：高輝度の点(車体に反射した太陽等)がカメラに映るとその点の上下(縦方向)に尾を引く現象。








1.補正が必要なとき


次のようなときは補正を行うことが必要です。

タイヤを交換したとき...自動補正を行ってください。(距離の補正)

また、次のようなときも補正を行うことができます。

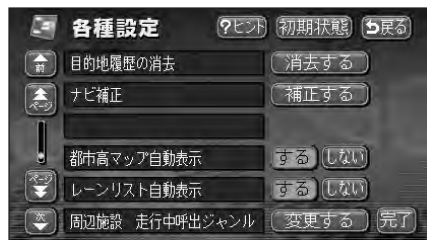
実際の現在地と異なる場所に自転車位置マークが表示されている(自転車位置マークがずれている)とき...自転車位置マークの位置と向いている方向を修正することができます。(現在地の修正)

走行中、地図の自転車位置マークの進み方と、実際の車の進み方が全く違うとき...自転車位置マークの進み方を修正することができます。(距離の補正)

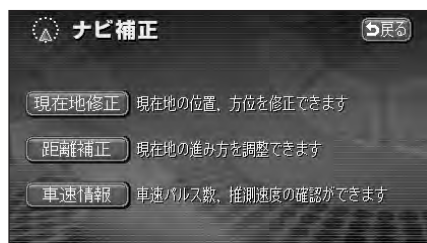
ただし、地図の自転車位置マークがずれても、しばらく走行すると、マップマッチングやGPS情報が利用されて、現在地が自動的に修正されます。(場合によっては、数分程度かかることがあります。)GPS情報が利用されず、現在地が自動的に修正されないときは、安全な場所にいったん停車して、現在地の修正を行ってください。


現在地の修正

- 1 メニュー画面で、**各種設定** にタッチします。
- 2 ナビ補正の**補正する** にタッチします。



- 3 **現在地修正** にタッチします。



- 4  にタッチして、実際の現在地に地図を動かします。

- 5 **セット** にタッチします。



6 方向を設定します。

方向を反時計まわりに動かすときは \swarrow 、時計まわりに動かすときは \searrow にタッチします。

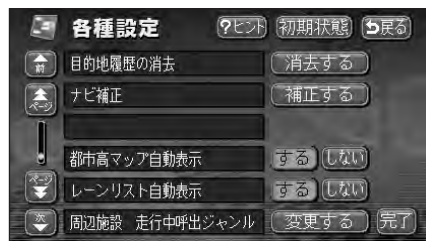
7 セットにタッチします。



距離の補正

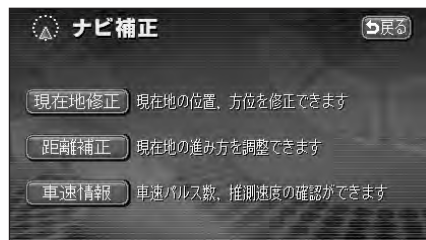
1 メニュー画面で、**各種設定** にタッチします。

2 ナビ補正の**補正する** にタッチします。



3 **距離補正** にタッチします。

自動補正、または手動補正を行います。



各種設定画面で **初期状態** にタッチすると、手動補正の設定が初期設定の状態に戻ります。

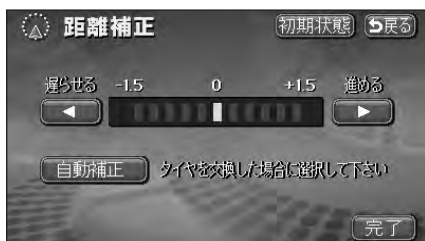
1.補正が必要なとき

自動補正するとき

1 自動補正 にタッチします。

自動補正中はタッチスイッチが緑色になります。

GPS情報を利用しながら、しばらく走行すると、自動的に補正が終了し、タッチスイッチが青色に戻ります。



手動補正するとき

1 自転車位置マーク の進み方が実際の車の進み方より遅く進むときは▶ 進める、早く進むときは◀ (遅らせる) にタッチします。



2 完了 にタッチします。



本機は、GPSと車速信号により、自動で距離の補正（自動補正）をしています。自動補正を上回る急激な変化（タイヤを新品に交換したり、本機を別のお車に取り付けたときなど）には、距離の補正が遅れることがあります。

この場合は、GPS電波の受信状態が良好な道路を約10km走行してください。

補正できないときは、販売店で点検を受けてください。

自動補正中は自転車位置がずれることがあります。

初期設定は、自動補正モードになっており、走行することにより自動で補正されます。自動補正が終了しても距離補正の学習機能を持っているため、自転車位置マーク の進み方が走行状態により、変化することがあります。

自動補正中は、手動補正をすることはできません。

最も進めると▶、最も遅らせると◀の色が反転し、タッチしても操作できません。

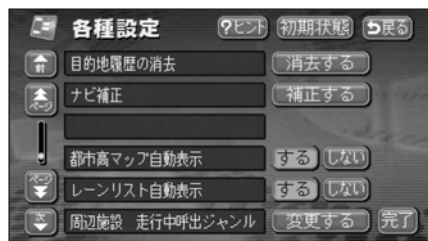
2. 車速情報の表示

車両の車速パルス（スピード信号）推定速度を確認することができます。
ナビゲーションを新規で車輛に取り付けたとき、車速信号が正しく入力されているか、確認する場合などに使用します。

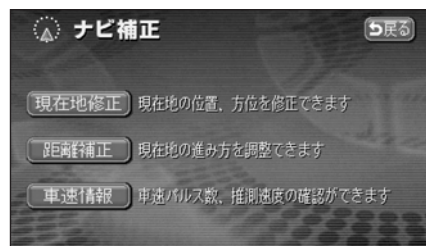
車速情報の表示

1 メニュー画面で **各種設定** にタッチします。

2 ナビ補正の **補正する** にタッチします。



3 **車速情報** にタッチします。



車速パルス数、推定速度が表示されます。



3.ナビの設定を記憶したいとき

各種ナビ設定の設定状態を3パターンまで記憶させておくことができます。

記憶されている中から、ご希望の各種ナビ設定を呼び出すことにより、その設定状態でナビゲーションを使用することができます。

記憶することのできる設定項目

分類	項目		ページ
地 図 の 表 示	地図向き（1画面表示時、2画面表示時）		39
	地図表示モード		41, 45
	地図表示縮尺（1画面表示時）		35
	地図表示縮尺（2画面表示時）		41
	2画面時右画面	（右画面）施設表示	42
		（右画面）VICS地図表示	42
		（右画面）3D表示	42
	VICS	VICS地図表示	170
		道路表示内容	169
	VICS割込設定	注意警戒情報	213
		図形情報	213
		文字情報	213
		自動割込みの表示時間	214
各種設定 （地 図）	都市高マップ表示		124
	レーンリスト自動表示		115
	周辺施設 呼出種別の変更		64
	到着予想時刻表示	高速	119
		有料	119
		一般	119
	交差点拡大図自動表示		114
	高速分岐模式図自動表示		122
	3D交差点拡大図		115
	2Dノースアップ時フロントワイド		40
	2Dヘディングアップ時フロントワイド		40
	右画面2Dヘディングアップ時フロントワイド		40
	3D時のルート方向アップ		48
	昼の地図色		26
	夜の地図色		26
	3D地図表示設定		47
	立体ランドマーク表示		54
	シーズンレジャーランドマーク表示		52
	地図スクロール時の地名表示		31
	ビジュアルシティマップ表示		51

分類	項目		ページ
各種設定 (地 図)	交通事故多発地点マーク表示		55
	スケーラブルフォント		50
	ポップアップ表示		53
	時計表示		26
	3Dビル表示設定		115
各種設定 (目的地案内)	料金案内		120
	VICS渋滞・規制音声自動発声		173
	案内中の自動音声案内		126
	県境案内		57
	踏切警告		56
	合流警告		56
	カーブ警告		56
	他モード時の案内		128
	操作説明音声		28
	ハートフル音声		28
	料金所レーン案内		117
各種設定 (ルート探索)	自動再探索		137
	渋滞考慮探索		216
	季節規制メッセージ表示		92
	ショートカット学習		111
各種設定 その他)	スイッチ表示設定		32
他	メンテナンス	自動通知	200
	ETC設定画面	ETC割込表示	189
		ETC音声案内	189
		ACCオン時警告表示	189
		カード抜き忘れ警告	189
	音量設定	音量	27
		高速時の自動音量切替	27
	ショートカットの設定		33
	画面設定	優先画面設定	取扱説明書 オーディオ編
		画面動作・効果音	
		オートLOUD	
		Beep	
		壁紙	

3.ナビの設定を記憶したいとき

ナビの設定の記憶

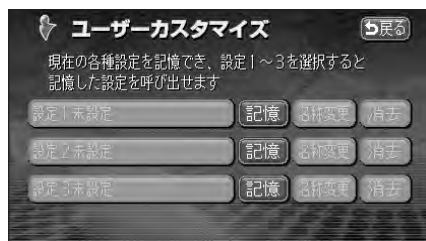
- 1 ナビの設定条件を記憶したい状態に設定します。

現在の設定をそのまま記憶するときは、変更する必要はありません。

- 2 メニュー画面で、**ユーザーカスタマイズ**にタッチします。



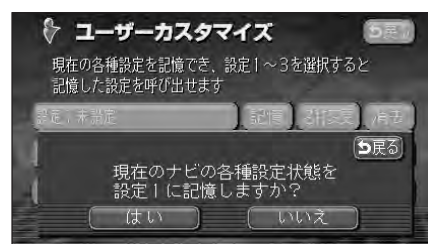
- 3 設定1～3の右側にある**記憶**にタッチします。



- 4 **はい**にタッチします。

いいえにタッチすると、元の画面に戻ります。

すでに記憶されている設定にタッチしたときは、**はい**にタッチすると上書きします。



- 5 新規で記憶するときは、次に表示された画面で、名称を入力します。

入力方法は、「メモリ地点の名称入力」(149ページ)と同じです。



- 6 **完了**にタッチします。



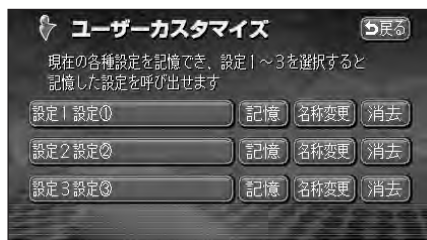
名称変更・**消去**は、すでに各種ナビ設定が記憶されているときのみ操作できます。

記憶の呼び出し

1 メニュー画面で、**ユーザーカスタマイズ** にタッチします。

2 設定1～3のいずれかにタッチします。

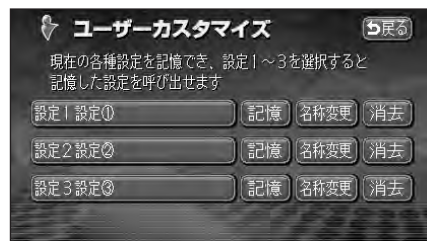
タッチしたタッチスイッチに記憶されている各種ナビ設定の状態に設定を変更します。



名称の変更

1 メニュー画面で、**ユーザーカスタマイズ** にタッチします。

2 設定1～3の右側にある **名称変更** にタッチします。



3 修正、入力します。

修正、入力方法は、「メモリ地点の名称入力」(149ページ)と同じです。



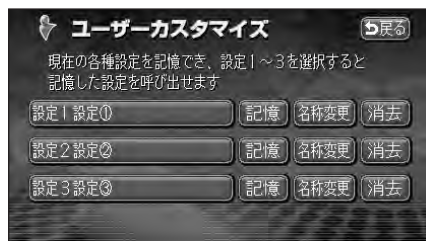
4 **完了** にタッチします。

3. ナビの設定を記憶したいとき

ナビ設定の記憶の消去

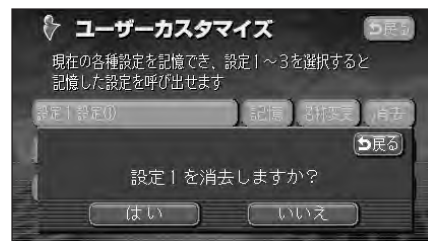
1 メニュー画面で、**ユーザーカスタマイズ** にタッチします。

2 設定1～3の右側にある **消去** にタッチします。



3 **はい** にタッチします。

いいえ にタッチすると、元の画面に戻ります。

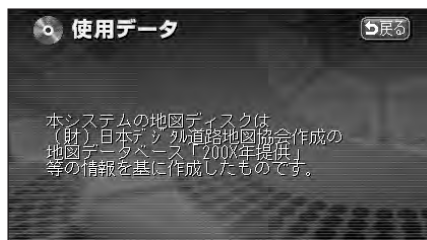


4.地図DVD ROM の情報

地図DVD ROMに収納されているデータベースなどの情報を見ることができます。

下の画面は表示例であり、地図DVD ROMの作成時期・種類などによって表示内容が異なります。

地図DVD ROMの情報表示



1

メニュー画面で、**使用データ** にタッチします。

5.精度と誤差

測位精度について

GPS衛星は米国国防総省によって管理されている非常に精度の高いものですが、建物などの反射によるマルチパスがあると誤差が生じることがあります。

GPS衛星の電波の性質と受信状態について

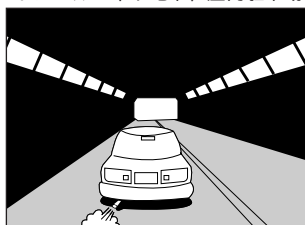
GPSアンテナとGPS衛星の間に障害物があると、衛星からの電波を受信できなくなります。また、測位するには3個以上の電波を同時に受信する必要がありますので、下記のような場所ではGPSによる測位ができなくなることがあります。

さらに、GPSアンテナの上、または周囲に障害物（積載物など）がある場合も、衛星からの電波を受信できなくなることがあります。

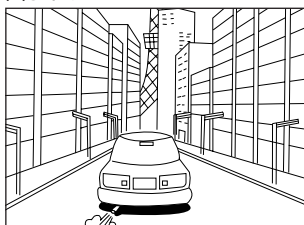
GPS衛星は地球を周回していますので、同じ場所でもその時の位置によって電波の受信状態が変化します。また、水平線に近い衛星の電波は障害物の影響を受けやすくなります。

GPS衛星は米国国防総省によって管理されており、故意に測位精度を落とすことがあります。

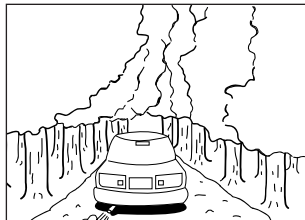
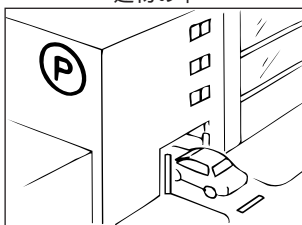
トンネルの中や地下、屋内駐車場



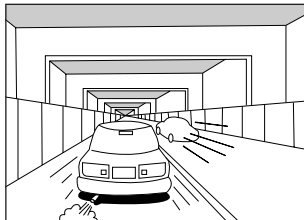
高層ビルなどの障害物で周囲を囲まれたところ



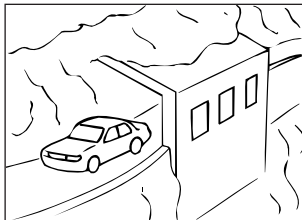
建物の中



樹木などが密集しているところ



高架道路の下



崖下の道、洞門



以下の理由により、GPSアンテナは車種別取付要領に定められた位置に取り付けてください。

- ・他の電装品から生じるノイズにより、受信低下の可能性があります。
- ・エアバックの作動を妨げる可能性があります。
- ・フロントピラー、ルーフパネルにより車両側方、後方の衛星からの受信が低下する可能性があります。

現在地表示の誤差

本機は現在地を測位するために、GPS衛星電波、車速センサーおよび振動ジャイロセンサーからの情報を使用していますが、それぞれには誤差が含まれているため、表示している現在地が実際の位置と一致しないことがあります。

実際の位置と一致しない場合は、表示している現在地を修正することができます。安全な場所に停車してから行ってください。

タイヤによる誤差

本機では自車の移動した距離をスピードセンサーで測定（タイヤの回転数に比例）しているため、次の場合には誤差が大きくなって現在地を正しく測定できなくなることがあります。

規格外のタイヤを使用したとき。

雪道や砂利道などのスリップしやすい道を走行しているとき。

タイヤの空気圧が適正圧でないとき。

新品のタイヤを装着したとき。（距離補正係数の設定を変えて調整できます。）

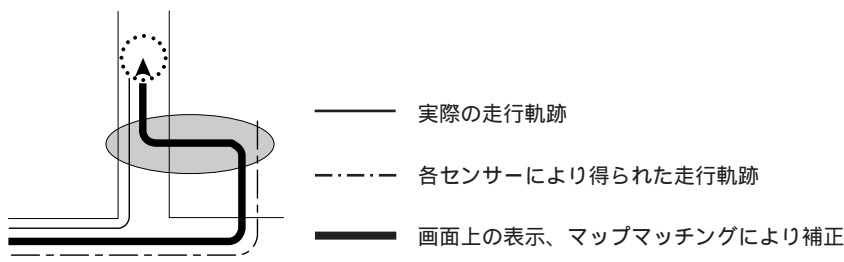
マップマッチングによる自車位置検出の補正

マップマッチングとは、GPSなどで得られた現在地の情報と今までに走行してきた道路を比較して、最も適切な道路線上に現在地を補正させるシステムです。

本機では、自立航法と衛星航法を組み合わせ得られた現在地の情報を、道路形状に合わせて補正させています。

しかし、現在地の誤差はどうしても避けられないため、マップマッチングで補正しても現在地が実際の位置からずれる場合があります。

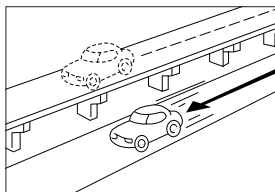
また、地図データと実際の道路形状が異なる道路を走行すると自車位置マークがずれる場合があります。



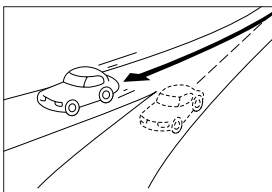
5.精度と誤差

現在地表示、ルート案内の精度について

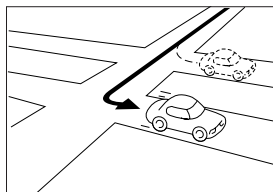
次にあげるように、本機の故障ではありませんが、道路条件や走行状態によっては、正確な現在地表示やルート案内が行われない場合があります。



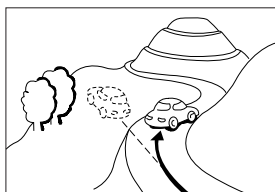
並走している道路に現在地が表示される。



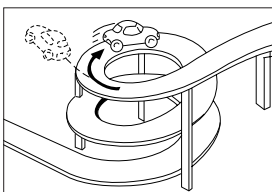
角度の小さなY字路を曲がったとき、他方の道路に現在地が表示される。



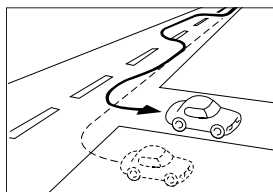
右左折のとき、手前または先の道路に現在地が表示される。



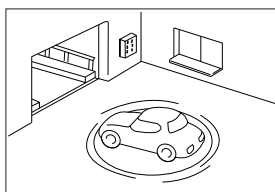
急勾配の道路を走行したとき、現在地がずれて表示される。



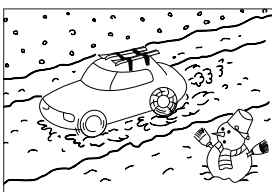
同一方向のカーブが連続する道路を走行したとき、現在地がずれて表示される。



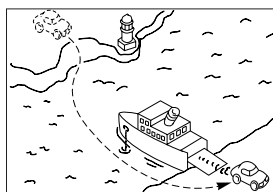
車線変更など蛇行運転をしたとき、現在地がずれて表示される。



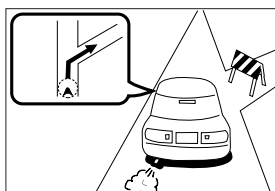
駐車場のターンテーブルなどで、ACC OFFの状態で旋回したとき、現在方位がずれて表示される。



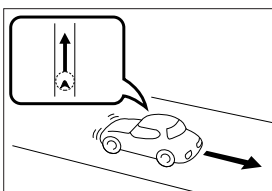
雪道などの滑りやすい路面を走行しているときや、タイヤチェーンなどを装着して走行しているとき、現在地がずれて表示される。



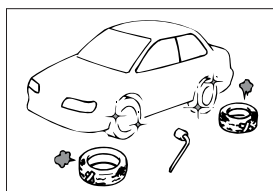
フェリーなど、自転車以外で移動したとき、GPSによる測位ができるまで移動前の場所に現在地が表示される。



実際には通行できない道路(進入禁止など)を案内する。



後退時に現在地がずれて表示される。

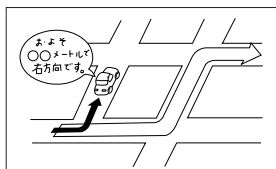


タイヤ交換した場合、自転車マークがずれることがあります。

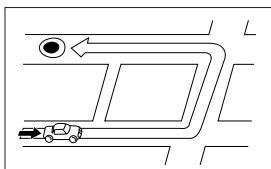
道路、地名データについて

道路や地名は、地図データベース作成後に変更される場合がありますので、実態と合わない場合があります。

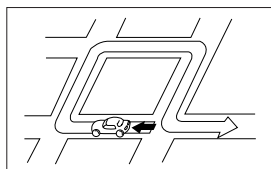
ルート案内について



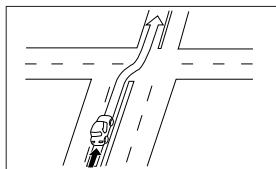
案内ルートをはずれて手前の交差点などで曲がったときなど音声案内が誤ってでる場合があります。



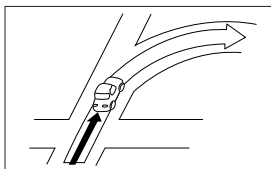
ルート探索時に、ルートが遠回りになる場合があります。



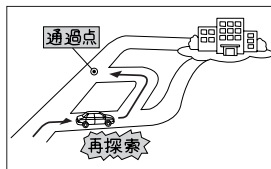
Uターンするルートを案内する場合があります。



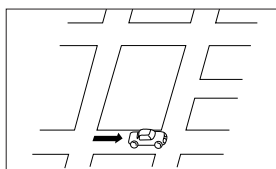
直線道路を走行中に、直進の案内が出る場合があります。(交差点の形状がわかりにくい場合など)



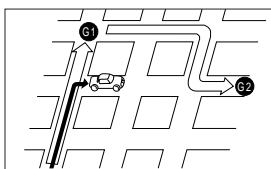
交差点で曲がるのに案内のない場合があります。



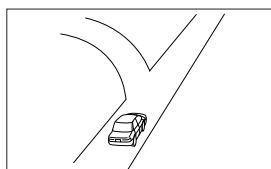
通過点を通らずに目的地に向かうとき、再探索すると通過点へ戻るルートが出る場合があります。



ルート探索時のルート表示が、次の右左折までに間に合わない場合があります。



複数の目的地の場合、次の目的地を通らずに、再探索するともどるルートになります。



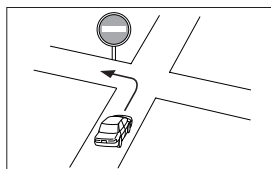
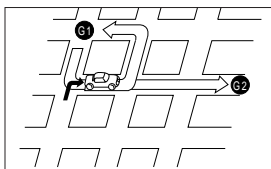
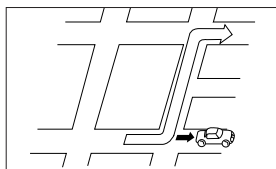
方面の案内で、いくつかの地名を表示する場合があります。



ルート探索完了



再探索



実際の交通規制にしたがって運転してください。

5.精度と誤差

高速走行時の再探索時間が長い場合があります。

タイヤを交換したとき現在地マークがずれる場合があります。

現在地マークを手動で修正したときに、正しい位置に修正しない状態で走行すると、その後正しく位置を表示しません。

再探索しても、ルートが変わらない場合があります。

離島や周囲に案内可能な道路がないところが現在地・目的地・通過点として設定されている場合に、ルートが探索されないことがあります。

現在地と目的地が近い場合にルートが表示されない場合があります。

有料優先を選択しても必ず有料道路を通るわけではありません。

同様に優先しない条件でも有料道路を使うルートが表示されることがあります。

(「有料道路を優先する、しない」とは、有料道路と一般道路のいずれの道を選ぶことも可能な場合、どちらを優先するかを設定するものです)

6.ETC

Q&A

Q1. ETCを利用するには何が必要なの？

- A1. 本機とETCカード（クレジットカード会社発行など）が必要です。
また、実際のETC利用にあたっては、本機にセットアップを行う必要があります。

Q2. 本機の載せ換えは自分でできるの？

- A2. ETCは料金を精算する機器ですので、載せ換えについてはお買い上げの販売店でご確認の上、指定の取付店で行ってください。

Q3. 本機を取り付けできない車両はあるの？

- A3. フロントガラスが熱線反射ガラスの場合など、路側アンテナと通信ができないため取り付けできない場合があります。車両を変更する場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

Q4. 車両を変更する場合はどうするの？

- A4. 車両を変更すると、本機を再セットアップする必要があります。再セットアップについては、お買い上げの販売店にご相談ください。

Q5. ETC車線内での走行速度は？

- A5. ETC車線内では発進制御装置（開閉バー）の手前で十分止まれる速度まで減速し、開閉バーが開いて安全であることを確認してから通過してください。また前走車がいる場合は、前走車が急停車しても十分止まれる車間距離を確保してください。

Q6. 料金所入口はETCを利用したが、料金所出口にはETCが導入されていない場合はどうなるの？

- A6. 本機に挿入されているETCカードを係員に渡してください。ETCカードリーダーで料金精算を行います。この場合も現金を支払うことなく通過できます。

Q7. 料金所入口でETCがなく、通行券をもらって有料道路に入り、料金所出口でETCが導入されている場合は通過できるの？

- A7. 料金所出口で係員のいるETC混在車線または一般車線で停車し、通行券と一緒にETCカードを渡しETCカードリーダーで料金精算を行います。この場合も現金を支払うことなく通過できます。

Q8. ETCカードが挿入されていないとどうなるの？

- A8. ETCカードが挿入されていないとETCカード未挿入車両とみなされETC専用車線は通行できません。ETC混在車線または一般車線を通行してください。

Q9. 本機1台に対し、何枚までのETCカードが使えるの？

- A9. ETCカードは、何枚でも使えます。本機所有者だけでなく、同乗者の方がETCカードをお持ちであれば使用して頂くことが可能です。ただし、料金所の入口と出口では同一のETCカードを使用してください。
入口と出口で別のETCカードを使用した場合、正常に通過できません。

6.ETC

Q10. 本機を取り付けた車両に対して、ETC車線までうまく誘導してくれるの？

A10. 案内表示板や標識などにより、ETC車線まで誘導します。

Q11. 領収書はもらえるの

A11. 領収書はその場では発行されません。通行時、その場で証明が必要な場合はETC混在車線または一般車線で一旦停止の上、ETCカードで料金精算し通常の利用明細書をもらってください。

Q12. 使った覚えのない請求書がきたときはどうするの？

A12. 心当たりのない利用明細内容に対しては、クレジットカード会社またはETC前払割引サービス利用時はETCプラザに利用実績などをお問い合わせください。



1.知っておいていただきたいこと

こんなメッセージが表示されたときは

下記のようなメッセージが表示された場合、原因と処置を参考にもう一度確認してください。

ナビゲーション全般に関係するメッセージ

メッセージ	原因	処置
GPSアンテナの接続が異常です	GPSアンテナが正しく接続されていないため。	GPSアンテナを正しく接続してください。
車速パルスが入力されていません	車速センサーと正しく接続されていないため。	車速センサーを正しく接続してください。
地図ディスクが入っていません 地図ディスクを入れて下さい	地図ディスクが挿入されていないため。	地図ディスクを挿入してください。
地図データが読めません 地図ディスクが正しいかご確認下さい	地図ディスク以外を挿入しているため。	挿入されているディスクを取り出し、正しい地図ディスクを挿入し直してください。
地図ディスクが正しく読めません 地図ディスクの傷、汚れをご確認下さい	地図ディスクに傷、汚れなどがあり、正常にデータが読めないため。	地図ディスクに傷、汚れなどがないかお確かめの上、販売店にご相談ください。
地図ディスクを確認しています しばらくお待ちください	地図ディスクのデータ読み込み中のため。	地図が表示されるまでしばらくお待ちください。
プレーヤーが高温のため 地図データが読めません	DVDプレーヤーの温度が高くなっているため。	温度が下がるまで、しばらくお待ちください。
走行中はスクロールできません 停車してからお使い下さい	走行中に地図のスクロールをさせようとしたため。	車を停車させて、地図をスクロールさせてください。
市街図がありません 広域な地図に切り替えます	市街図のデータがないエリアの地図を表示しようとしたため。	50mスケール以上の地図をお使いください。
この位置に登録されている施設・会社はありません	市街図で施設情報のデータが登録されていないため。	違う場所をお探してください。(地図ディスクに情報が登録されている施設のみ表示させることができます。)
入力文字数が一杯です	メモリ地点などの名称の入力文字数が多すぎるため。	文字数を減らして、入力してください。

メッセージ	原因	処置
1桁目は0を入力して下さい	電話番号の先頭に市外局番“0・・”が入力されていないため。	市外局番から入力してください。
市外局番から入力して下さい	電話番号の先頭に市外局番“0・・”が入力されていないため。	市外局番から入力してください。
郵便番号は7桁で入力して下さい	郵便番号で地図を呼び出すとき、入力した番号が7桁でないため。	郵便番号は、7桁入力してください。
マップコードの入力桁数が一杯です	マップコードの指定入力桁数をオーバーしているため。	マップコードは、6～10桁入力してください。 (高分解能モードのときは、*の後に1～2桁入力してください。)
履歴が登録されていません	過去に設定された目的地がないため。	目的地履歴が登録されてからお使いください。(目的地履歴は目的地を設定すると履歴として残ります)
自宅が登録されていません メニューのメモリ地点から登録できます	メモリ地点の自宅が登録されていないため。	メモリ地点の自宅を登録してからお使いください。(139ページ参照)
特別メモリ地点が登録されていません メニューのメモリ地点から登録できます	メモリ地点の特別メモリが登録されていないため。	メモリ地点の特別メモリを登録してからお使いください。(153ページ参照)
電話番号の入力桁数が一杯です	入力された電話番号が間違っているため。	正しい電話番号を入力してください。
現在地周辺に案内できる道路がありません 地図を参考に走行して下さい	現在地周辺にルート案内できる道路がないため。	地図を参考に走行してください。
現在地・目的地周辺に案内できる道路がありません 地図を参考に走行して下さい	現在地と目的地周辺にルート案内できる道路がないため。	地図を参考に走行してください。
目的地周辺に案内できる道路がありません 地図を参考に走行して下さい	目的地周辺にルート案内できる道路がないため。	地図を参考に走行してください。

➡ 次ページに続く

1.知っておいていただきたいこと

メッセージ	原 因	処 置
ルートに季節交通規制区間があります ルート変更から規制を回避するルートが探索できます	季節交通規制を含んだルートを探したため。	季節規制を回避するルートに変更したい場合は、ルート変更から季節規制を回避してください。(92ページ参照)
目的地が遠すぎます 直線距離5000km以内に 目的地の変更をお願いします	設定した目的地が遠すぎるため。	目的地は、直線距離5000km以内に設定してください。
IC指定は400mから 13 Kmの範囲で変更可能です	400m～13 Kmスケール以外の地図で出入口インターチェンジ(IC)の指定をしようとしたため。	地図の縮尺を400m～13 Kmスケールにしてください。(35ページ参照)
出口専用のICです 入口指定できません	出入口インターチェンジ(IC)の指定で出口専用のICを指定しようとしたため。	別のICを指定してください。
入口専用のICです 出口指定できません	出入口インターチェンジ(IC)の指定で入口専用のICを指定しようとしたため。	別のICを指定してください。
通過道路は2ヶ所設定済みです 解除してからお使い下さい	ルートの変更で通過道路の指定を3箇所以上設定しようとしたため。	通過道路の指定は2箇所までです。不要な通過道路を解除して追加してください。
付近に案内可能な道路がありません 移動してから再操作をお願いします	ルートの変更で通過道路の指定をするときに、通過道路とする道路がないため。	地図を移動して、道路付近に通過道路を指定してください。
これ以上設定できません 消去してからお使い下さい	目的地を5箇所より多く設定しようとしたため。	目的地は、5箇所まで設定できます。不要な目的地を消去して、追加してください。(101ページ参照)
新しいルートが探索できませんでした 前のルートでご案内します	ルートの再探索で新しいルートが見つからなかったため。	現状のルートで案内します。 (ルート案内を参考に走行してください。)
はすぐ近くです 地図を参考に走行して下さい	ルート設定の目的地を近くに設定しようとしたため。	目的地が近いので、地図を参考に走行してください。
都市高マップは200m図より 詳細な地図では表示できません	都市高マップの描画縮尺範囲外のため。	地図の縮尺を200m～1.6 Kmスケールにしてください。(35ページ参照)
都市高マップは1.6 km図より 広域な地図では表示できません	都市高マップの描画縮尺範囲外のため。	地図の縮尺を200m～1.6 Kmスケールにしてください。(35ページ参照)
周辺に該当する施設がありません	周辺施設の検索で近くに該当する施設が見つからないため。	違う場所でお探してください。

メッセージ	原 因	処 置
ルート沿いに該当する施設がありません	周辺施設のルート沿い検索で近くに該当する施設が見つからないため。	違う場所でお探してください。
該当する電話番号が検索できません 確認して修正して下さい	電話番号で地図を呼び出すとき、入力した番号が登録されていないなどの原因で、地図が呼び出せなかったため。	電話番号を再度入力し直しても地図が呼び出せないときは、ほかの方法で地図を呼び出してください。
該当する郵便番号が収録されていません 確認して修正して下さい	郵便番号で地図を呼び出すとき、入力した番号が登録されていないなどの原因で、地図が呼び出せなかったため。	郵便番号を再度入力し直しても地図が呼び出せないときは、ほかの方法で地図を呼び出してください。
該当するマップコードが収録されていません 確認して修正して下さい	マップコードで地図を呼び出すとき、入力した番号が登録されていないなどの原因で、地図が呼び出せなかったため。	マップコードを再度入力し直しても地図が呼び出せないときは、ほかの方法で地図を呼び出してください。
この縮尺では位置が特定できません 詳細な地図に切り替えます	800mスケール図より広域の地図で目的地、メモリ地点などを設定・登録しようとしたため。	目的地、メモリ地点などの設定・登録はできるだけ詳細な地図（800mスケール図以下）で行ってください。
目的地周辺に河川などの水域があります 目的地の移動をしますか？	目的地と最寄りの道路との間 に、河川などがあるため。	はい にタッチしたあと、地図を移動して、道路付近に目的地を設定してください。表示されている位置に目的地を設定するときは、 いいえ にタッチしてください。
メモリ地点が登録されていません メモリ地点を登録してからお使い下さい	メモリ地点が登録されていないときに、メモリ地点で地図を呼び出そうとしたため。	メモリ地点を登録してからお使いください。（143ページ参照）
これ以上登録できません 消去してからお使い下さい	メモリ地点を登録した数が106箇所のときに、さらに登録しようとしたため。	不要なメモリ地点を消去してから登録してください。（152ページ参照）
施設情報は800m図より広域の地図には表示されません	施設情報表示中に800mスケールより広域の地図にしたため。	800mスケール以下の詳細な地図に切り替えてください。（35ページ参照）
VICS情報は800m図より広域の地図には表示されません	VICS情報表示中に800mスケールより広域の地図にしたため。	800mスケール以下の詳細な地図に切り替えてください。（35ページ参照）

➡ 次ページに続く

1.知っておいていただきたいこと

メッセージ	原 因	処 置
施設情報・VICS情報は800m 図より広域の地図には表示され ません	施設情報・VICS情報表示中に 800mスケールより広域の地 図にしたため。	800mスケール以下の詳細な地図に切 り替えてください。(35ページ参照)
VICSの文字(図形)情報を受信 していません VICS選局で周波数をご確認下 さい	FM多重放送を行っている放送 局を受信できていないため。	オーディオの電源をONにして、VICS 選局の周波数をご確認ください。(166 ページ参照)
VICS文字情報を受信中です しばらくお待ち下さい	FM多重放送のVICS文字情報 を受信中のため。	しばらくして受信できてから、ご覧く ださい。
VICSの図形情報を受信中です しばらくお待ち下さい	FM多重放送のVICS図形情報 を受信中のため。	しばらくして受信できてから、ご覧く ださい。
オーディオオフ中はVICS放送 局を選局できません 設定のみ変更できます	オーディオの電源がOFFで、 VICSの選局を設定しようとし ているため。	VICSを選局、受信する場合は、オーデ ィオの電源をONにしてください。
最新のVICS割込情報はありま せん	VICSの割込み情報を受信して いないため。	受信できてからご覧ください。(30分 以内に受信したVICSの割込み情報を表 示します。)
走行中は自動送りできません 停車してから自動送りを再開し ます	走行中にVICS情報やFM多重 情報を自動ページ送り表示し ようとしたため。	停車してから、ご利用ください。
渋滞情報が変わりました 新しいルートでご案内します	この先のルートのVICSの渋滞 情報が変わったので、新しいル ートを再探索したため。	渋滞を避けた新しいルートで案内します。 (ルート案内を参考に走行してください)
この情報は停車中にご覧になれ ます	この情報は、走行中にご覧に なれません。	停車してから、ご利用ください。
受信中です しばらくお待ち下 さい	FM多重放送を受信中のため。	しばらくして受信できてから、ご覧くだ さい。
FM多重放送を受信できません	FM多重放送を行っている放送 局を受信できていないため。	FM多重の選局が正しいかご確認の上、受 信感度のよい場所でご覧ください。
FM多重放送を選局中です しばらくお待ち下さい	FM多重放送を受信中のため。	しばらくして受信できてから、ご覧くだ さい。
これ以上記録できません 消去してからお使い下さい	登録したメモ記録が20件のと きに、さらに登録しようとし たため。	不要なメモ記録を消去してから追加し てください。(196ページ参照)
のため FM多重放送を受信できません	AMラジオ受信中、TV受信 中、オーディオの電源がOFFで あるため、FM多重放送を受信で きないため。	FM多重の放送を行っている放送局を受 信してご覧ください。
情報がありません ディスクをご確認下さい	地図ディスクに情報データが 入っていないため。	情報データの入っている地図ディスク をご使用ください。

メッセージ	原因	処置
日付が間違っています 確認して修正して下さい	メンテナンスの日付の入力内容が間違っているため。	正しい日付を入力してください。(198ページ参照)
設定された目的地の電話番号が 検索できませんでした	電話帳機能のメモリ地点リストから電話番号データが検索できないため。	メモリ地点に正しい電話番号が設定されているかご確認ください。(148ページ参照)

1.知っておいていただきたいこと

ETCに関するメッセージ

オンスクリーンメッセージ

メッセージ	原 因	処 置
ETCカードが挿入されていません	ETCにカードが挿入されていないため。	ETCカードを正しく挿入してから、ETCをご利用ください。 (末尾にエラーコードが表示されている場合は、次ページを参照ください。)
カードが読めません。 カードをお確かめ下さい	ETCカードが正しく読めないため。	カードをお確かめの上、正しく挿入してください。 (末尾にエラーコードが表示されている場合は、次ページを参照ください。)
ETCカードに書き込みできません。 カードをお確かめ下さい	ETCカードにデータを書き込む事ができなかったため。	販売店、もしくはカード発行会社にご相談ください。 (末尾にエラーコードが表示されている場合は、次ページを参照ください。)
ETCゲートとの通信に失敗しました	本機と料金所間におけるデータ通信が失敗したため。	料金所の係員の指示に従ってください。 (末尾にエラーコードが表示されている場合は、次ページを参照ください。)
ETCに異常が発生しました。 ETCはご利用できません	本機に何らかの異常があるため。	販売店にご相談ください。 (末尾にエラーコードが表示されている場合は、次ページを参照ください。)
ETCゲートをご利用できません	ETCが未接続状態か、セットアップされていないなどによりETCをご利用できないため。	販売店にご相談ください。
レーン運用は実際の状況に従って下さい	ETCを利用せずに高速道路などに入っているため。	一般ゲートをご利用ください。
現在ETCをご利用になっていません	ETCを利用せずに高速道路などに入っているため。	一般ゲートをご利用ください。

ETC統一エラーコード一覧

エラーコード	原因	処置	お問い合わせ先
01	ETCカード挿入異常	ETCカードの挿入状態をご確認のうえ、再度挿入してください。	—
02	データの処理異常	「ETCカード挿入時」 挿入されたETCカードのデータが読み出せませんでした。再度挿入してください。	お買い上げの販売店
		「ETC利用時」 料金所にて車両の停止が案内（表示）されることがあります。車両停止後、係員の指示にしたがってください。	
03	ETCカード異常	挿入されたカードがETCカードであると認識できませんでした。正しいETCカードであること、および挿入方向などをご確認の上、再度挿入してください。	ETCカード発行会社
04	本機の故障	お買い上げの販売店にお問い合わせください。	お買い上げの販売店
05	ETCカード情報の異常	挿入されたカードがETCカードであると認識できませんでした。正しいETCカードであることをご確認の上、再度挿入してください。	お買い上げの販売店
06	本機情報の異常	本機と料金所間におけるデータ処理にエラーが発生しました。係員の指示にしたがってください。	—
07	通信異常	本機と料金所間におけるデータ処理にエラーが発生しました。係員の指示にしたがってください。	—
	ETCが利用不可	「予告アンテナ通過時」 ETCがご利用できません。ETC混在車線または一般車線に進出し、係員の指示にしたがってください。	お買い上げの販売店
		「料金所通過時」 ETCがご利用できません。係員の指示にしたがってください。係員が不在の場合にはお近くのインターホンにてお問い合わせください。	
	本機の未セットアップ	車両の情報などが本機に登録されていません。本機のセットアップ作業をご依頼ください。	お買い上げの販売店






1.知っておいていただきたいこと

故障とお考えになる前に

ちょっとした操作の違いで故障と間違えることがありますので、以下の表に基づき、まず、確認してください。

処置をしても直らないときは、販売店で点検をお受けください。

ナビゲーション全般に関係すること

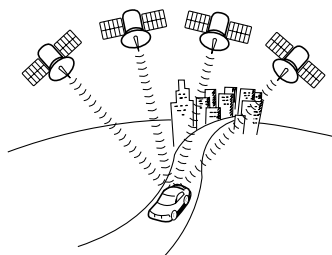
症 状	考えられること	処 置
走行しても地図が動かない。	現在地画面以外になっていませんか。	現在地画面を表示させてください。 (29ページ参照)
自車位置マーク  が表示されない。	現在地画面以外になっていませんか。	現在地画面を表示させてください。 (29ページ参照)
G P Sマークが表示されない。	G P S 情報を利用できない状態ではありませんか。	周囲に障害物がない所へ移動するか、G P S アンテナ上部に物が置いてあるときは、取り除いてください。
案内音声が出力されない。	各種設定の「自動音声案内」が しない になっていませんか。	各種設定の「自動音声案内」の する にタッチしてください。
	案内中止になっていませんか。	目的地案内を中止したときは、目的地案内を再開させてください。 (112ページ参照)
	案内の音量が小さく(音声 O F F に)になっていませんか。	音量を大きくしてください。 (27ページ参照)
モニターの画面中に小さな斑点や輝点がある。	液晶パネル特有の現象です。液晶パネルは非常に精密度の高い技術でつくられており、99.99%以上の有効画素がありますが、0.01%以下の画素欠けや常時点灯するものが生じることがあります。	故障ではありませんので、そのままご使用ください。
エンジンスイッチをONの位置にしたあと、しばらく画面にムラがある。	寒冷時、液晶パネルのバックライトの特性上、光ムラが発生することがあります。	バックライトが温まれば、数分後には解消されます。
画面が見にくい。	画面のコントラスト、明るさ調整は適正ですか。	コントラスト、明るさを調整してください。(25ページ参照)
実際の現在地と異なる場所に自車位置マーク  が表示されている。(自車位置マーク  がずれている。)	人工衛星の状態、車両の状態(走行場所や運転条件)などにより、自車位置マーク  がずれることがあります。また、新設道路など、地図データが実際の道路形状と異なる道路を走行すると、自車位置マーク  がずれることがあります。	しばらく走行すると、マップマッチングやG P S 情報が利用されて、現在地が自動的に修正されます。(場合によっては、数分程度かかることがあります。) G P S 情報が利用されず、現在地が自動的に修正されないときは、安全な場所にいったん停車して、現在地の修正を行ってください。(220ページ参照)

症 状	考えられること	処 置
リストの中に目的の市町村名がない。	リストを50音ごとに飛ばして動かしていませんか。	1項目ずつ動かしてください。 (22ページ参照)
地図上にVICS情報が表示されない。	スクロールさせても情報がない場合、情報をまだ受信していない。	受信状態が悪い場合、情報を受信するまで数分かかることがあります。
	VICS放送を行っている放送局が受信できていない。	VICS放送を行っている放送局が受信できる場所に移動してください。
	VICS表示がOFFになっている。	VICS表示をONにしてください。
	オーディオがOFFになっている。	オーディオをONにしてください。
	表示情報の設定が全てOFFになっている。	表示情報の設定をONにする。
	VICSサービスエリアをはずれているとき。	VICSの提供エリアは、同梱の資料を参照してください。
	地図データ情報が古い。VICSエリアは毎年拡大され、そのエリアは地図データにより更新されます。	最新版の地図データにバージョンアップしてください。(バージョンアップは有償です。)
	スクロールさせたら表示する場合は、そのエリアには情報がない。	情報を受信次第表示されます。
	VICS放送が行われていない時間帯であるとき。	情報を受信次第表示されます。
VICS情報の表示が乱れる。	電波や光の情報がうまく受信されない。	情報を受信次第表示が更新されます。
VICS 15:37 の時間が時刻と違う。	時計ではなく、表示中のVICS情報の提供時刻を示しています。VICS情報を長時間受信していない場合、古い時間が表示されます。	情報を受信次第更新されます。

2.用語説明

より楽しく有効に利用していただくために、次に出てくる用語の説明をご一読ください。

GPS(Global Positioning System)



GPSは、高度約21000kmの軌道上を周回するGPS衛星から地上に放射される電波を受信して、現在の位置（緯度、経度、高度）を知ることができるシステムです。

この衛星は、主として軍事利用のために米国国防総省によって打ち上げられ管理されていますが、民間の使用も解放されています。

自立航法

車速センサーと振動ジャイロセンサーからのデータによって自転車走行軌跡を求め、現在地を表示する技術です。

トンネルや高架下道路などでも自転車の現在地を表示できます。

広域地図、詳細地図

広域地図とは縮尺の大きな地図で、詳細地図とは縮尺の小さな地図のことです。地図の縮尺は1/2048万、1/1024万、1/512万、1/256万、1/128万、1/64万、1/32万、1/16万、1/8万、1/4万、1/2万、1/1万、1/5000、1/2500です。

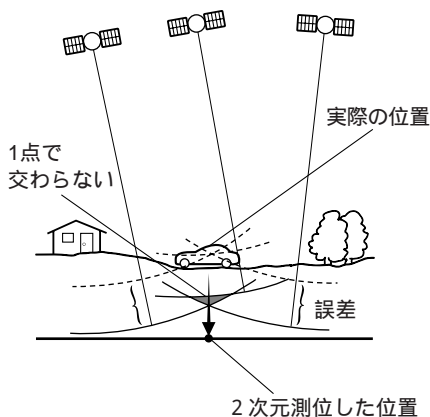
測位

3個以上のGPS衛星からの電波を受信して、自転車の現在地を測定することです。本機では、3個以上のGPS衛星の電波を受信して測位可能な場合に、現在地画面上の左上部に **GPS** を表示します。

（設定や登録の画面では、**GPS** は表示しません。）



2次元測位と3次元測位



GPSは3点測量の原理にしたがって位置を計算しています。

1個の衛星から電波を受信するとその衛星との距離がわかり、3個の衛星から受信すると現在地が測位できます。

しかし、実際にはGPS衛星およびナビユニットに誤差があるので、3個のGPS衛星からの電波しか受信できないときには、緯度と経度の2次元で測位しています。この場合は精度が低くなります。

また、4個以上のGPS衛星からの電波を受信したときは、緯度、経度、高度の3次元で測位しています。3次元測位は2次元測位より精度が上がり、自車位置の表示の誤差も少なくなります。

振動ジャイロセンサー

走行中に右や左にどれだけ曲がったかを電氣的に検出するセンサーです。

本機の自立航法では、このセンサーが非常に重要な役割を果たしています。

ETC車線

ETC車載器（本機）を利用して料金の支払いができる車線で、ETC専用車線とETC混在車線があります。

ETC専用車線

ETC車載器（本機）を利用する場合のみ通行可能な車線です。

ETC混在車線

ETC車載器（本機）を利用する場合と現金やカードなどの精算方式を利用する場合のいずれも通行可能な車線です。

一般車線

ETCを利用して料金の支払いはできません。現金やカードなどの精算方式のみ利用できる車線です。

2.用語説明

ETCカードリーダー	ETCカードのデータを読み取る装置です。このETCカードリーダーが設置されている料金所では、一般車線でも収受員にETCカードを渡すことで精算することができます。
予告アンテナ	料金所の手前に設置され、ETC車載器（本機）と通信しETCカードが正常に挿入されているかどうか、ETC車線を利用できるかどうかなどをETC車載器を通じて運転者にあらかじめ通知するためのアンテナです。
経路チェックアンテナ	ジャンクション分岐箇所や有料道路出口などに設置され、経路情報をETC車載器（本機）に記録するためのアンテナです。
払い戻しアンテナ	ジャンクション分岐箇所や有料道路出口などに設置され、割引対象車両に対し通行料の一部払い戻しを行うためのアンテナです。

3. 目的別索引

地図に関して

< 地図の表示について >

地図画面の見方を知りたい

「ナビゲーション画面の見方」 P16

地図記号について知りたい

「凡例」 「取扱説明書クイックガイド編」

「VICS記号（凡例）」 P176

現在地を知りたい

「現在地の表示」 P29

地図を移動したい

現在地付近の地図を見たい

「地図の移動（ワンタッチスクロール）」 P30

スクロール地点の地名を知りたい

「スクロール時の位置名称表示を設定する」 P31

地名などの文字の大きさをかえたい

「スケラブルフォント」 P50

地図に表示されているタッチスイッチを消去したい

「タッチスイッチ（コマンド）の表示切り替え」 P31

地図の大きさ（縮尺）をかえたい

200Kmスケール～50mスケールの間で切り替えたい

「地図縮尺の切り替え」 P35

次の目的地までのルート全体を表示させたい

「目的地までのルート表示縮尺に切り替える」 P36

市街図の表示に切り替えたい

「市街図の表示」 P37

3. 目的別索引

地図の表示方法をかえたい

地図の向いている向きをかえたい	
「地図向きの切り替え」	P 39
車の進行方向の地図を広げたい	
「フロントワイド表示の切り替え」	P 40
画面を2分割して表示させたい	
「2画面表示の切り替え」	P 41
ハイウェイモードを表示させたい	
「ハイウェイモード画面（高速略図）」	P 43
地図を立体的に表示させたい	
「3D表示の設定」	P 45
より実際に近づけて表示させたい	
「ビジュアルマップの表示」	P 51

地図にさまざまな情報を表示させたい

立体的な施設マークを表示させたい	
「立体ランドマークの表示」	P 54
施設（コンビニ・ガソリンスタンドなど）を表示させたい	
「施設の表示」	P 58
目的地に到着する時間を表示させたい	
「タッチスイッチ（コマンド）の表示切り替え」	P 31
名称（交差点・インターチェンジ・ビルなど）を ポップアップで表示させたい	
「ポップアップ名称の表示」	P 53
県境の通過を表示させたい	
「県境案内の設定」	P 57
現在時刻を表示させたい	
「時計表示の切り替え」	P 26
交通事故多発地点をマーク表示させたい	
「交通事故多発地帯地点警告」	P 55

地図の画質をかえたい

明るさやコントラストをかえたい	
「画面の調整」	P 25
地図の色をかえたい	
「地図の表示色の切り替え」	P 26

< 地図の呼び出しについて >

地図を呼び出したい

「地図の呼び出し方法」	P65
施設の名称または住所の一部を入力して呼び出したい	
「50音で地図を呼び出す」	P67
施設を検索して呼び出したい	
「施設で地図を呼び出す」	P72
住所を検索して呼び出したい	
「住所で地図を呼び出す」	P74
電話番号を入力して呼び出したい	
「電話番号で地図を呼び出す」	P75
郵便番号を入力して呼び出したい	
「郵便番号で地図を呼び出す」	P77
登録した地点から呼び出したい	
「メモリ地点で地図を呼び出す」	P78
以前の目的地から呼び出したい	
「目的地履歴から地図を呼び出す」	P78
マップコードを入力して呼び出したい	
「マップコードで地図を呼び出す」	P77
周辺の施設を検索して呼び出したい	
「周辺施設で地図を呼び出す」	P79

3. 目的別索引

目的地案内に関して

< 目的地案内を開始する前に >

目的地を決めたい

「目的地の設定」 P 86

案内を開始させたい

「案内の開始」 P 112

案内をする前にデモを見たい

「デモンストレーション（デモ）」 P 112

表示されているルート以外のルートを知りたい

「5ルート同時表示（5ルート探索機能）」 P 95

< 目的地案内を開始する前、または目的地案内中に >

目的地までのルート（案内道路）を知りたい

「ルート情報（案内道路情報）の表示」 P 94

目的地を追加したい

「目的地の追加」 P 97

通るインターチェンジ（IC）を決めたい

「出入口インターチェンジ（IC）の指定」 P 104

通る道路を決めたい

「通過道路の指定」 P 107

表示されているルートをかえたい

「探索条件の変更」 P 99

< 目的地案内中に >

踏切・合流・カーブの警告情報が知りたい

「道路形状警告」 P 56

音声案内の音量をかえたい

「音量の設定」 P 27

料金所で金額を知りたい

「料金案内」 P 120

曲がる交差点の目印を知りたい

「音声案内」 P 126

曲がる交差点を立体に表示したい

「3D交差点拡大図案内画面」 P 115

進む車線を知りたい

「レーン（車線）リスト自動表示」 P 115

案内をやめたい

目的地を消去せずに案内を一時的に中止したい

「案内の中止・再開」 P 112

目的地を消去して案内を中止したい

「目的地の消去」 P 101

都市高速の地図を表示させたい

「都市高マップ」 P 124

全ルート図を表示させたい

「全ルート図の再表示」 P 129

表示されているルートをかえたい

表示されているルートからはずれてしまった

「ルートの再探索」 P 136

3.目的別索引

VICS

< VICSについて >

VICS放送を受信したい

「VICS提供放送局の選局」.....P166

VICS情報を地図に表示させたい

「VICS情報の表示」.....P170

VICS文字情報を表示させたい

「VICS文字情報の表示」.....P174

VICS図形情報を表示させたい

「VICS図形情報の表示」.....P175

VICS記号について知りたい

「VICS記号」.....P176

情報

< 情報について >

車両のメンテナンス時期を記憶させたい

「メンテナンス機能」.....P197

施設の情報（住所・料金など）が知りたい

「情報付施設の検索」.....P208

施設の電話番号が知りたい

「電話帳機能」.....P206

カレンダーを表示させたい

「カレンダー機能」.....P207

その他

< 便利な機能 >

メニュー画面の色をかえたい

「壁紙の設定」 「取扱説明書オーディオ編」

操作の手引きとなる説明音声がかきたい

「操作説明音声の設定」 P28

地図に目印をつけたい

自宅に目印をつけたい

「自宅の登録・修正・消去」 P139

覚えておきたい場所に目印をつけたい

「メモリ地点の登録」 P143

「特別メモリ地点の登録」 P153

よく使う機能をあらかじめ登録しておきたい

「ショートカット」 P33

< わからなくてお困りのとき >

リスト画面の動かし方がわからない

「リスト画面の切り替え方」 P22

タッチスイッチの機能が知りたい

「ヒント機能の操作」 P24

画面のメッセージがわからない

「こんなメッセージが表示されたときは」 P238

故障かどうかわからない

「故障とお考えになる前に」 P246

GPSマークが表示されていない

「GPSについて」 P18

4.索引

五十音順

ア

迂回メモリ地点の登録	156
音声案内	126
オンルートスクロール	131

カ

画面の調整	25
カレンダー機能	207
季節規制区間の表示	92
距離の補正	221
県境案内	57
現在地の修正	220
現在地の表示	29
交差点案内	113
高速分岐案内	122
交通事故多発地点警告	55

サ

残距離表示の切り替え	129
シーズンレジャーランドマーク	52
市街図の表示	37
自転車位置マーク	16
施設の表示	58
自宅の登録	139
自動再探索	137
車両情報を設定する	121
情報付施設の検索	208
ショートカット	33
ショートカット学習	111
スケール表示	16
スケーラブルフォント地図表示	50
精度と誤差	230
セットアップ	178
全ルート図表示	89
操作説明音声の設定	28

タ

タイムスタンプ	170
タッチスイッチ	31
地図縮尺の切り替え	35
地図の呼び出し方法	65
地点の登録	138
通過道路の指定	107
提携駐車場の検索	82
データベースについて	1
出入口インターチェンジ(IC)の指定	104
デモンストレーション(デモ)	112
電話帳機能	206
到着予想時刻の表示	119
道路形状警告	56
特別メモリ地点の登録	153
都市高マップ	124

ナ

ナビゲーション画面の見方	16
ナビの設定の記憶	226
ノースアップ表示	39

ハ

バーチャタウンマップ	45
ハートフル音声の設定	28
ハイウェイモード画面	43
バックモニターの操作	217
販売店の設定	203
ビジュアルシティマップ	51
昼画表示	25
ヒント機能	24
ピンポイントで検索	81
フェリー航路	118
フリーズーム	35
フロントワイド表示	40
平均車速を設定する	119
ヘディングアップ表示	39

方位マーク	16
ポップアップ名称の表示	53
ボトルネック踏切表示	55

マ

マップコード	77
マップマッチング	231
名称入力	149
メニュー画面	20
メモリ地点の登録	143
メンテナンス機能	197
目的地案内の開始・中止・再開	112
目的地の設定	86
目的地履歴の消去	159

ヤ

ユーザーカスタマイズ	226
夜画表示	25

ラ

立体ランドマークの表示	54
料金案内	120
ルート情報（案内道路情報）	94
ルート探索	88
ルートの再探索	133
ルート方向アップ表示	48
レーン（車線）リスト	115

ワ

ワンタッチスクロール	30
------------------	----

4.索引

アルファベット/数字

E

ETC	178
ETCカード	178

F

FM多重放送	193
--------------	-----

G

GPS	18
-----------	----

V

VICS	160
VICS2メディアタイプ	212

数字

2画面表示.....	41
3D表示.....	45
5ルート同時表示 (5ルート探索機能).....	95

MEMO

MEMO

MEMO

MEMO

富士通テン株式会社

〒652-8510 神戸市兵庫区御所通1丁目2番28号

電話 神戸(078)671-5081



この説明書の印刷には、植物性
大豆油インキを使用しています。

この説明書は、再生紙を使用しています。
©富士通テン株式会社 2003

090002-26470700
0308K (N)